



初期設置ウィザード 操作説明書

MUTOH Status Monitor

ご使用前に必ずお読みください

目次

1. はじめに.....	1-1
1-1 対象機種	1-1
1-2 対応 OS	1-1
1-3 対応言語	1-1
2. 初期設置ウィザードの機能.....	2
3. 初期設置ウィザード	3-1
3-1 初期設置ウィザードの起動	3-1
3-2 初期設定(MSM).....	3-5
3-3 アクティベーション.....	3-19
3-4 初期充填	3-24
3-5 用紙セット	3-66
3-6 ノズルチェック.....	3-120
3-7 クリーニング	3-125
3-8 画質調整	3-127
3-9 用紙送り補正	3-132
3-10 終了	3-141

1. はじめに

本書は、MUTOH Status Monitor(以下、MSM)の初期設置ウィザードの操作説明書です。
本機能は、統合インストーラでの各種アプリケーションのインストールを前提とします。

対象機種

対象のプリンタ機種は以下の通り。

機種	F/W バージョン	ドライババージョン
VJ-628	1.00	1.00
VJ-426UF	1.00	1.00
VJ-628X	1.00	1.00
VJ-626UF	1.00	1.00
VJ-628MP	1.00	1.00
XPJ-1682SR/1641SR	1.00	1.00
XPJ-461UF/661UF	1.00	1.00

対応OS

対応 OS は以下の通りである。

プロセッサ	対応 OS
x86	Windows 10 Windows 8／8.1 Windows 7
x64	Windows 10 Windows 8／8.1 Windows 7

対応言語

対応言語は以下の通り。

日本語	中国語	オランダ語	ポルトガル語
英語	ドイツ語	イタリア語	
韓国語	スペイン語	フランス語	

2. 初期設置ウィザードの機能

統合インストーラから指定された機種の設定アップを行い、実行結果を統合インストーラに通知する。

初期設置ウィザードが終了すると MSM は終了し、統合インストーラに処理が戻される。

個別の機能については「3 初期設置ウィザード」参照。

注 記

- 特に記載していない場合、画像は VJ-628 を使用する。

3. 初期設置ウィザード

プリンタ登録時に、プリンタの状態によって初期設置ウィザードを起動し、プリンタの初期設置をサポートします。

初期設置ウィザードの起動

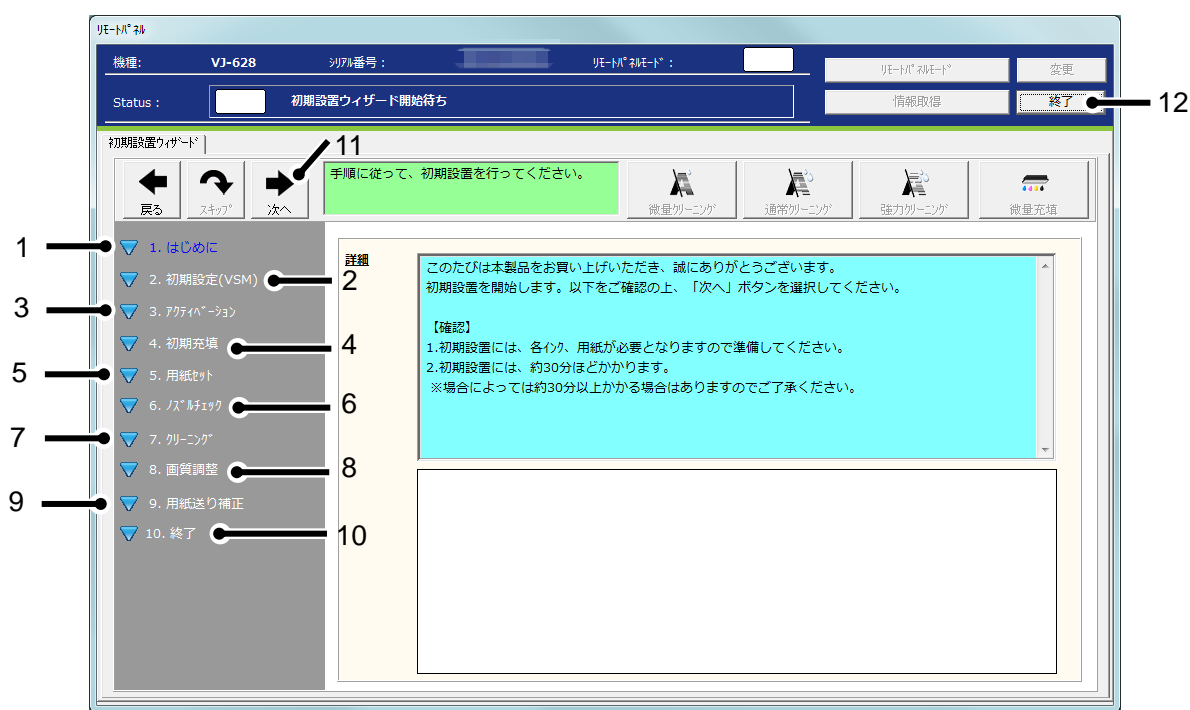
プリンタ登録時に、以下の条件をいずれか満たした場合に、初期設置ウィザードを起動します。

条件 1.MSM 初期設定が未設定の場合

条件 2.登録するプリンタのアクティベーションが未設定の場合

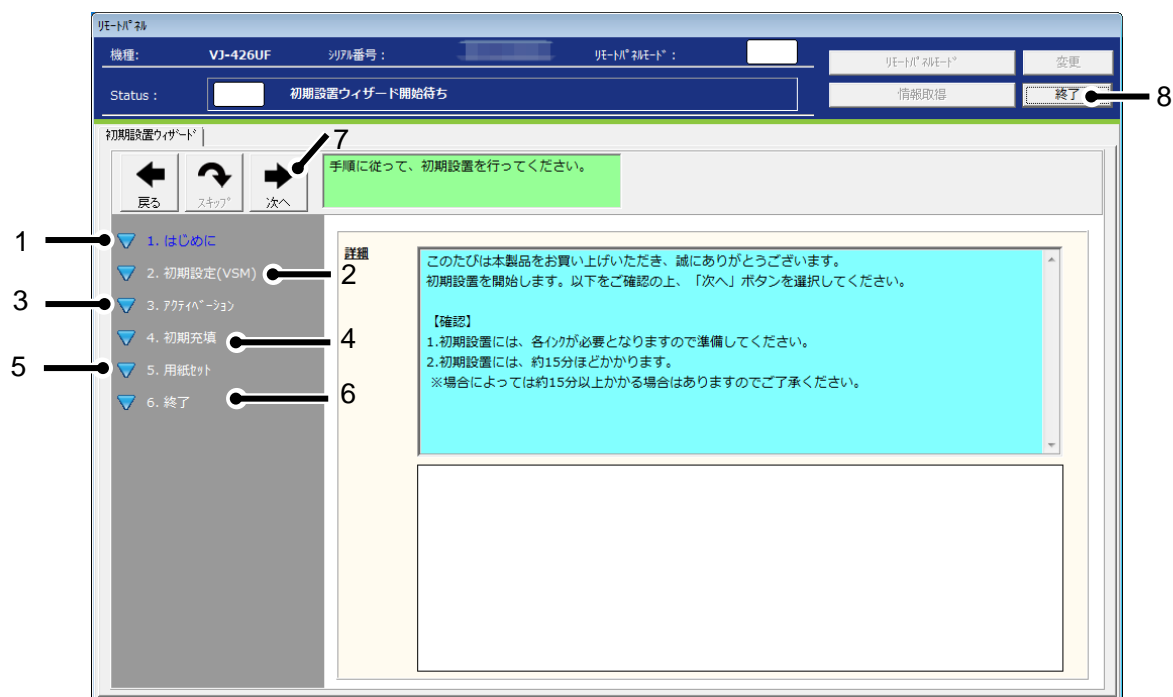
条件 3.登録するプリンタが未充填の場合

VJ-628/628X/628MP の場合



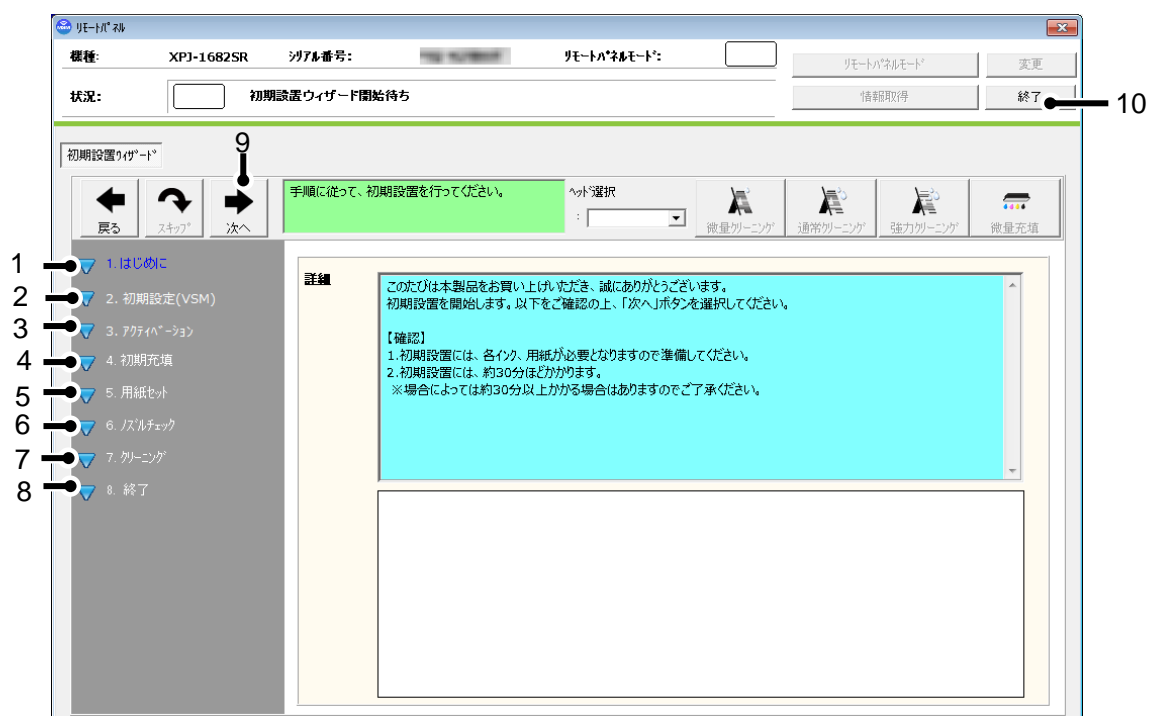
番号	名称	内容
1	はじめに	初期設置ウィザード起動時の説明を表示 「次へ」ボタンで次項に進む。
2	初期設定(MSM)	MSM の初期設定を行います。 「次へ」ボタンで、初期設定ウィザードを起動します。
3	アクティベーション	プリンタのアクティベーションを行います。 「次へ」ボタンで、アクティベーションを起動します。 ※既にプリンタがアクティベーションされている場合はスキップします。
4-9	初期充填	初期充填及び、各種調整を行います。 「次へ」ボタンで、各種設定へ移行します。 ※既にプリンタがインク充填されている場合はスキップします。
10	終了	初期設置ウィザードを終了します。
11	次へ	初期設定(MSM)へ移行します。
12	終了	初期設置ウィザードを途中で終了します。 以下の項目を完了せずに、初期設置ウィザードを途中で終了すると、プリンタは作画可能とはならない。 ・アクティベーション ・初期充填

VJ-426UF/626UF/XPJ-461UF/661UF の場合



番号	名称	内容
1	はじめに	初期設置ウィザード起動時の説明を表示 「次へ」ボタンで次項に進む。
2	初期設定(MSM)	MSM の初期設定を行う。 「次へ」ボタンで、初期設定ウィザードを起動する。
3	アクティベーション	プリンタのアクティベーションを行う。 「次へ」ボタンで、アクティベーションを起動する。 ※既にプリンタがアクティベーションされている場合はスキップする。
4-5	初期充填	初期充填及び、各種調整を行う。 「次へ」ボタンで、各種設定へ移行する。 ※既にプリンタがインク充填されている場合はスキップする。
6	終了	初期設置ウィザードを終了する。
7	次へ	初期設定(MSM)へ移行する。
8	終了	初期設置ウィザードを途中で終了する。 以下の項目を完了せずに、初期設置ウィザードを途中で終了すると、プリンタは作画可能とはならない。 ・アクティベーション ・初期充填

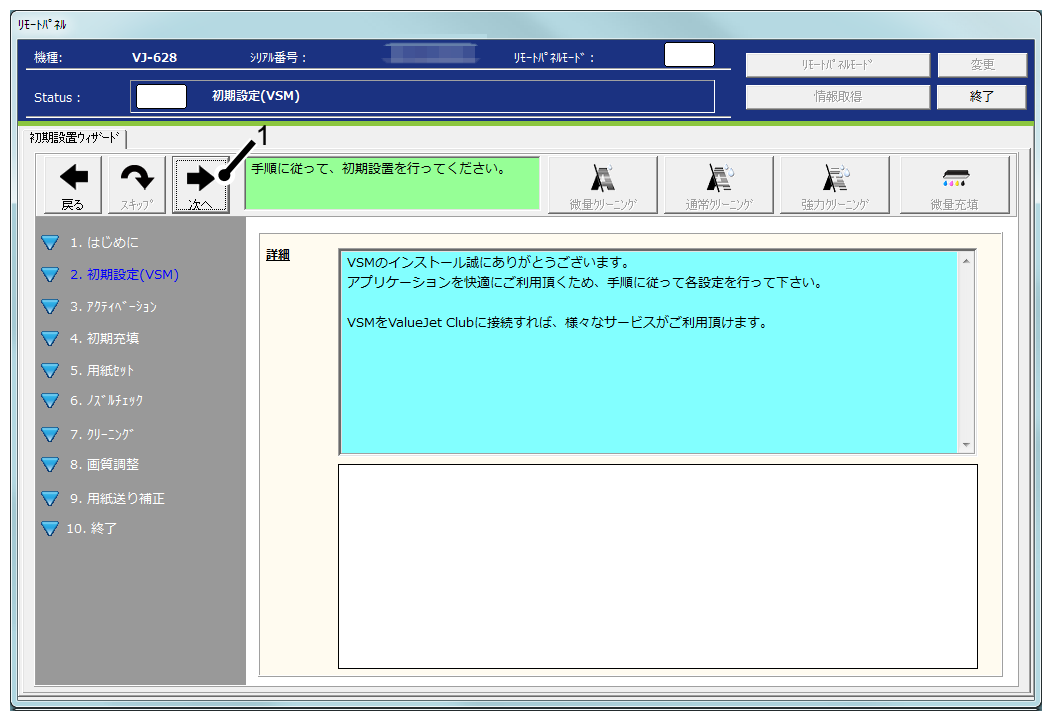
XPJ-1641SR / 1682SR の場合



番号	名称	内容
1	はじめに	初期設置ウィザード起動時の説明を表示 「次へ」ボタンで次項に進む。
2	初期設定(MSM)	MSM の初期設定を行う。 「次へ」ボタンで、初期設定ウィザードを起動する。
3	アクティベーション	プリンタのアクティベーションを行う。 「次へ」ボタンで、アクティベーションを起動する。 ※既にプリンタがアクティベーションされている場合はスキップする。
4-7	初期充填	初期充填及び、各種調整を行う。 「次へ」ボタンで、各種設定へ移行する。 ※既にプリンタがインク充填されている場合はスキップする。
8	終了	初期設置ウィザードを終了する。
9	次へ	初期設定(MSM)へ移行する。
10	終了	初期設置ウィザードを途中で終了する。 以下の項目を完了せずに、初期設置ウィザードを途中で終了すると、プリンタは作画可能とはならない。 ・アクティベーション ・初期充填

初期設定(MSM)

MSM の初期設定を行います。

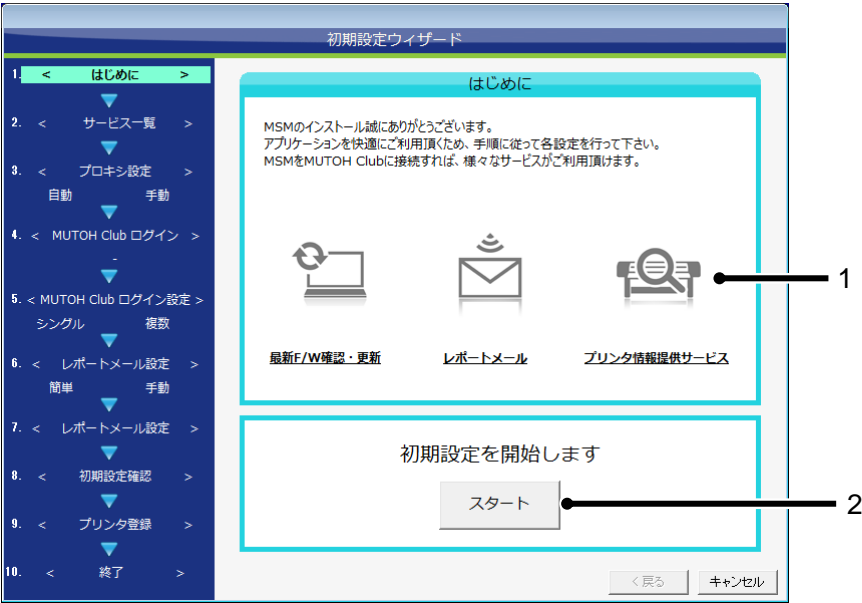


番号	名称	内容
1	次へ	初期設定ウィザードを起動します。

はじめに

MSM をはじめてご利用になる場合に表示されます。

内容を確認し、「スタート」ボタンをクリックしてください。



番号	名称	内容
1	サービス一覧	MSM を MUTOH Club に接続した場合にご利用になれる、サービス一覧です。
2	スタート	初期設定を開始します。

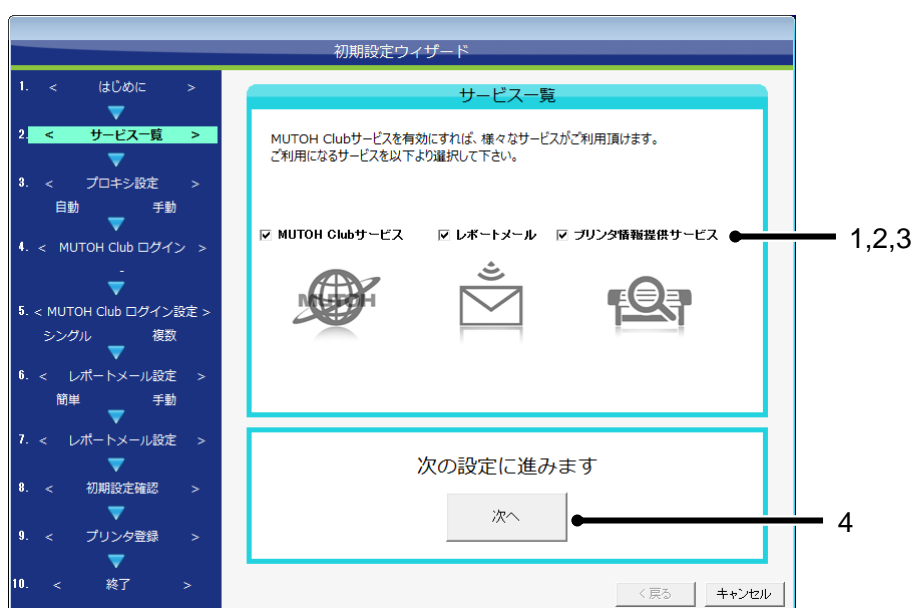
サービス一覧

利用する MUTOH Club サービス内容を設定します。

利用するサービスを選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

注 記

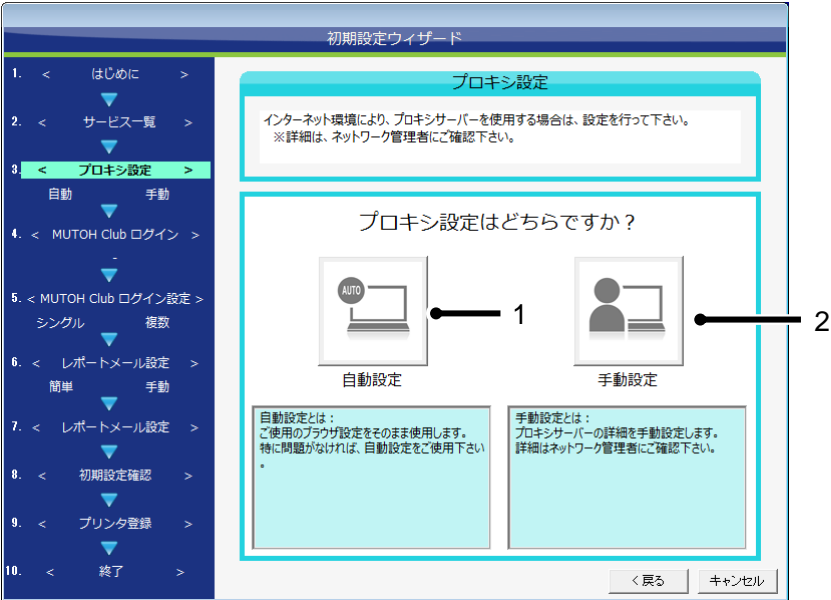
- MUTOH Club サービスを利用する場合は、インターネットを使用し、MUTOH Club へのログインが必要です。
- インターネットが利用できない環境の場合は、MUTOH Club サービスを「Off」にしてください。



番号	名称	内容
1	MUTOH Club サービス	MUTOH Club サービスを利用する場合は選択してください。 MUTOH Club サービスを Off にすると、以下のサービスはご利用になれません。
2	レポートメール	MSM から設定したメールアドレスに、レポートメールを送信するサービスを利用する場合は選択してください。
3	プリンタ情報提供サービス	MSM から MUTOH Club へプリンタ情報をバックアップし、 プリンタ情報を MUTOH Club で確認できるサービスを利用する場合は 選択してください。
4	次へ	次の設定に進みます。

プロキシ設定

インターネット環境により、プロキシサーバーを使用する場合は、設定を行ってください。



番号	名称	内容
1	自動設定	ご利用のブラウザ設定をそのまま使用します。 特に問題がなければ、自動設定をご使用ください。
2	手動設定	プロキシサーバーの詳細を手動設定します。 詳細はネットワーク管理者にご確認ください。

プロキシ手動設定

プロキシ設定を手動で行ってください。

番号	名称	内容
1	プロキシサーバーを使用する	プロキシサーバーを使用する場合はチェック、IP アドレス、ポート番号を入力してください。
2	IP アドレス	プロキシサーバーの IP アドレスを入力してください。
3	ポート番号	プロキシサーバーのポート番号を入力してください。
4	次へ	次の設定に進みます。

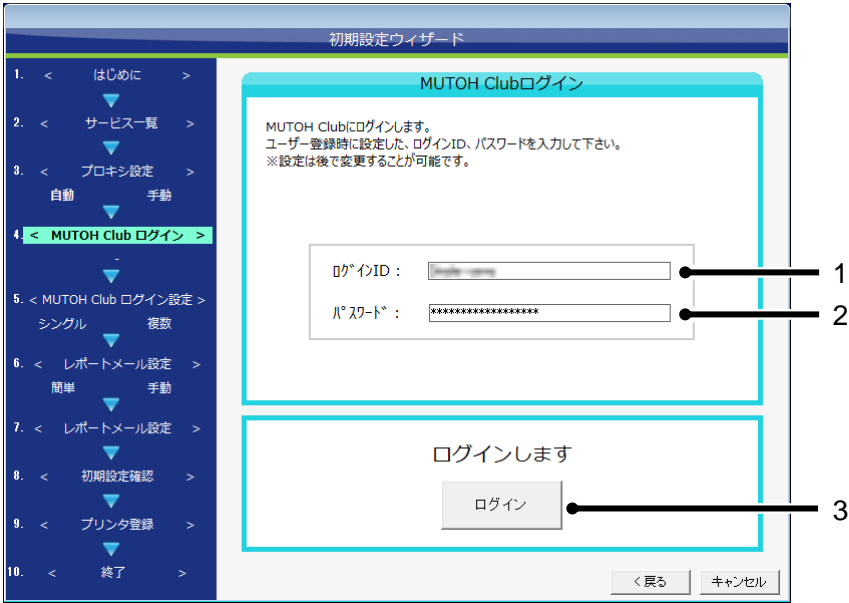
MUTOH Club ログイン

MUTOH Club にログインします。

ユーザー登録時に設定した、ログイン ID、パスワードを入力してください。

注 記

- MUTOH Club サービスを利用する場合は、インターネットを使用し、MUTOH Club へのログインが必要です。

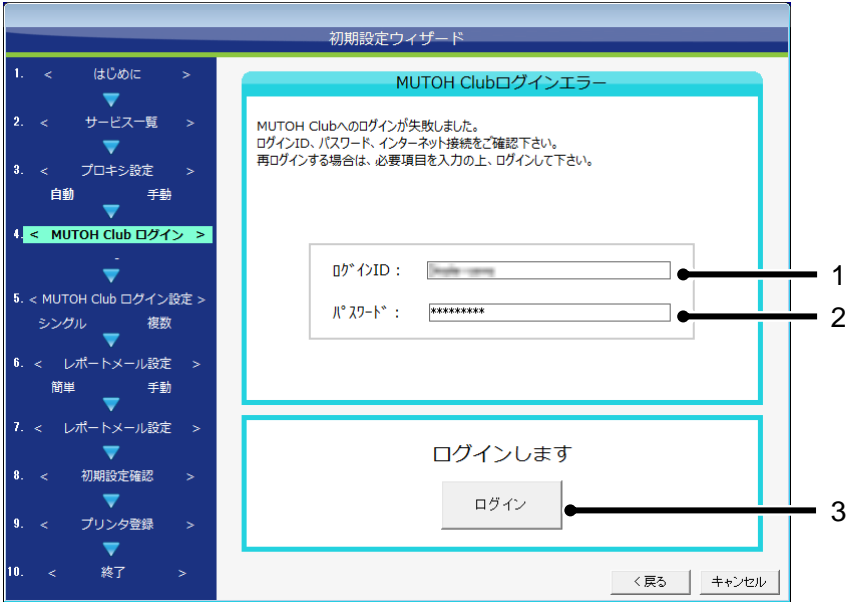


番号	名称	内容
1	ログイン ID	MUTOH Club のログイン ID を入力してください。
2	パスワード	MUTOH Club のパスワードを入力してください。
3	ログイン	ログイン ID、パスワードを入力し、MUTOH Club にログインします。

MUTOH Club ログインエラー

ログイン ID やパスワードを間違えたり、インターネットに接続できないと、ログインエラーとなります。

ログイン ID、パスワード、インターネット接続を確認し、再度ログインしてください。

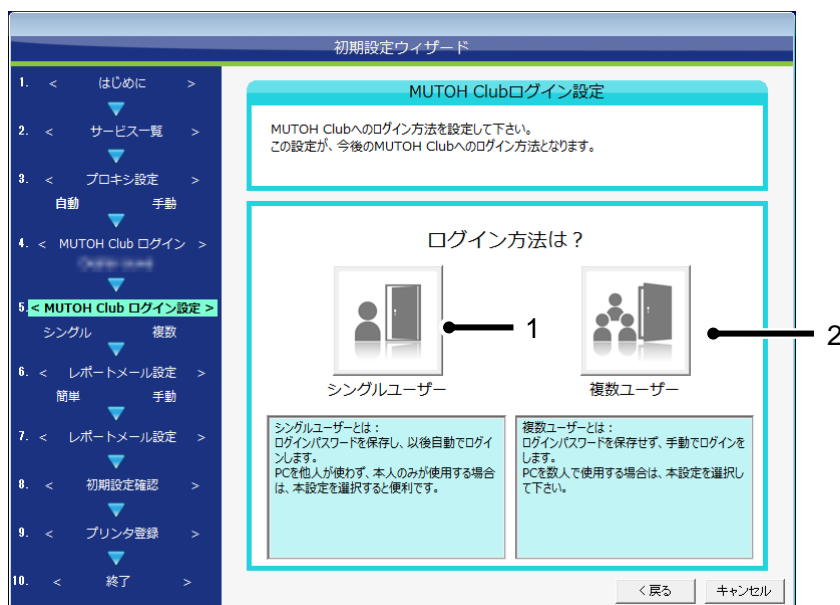


番号	名称	内容
1	ログイン ID	MUTOH Club のログイン ID を入力してください。
2	パスワード	MUTOH Club のパスワードを入力してください。
3	ログイン	ログイン ID、パスワードを入力し、MUTOH Club にログインします。

MUTOH Club ログイン設定

MUTOH Club へのログイン方法を設定してください。

この設定が、今後の MUTOH Club へのログイン方法となります。



番号	名称	内容
1	シングルユーザー	ログインパスワードを保存し、以後自動でログインします。 PCを他人が使わず、本人のみが使用する場合は、本設定を選択すると便利です。
2	複数ユーザー	ログインパスワードを保存せず、手動でログインをします。 PCを数人で使用する場合は、本設定を選択してください。

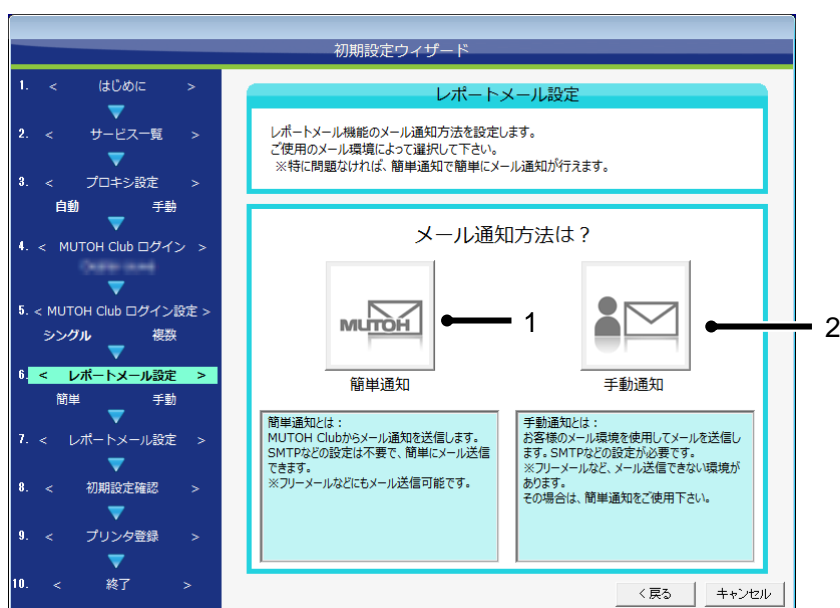
レポートメール設定

レポートメール機能のメール通知方法を設定します。

ご使用のメール環境によって選択してください。

注 記

- 詳細は、「MUTOH Status Monitors 操作説明書」を参照



番号	名称	内容
1	簡単通知	MUTOH Club からメール通知を送信します。 SMTP などの設定は不要で、簡単にメール送信できます。 ※フリーメールなどにもメール送信可能です。
2	手動通知	お客様のメール環境を使用してメールを送信します。 SMTP などの設定が必要です。 ※フリーメールなど、メール送信できない環境があります。 その場合は、簡単通知をご使用ください。

メール設定(全般)

レポートメール設定が、手動通知の場合、メール送信用ユーザー情報を入力してください。

番号	名称	内容
1	名前	送信用メールアドレスに対応する名前を入力します。 受信者側のメールソフトによって表示されます。
2	メールアドレス	送信用メールアドレスを入力します。
3	次へ	次の設定に進みます。

メール設定(SMTP)

SMTP の設定をしてください。

初期設置ウィザード

1. < はじめに >
2. < サービス一覧 >
3. < プロキシ設定 >
4. < MUTOH Club ログイン >
5. < MUTOH Club ログイン設定 >
6. < レポートメール設定 >
7. < レポートメール設定 >
8. < 初期設定確認 >
9. < プリンタ登録 >
10. < 終了 >

メール設定(SMTP)

SMTPの設定をして下さい。
設定内容はネットワーク管理者へ確認して下さい。
* 必須入力項目です。

SMTP(送信メール) *
ポート *
☐ メール送信に認証が必要
アカウント
パスワード

次の設定に進みます

次へ

戻る キャンセル

番号	名称	内容
1	SMTP	送信用メールサーバーの IP アドレスを入力します。
2	ポート	SMTP サーバーとの接続に使うポート番号を入力します。 通常、デフォルトの「25」ポートをご使用ください。 ※ご使用の SMTP サーバーによって設定を変更してください。
3	メール送信に認証が必要	SMTP サーバーが認証を必要な場合にチェックし、 4.アカウント、5.パスワードを入力してください。
4	アカウント	SMTP サーバーの認証用アカウントを入力します。
5	パスワード	SMTP サーバーの認証用パスワードを入力します。
6	次へ	次の設定に進みます。

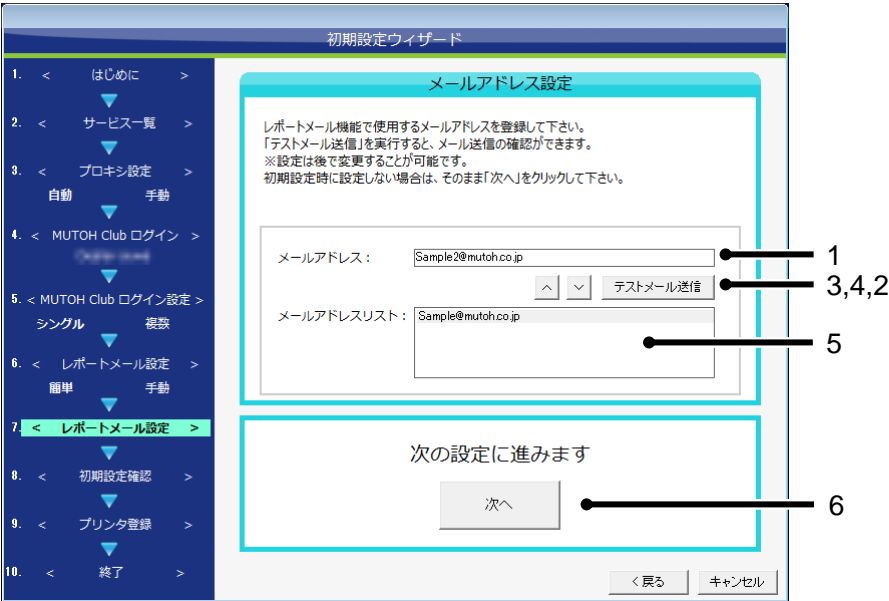
注 記

- 設定内容はネットワーク管理者へ確認してください。

メールアドレス設定

レポートメール機能で使用するメールアドレスを登録してください。

「テストメール送信」を実行すると、メール送信の確認ができます。



番号	名称	内容
1	メールアドレス	追加する受信用メールアドレスを入力します。
2	テストメール送信	1.追加用メールアドレスで入力したメールアドレスへテストメールを送信します。
3	メールアドレス削除	登録済みの受信用メールを削除する場合は、削除するメールアドレスを選択してクリックしてください。
4	メールアドレス追加	1.メールアドレスで入力した、受信用メールアドレスを登録します。
5	登録済みメールアドレス	登録されている受信用メールアドレスを表示します。
6	次へ	次の設定に進みます。

注 記

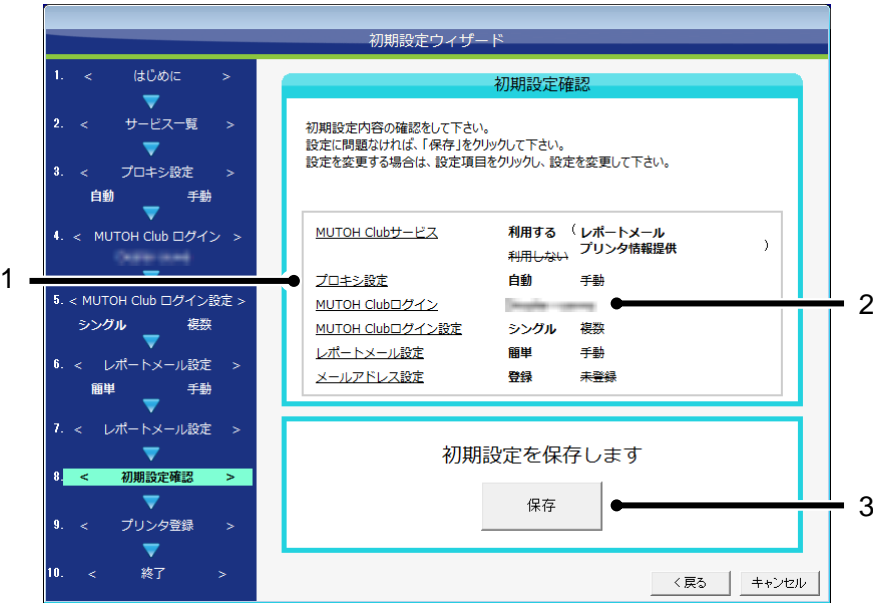
- 初期設定時に設定しない場合は、そのまま「次へ」をクリックしてください。

初期設定確認

初期設定内容を確認してください。

設定に問題なければ、「保存」をクリックしてください。

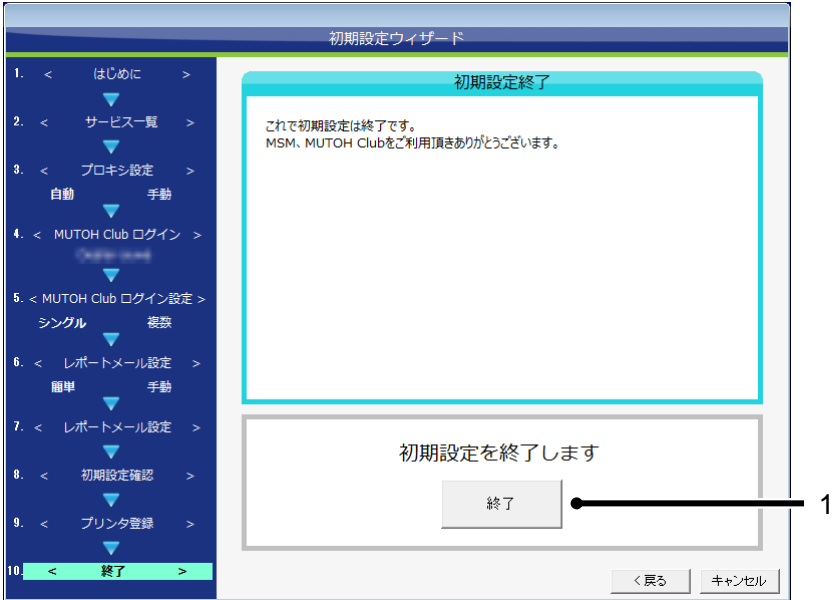
設定を変更する場合は、設定項目をクリックし、設定を変更してください。



番号	名称	内容
1	設定項目	初期設定の設定項目一覧です。 設定を変更する場合は、設定項目をクリックし設定を変更してください。
2	設定内容	各設定項目の設定内容を表示します。 設定内容を確認してください。
3	保存	設定を保存します。

初期設定終了

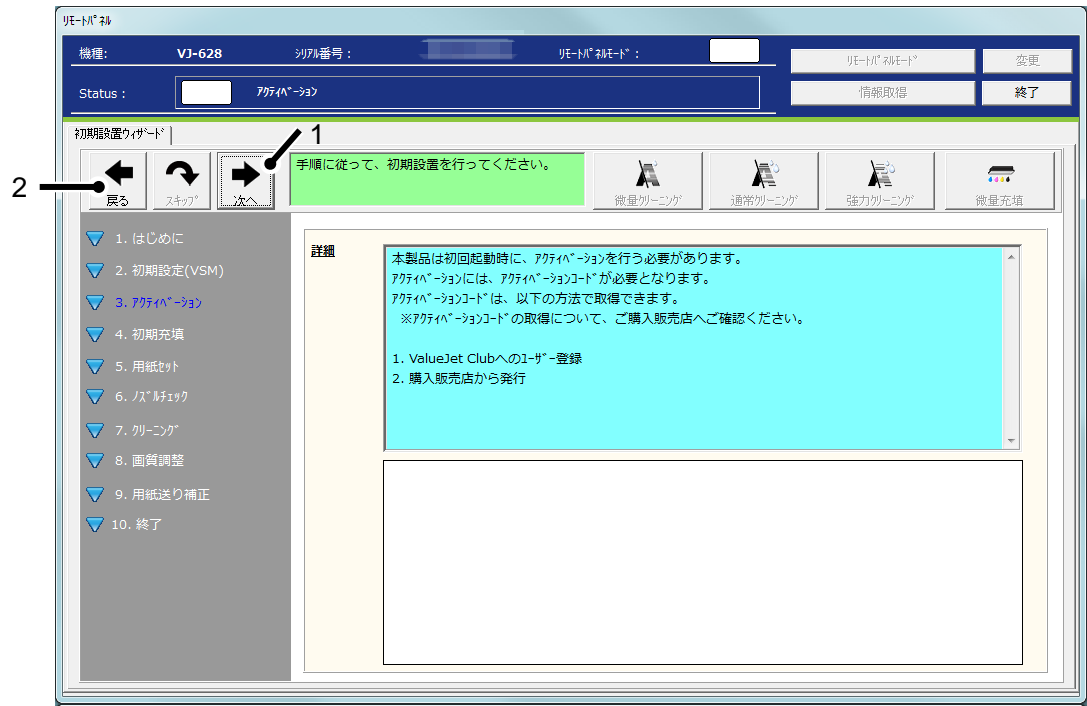
初期設定は終了です。



番号	名称	内容
1	終了	初期設定を完了します。

アクティベーション

初期設置時に、アクティベーションを行う必要があります。
詳細は、「MUTOH Status Monitors 操作説明書」を参照

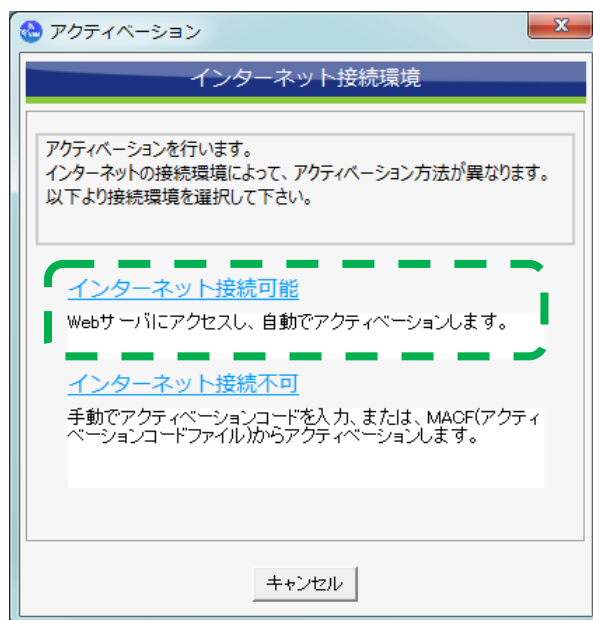


番号	名称	内容
1	次へ	アクティベーションウィザードを起動します。
2	戻る	前項に戻る

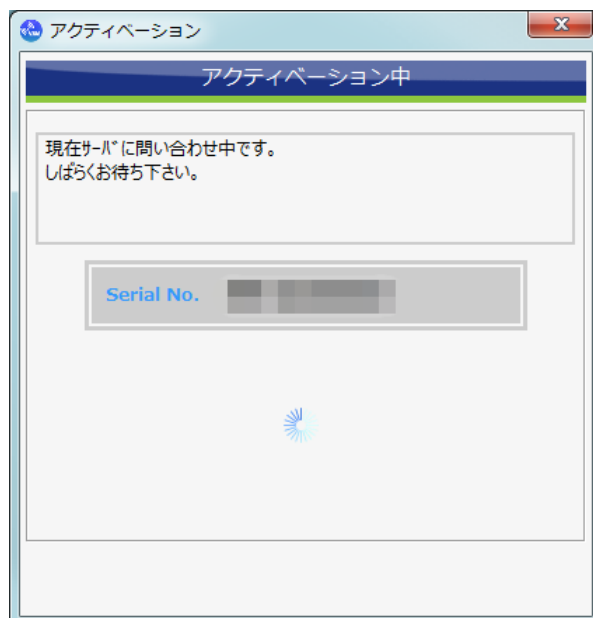
インターネット経由でアクティベーションを実行

インターネットに接続可能な場合、MUTOH Club にアクセスしてアクティベーションすることができます。

「インターネット接続可能」をクリックします。



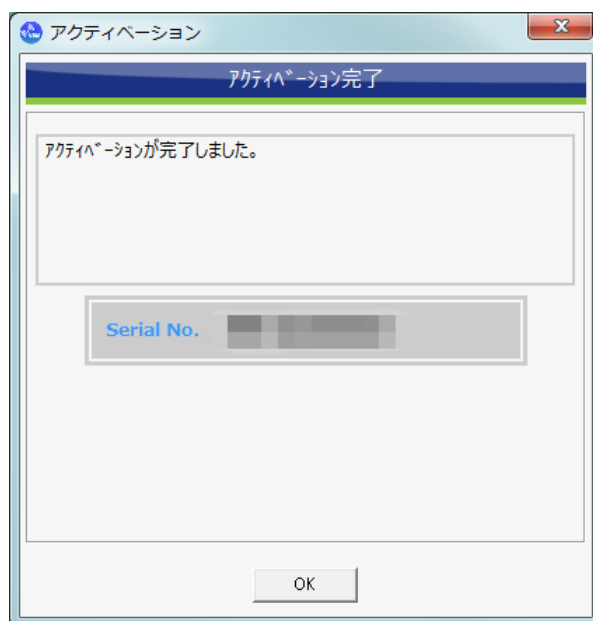
MUTOH Club にアクセスして「アクティベーションコード」を取得し、アクティベーションを行っています。しばらくお待ちください。



アクティベーションが完了すると、以下の画面が表示されます。

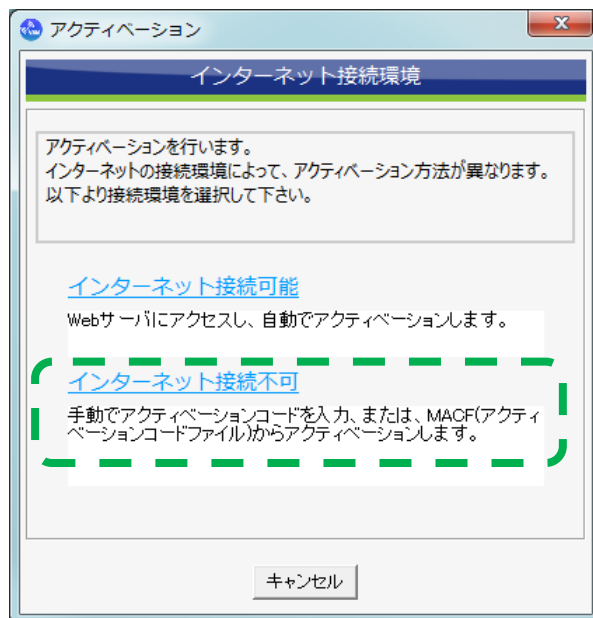
注 記

エラーになる場合は、「ErrCode」を販売店までお知らせください。



アクティベーションコードを入力してアクティベーションを実行

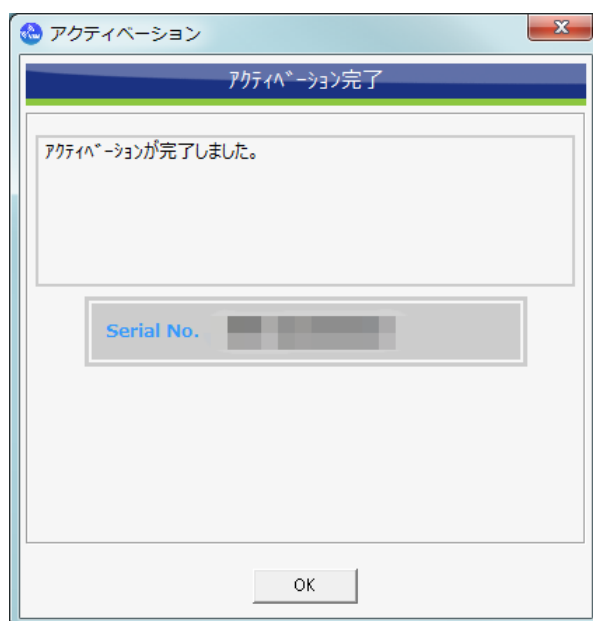
「インターネット接続不可」をクリックします。



販売店から発行されたアクティベーションコードを入力し「実行」をクリックします。アクティベーションコードファイルの場合は、フォルダアイコンをクリックし、ファイルを選択してください。



アクティベーションが完了すると、以下の画面が表示されます。



注 記

エラーになる場合は、「ErrCode」を販売店までお知らせください。

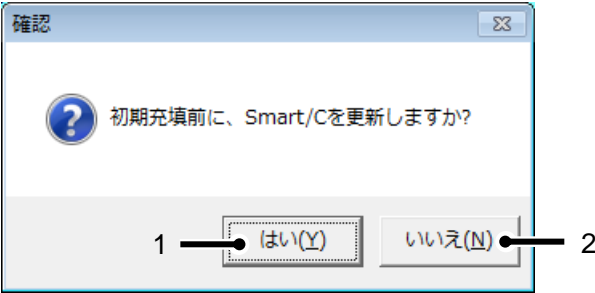
初期充填

Smart/C の場合

プリンタが Smart/C 設定になっている場合、初期充填前に Smart/C 更新を行えるよう、Smart/C 画面を表示する。
プリンタが Smart/C 設定ではない場合、初期充填に進む。

Smart/C の確認

初期設置ウィザードの「次へ」ボタンが選択されたら、プリンタ情報を取得し Smart/C 量を確認する。
初期充填に必要な Smart/C 量がなかった場合は、Smart/C 画面を表示する。
初期充填に必要な Smart/C 量があった場合は、Smart/C を行うか確認メッセージを表示する。



番号	名称	内容
1	はい	Smart/C 画面を表示する。
2	いいえ	初期充填画面を表示する。

初期充填に必要な Smart/C 量:

機種	Smart/C 量[ml]	Smart/C 量 [%]
VJ-628 / 628X / 628MP	200 [ml]	1[%]
VJ-426UF / 626UF	400 [ml]	2[%]

Smart/C

Smart/C の更新を行う。



番号	名称	内容
1	戻る	初期設置ウィザードに戻る。
2	次へ	初期充填に必要なSmart/C量がある場合に有効となり、初期充填に進む。
3	制御権状態	現在の制御権の取得状況を表示する。 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 15px; height: 15px; background-color: green; margin-right: 5px;"></div> : 制御権取得 <div style="width: 15px; height: 15px; background-color: red; margin-right: 5px; margin-top: 5px;"></div> : 制御権未取得 </div>
4	制御権	制御権未取得の場合、制御権を取得する。
5	Smart/C更新種類	更新するSmart/Cの種類を表示する。 詳細は、「0WebでSmart/Cを更新する、 0更新ファイル(MSCF)でSmart/Cを更新する、 0S/CカードでSmart/Cを更新する」を参照してください。
6	プリンタSmart/C情報	監視中のプリンタのSmart/C 情報を表示する。

Web で Smart/C を更新する

MUTOH Club からインターネット接続で使用可能な Smart/C 情報を取得し表示します。

Smart/C更新種類

Web ファイル(MSCF) S/Cカード

Web Server Smart/C情報

1 更新量[ml]: 4000

2 種類: Ver3

3 在庫: 295960[ml]

4 確認

番号	名称	内容
1	更新量[ml]	更新するSmart/C量を選択します。 ※選択できる更新量は機種によって異なります。
2	種類	更新を行うSmart/C種類を選択します。
3	在庫	2で選択しているSmart/Cの在庫を表示します。 ※在庫が更新量より少ない場合は更新できません。
4	確認	MUTOH Clubから最新のSmart/C情報を取得します。 ※ MUTOH Clubにログインしていないと情報を取得できません。

注 記

- 機種によって使用できない場合があります。
- インターネット接続設定で、「接続可能」を選択している時のみ表示される。

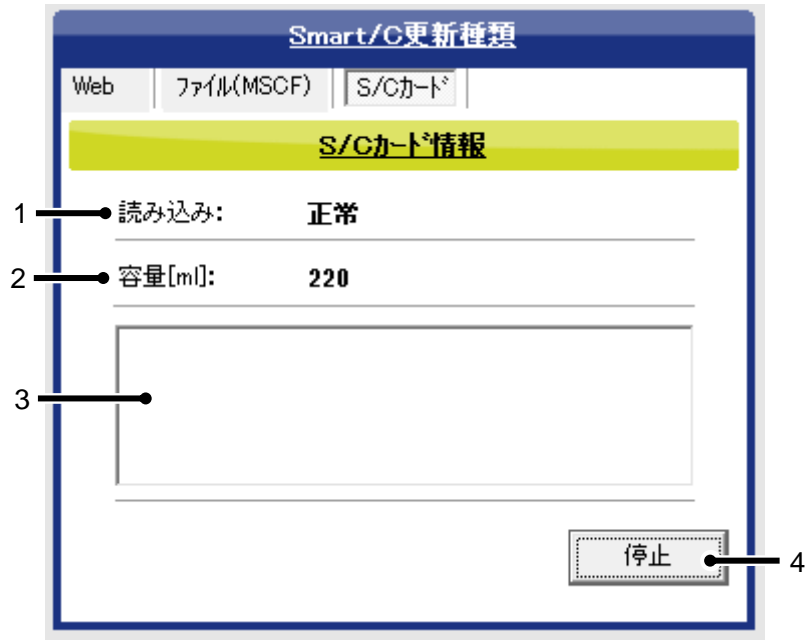
更新ファイル(MSCF)で Smart/C を更新する
MSCF 情報を表示します。

番号	名称	内容
1	プリンタシリアル番号	監視中のプリンタのシリアル番号を表示します。
2	ファイル名	読み込んだMSCFのファイル名を表示します。
3	ファイル状況	読み込んだMSCFの状況を表示します。 条件によってエラーとなります。 ・該当プリンタ用以外のMSCF ・更新済みのMSCF
4	種類	読み込んだMSCFのSmart/C種類を表示します。
5	容量[ml]	読み込んだMSCFのSmart/C容量をml単位で表示します。
6	開く	読み込むMSCFを選択します。

注 記

- 機種によって使用できない場合があります。
- MSCF : Smart/C 更新ファイル

S/C カードで Smart/C を更新する
S/C カード情報を表示します。



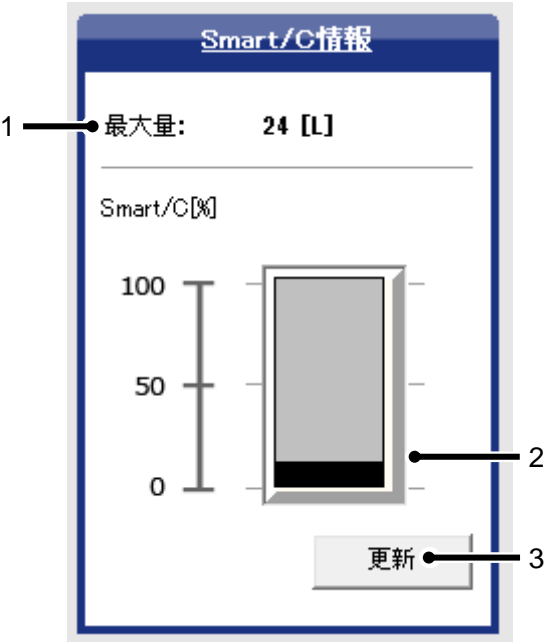
番号	名称	内容
1	読み込み	読み込んだS/Cカードの状態を表示します。
2	容量[ml] / [L]	読み込んだS/CカードのSmart/C容量をmlまたはL単位で表示します。
3	詳細情報	S/Cカードの読み込みエラーの原因が表示されます。
4	確認-停止	S/Cカードの読み込み確認または、読み込み停止を行います。

注 記

- 機種によって使用できない場合があります。
- S/C カード・リーダ・ライタは、弊社推奨品をご使用ください。
弊社推奨品以外の S/C カード・リーダ・ライタはご使用できません。
弊社推奨品については、販売店へお問い合わせください。

Smart/C 情報

監視中プリンタの Smart/C 情報を表示します。



番号	名称	内容
1	最大量	監視中プリンタのSmart/C最大量を表示します。 ※Smart/C最大量は機種によって異なります。
2	残量	監視中プリンタのSmart/C残量を[%]で表示します。
3	更新	Smart/Cを更新する場合はクリックしてください。 詳細は、「0Smart/Cの更新」を参照してください。

Smart/C の更新

Smart/C 更新条件を満たしている場合、「更新」ボタンが有効になる。

注 記

Web での Smart/C 更新の場合、プリンタのサービス情報を MUTOH Club へ転送します

S/C カードでの Smart/C 更新の場合、更新途中に S/C カードを絶対に抜かないで下さい。更新途中に S/C カードを抜くと正常に Smart/C 更新が行えません。

以下の条件を全て満たさないと、Smart/C は更新できません。

Web 更新の場合

- ・ユーザーログイン済み
- ・Smart/C 在庫が十分である

MSCF 更新の場合

- ・有効な MSCF である

S/C カード更新の場合

- ・有効な S/C カードである

共通条件

- ・制御権を所有している

VJ-628/628X/628MP の場合

プリンタの初期充填を行うため、初期充填ウィザードを起動します。

●クリーニングワイパー取り付け：なし

●クリーニングワイパー取り付け：あり



番号	名称	内容
1	次へ	初期充填ウィザードを起動します。
2	戻る	前項に戻る

注 記

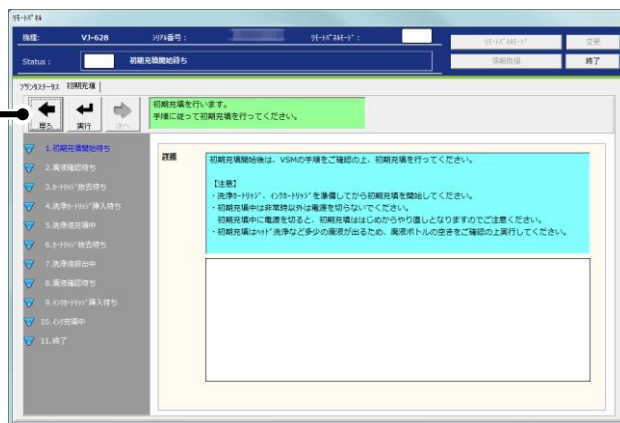
クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「スタートアップガイド」をご確認ください。

インク充填開始待ち

●クリーニングワイパー取り付け : なし

●クリーニングワイパー取り付け : あり

1,2



番号	名称	内容
1	実行	初期充填コマンドをプリンタに送信し、初期充填を開始します。
2	戻る	初期設置ウィザードに戻る。

※本項目以降は、初期充填用タイマー監視(1 秒毎)を行い、プリンタの初期充填状況を表示します。

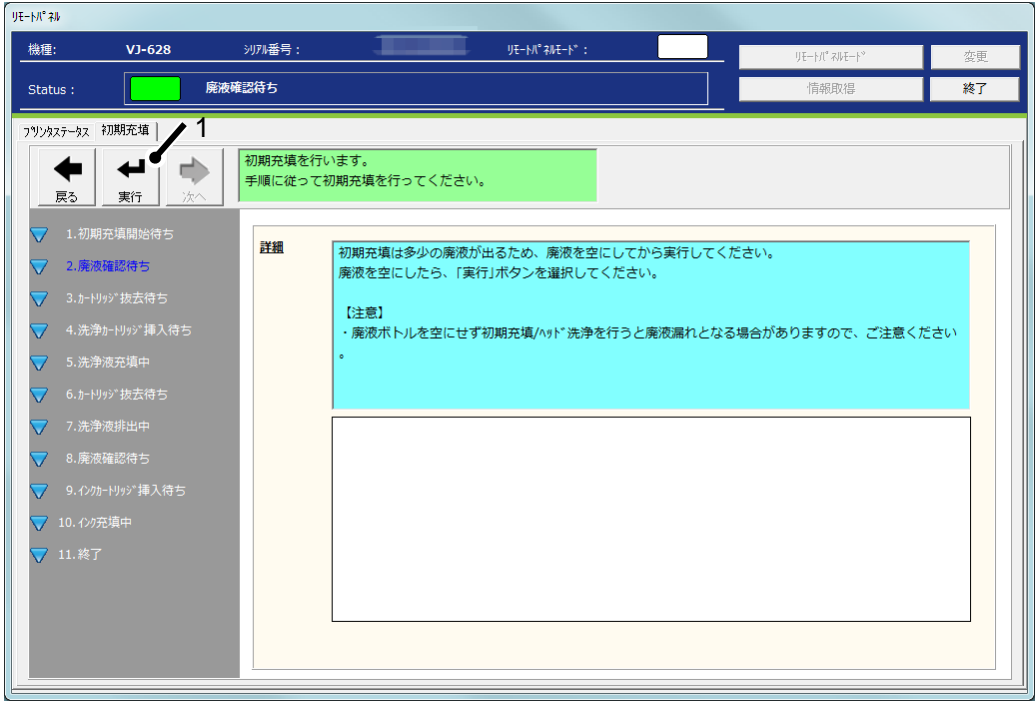
注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「スタートアップガイド」をご確認ください。

廃液確認待ち

初期充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行います。



番号	名称	内容
1	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行います。

カートリッジ抜去待ち

プリンタにいずれかのカートリッジが挿入されている場合に表示します。

カートリッジが挿入されていない場合はスキップされる。



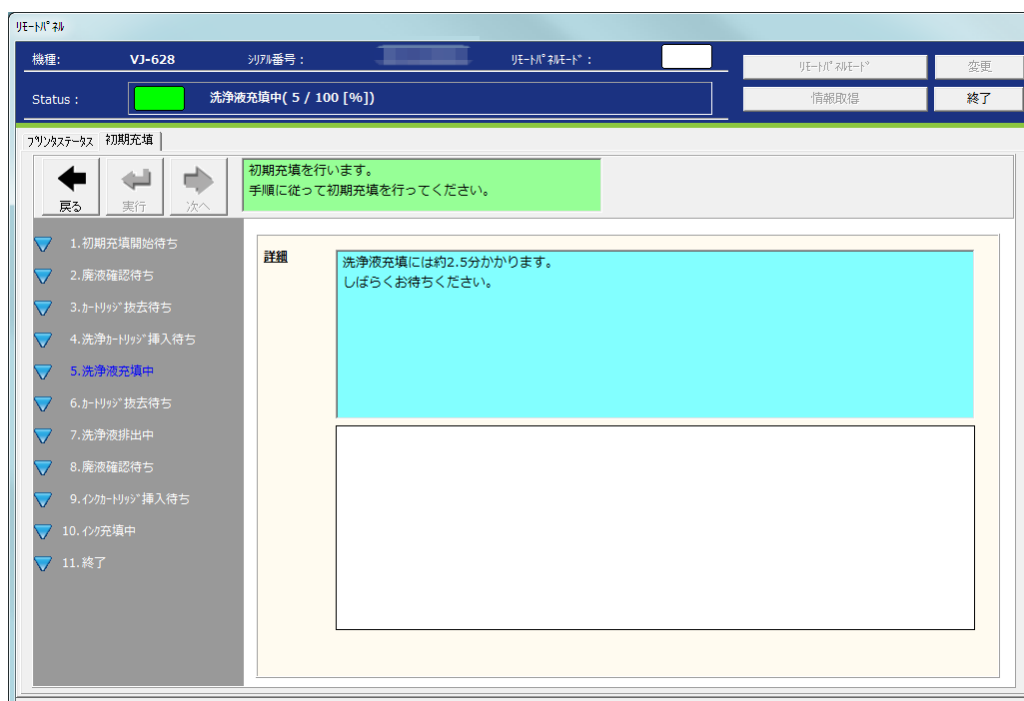
洗浄カートリッジ挿入待ち

洗浄カートリッジの挿入待ちとなり、全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら次項へ進む。



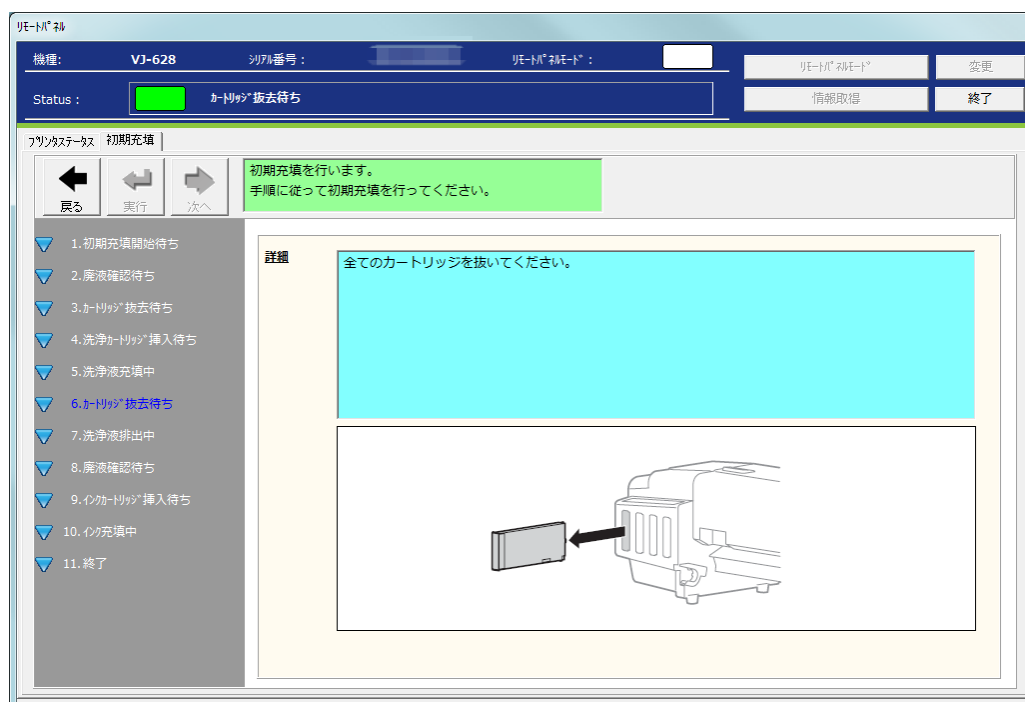
洗浄液充填中

全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら、洗浄液の充填が開始される。



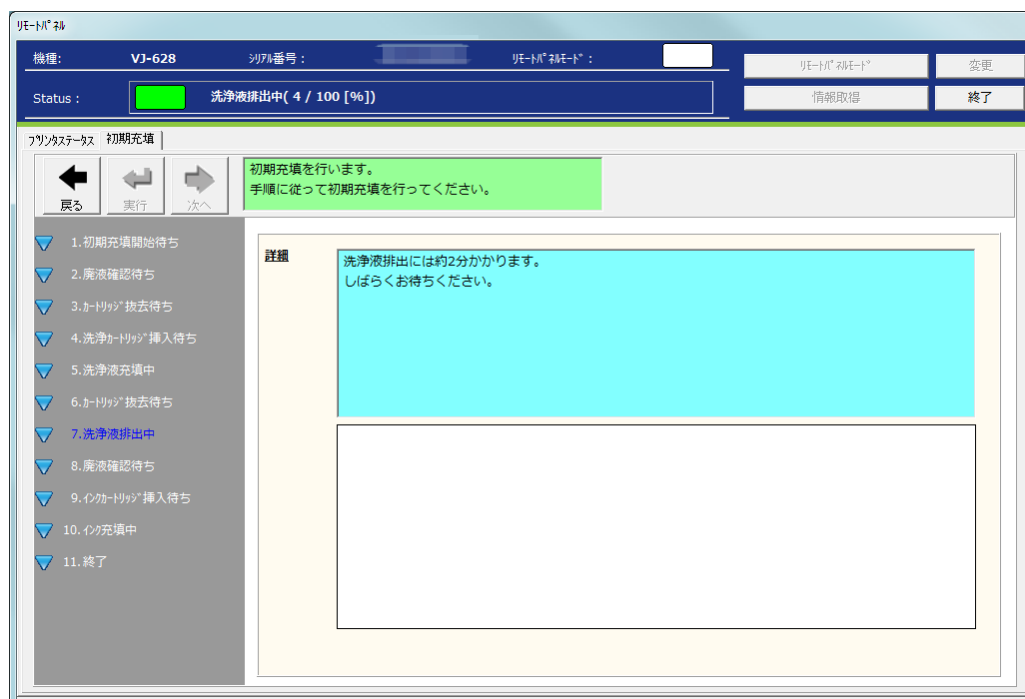
カートリッジ抜去待ち

洗浄液の充填が完了したら、全ての洗浄カートリッジを抜去します。



洗浄液排出中

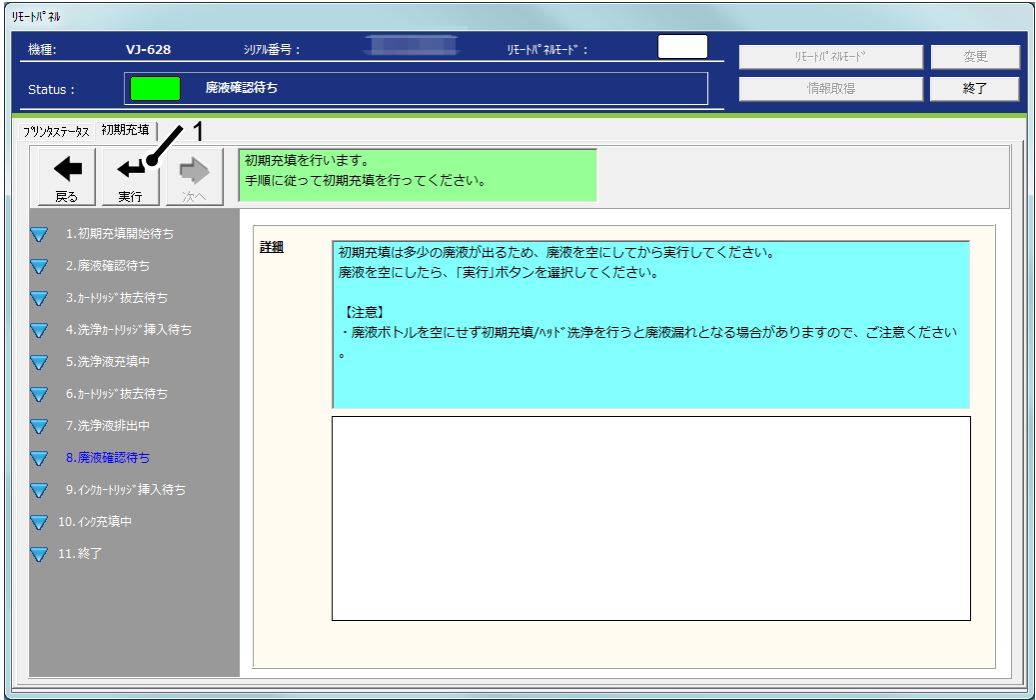
全ての洗浄カートリッジが抜去されたら、洗浄液の排出を行います。



廃液確認待ち

インク充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行います。



番号	名称	内容
1	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行います。

インクカートリッジ挿入待ち

洗浄液の排出が完了すると、インクカートリッジ挿入待ちとなる。

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



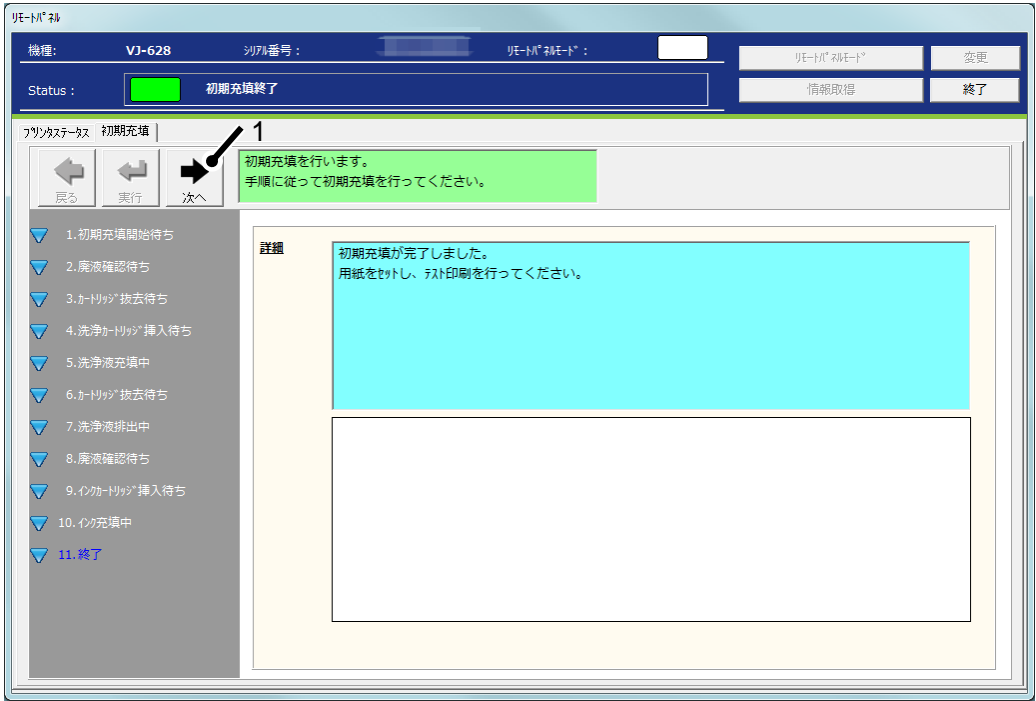
インク充填中

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



終了

インク充填が完了したら、初期充填用タイマーを停止します。



番号	名称	内容
1	次へ	初期設置ウィザードの用紙セットへ移行します。

VJ-426UF/626UF の場合

プリンタの初期充填を行うため、初期充填ウィザードを起動する。

●クリーニングワイパー取り付け：なし

●クリーニングワイパー取り付け：あり



番号	名称	内容
1	次へ	初期充填ウィザードを起動する。
2	戻る	前項に戻る

注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「スタートアップガイド」をご確認ください。

インク充填開始待ち

●クリーニングワイパー取り付け：なし

●クリーニングワイパー取り付け：あり

1,2



番号	名称	内容
1	実行	初期充填コマンドをプリンタに送信し、初期充填を開始する。
2	戻る	初期設置ウィザードに戻る。

※本項目以降は、初期充填用タイマー監視(1 秒毎)を行い、プリンタの初期充填状況を表示する。

注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「スタートアップガイド」をご確認ください。

廃液確認待ち

初期充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行う。

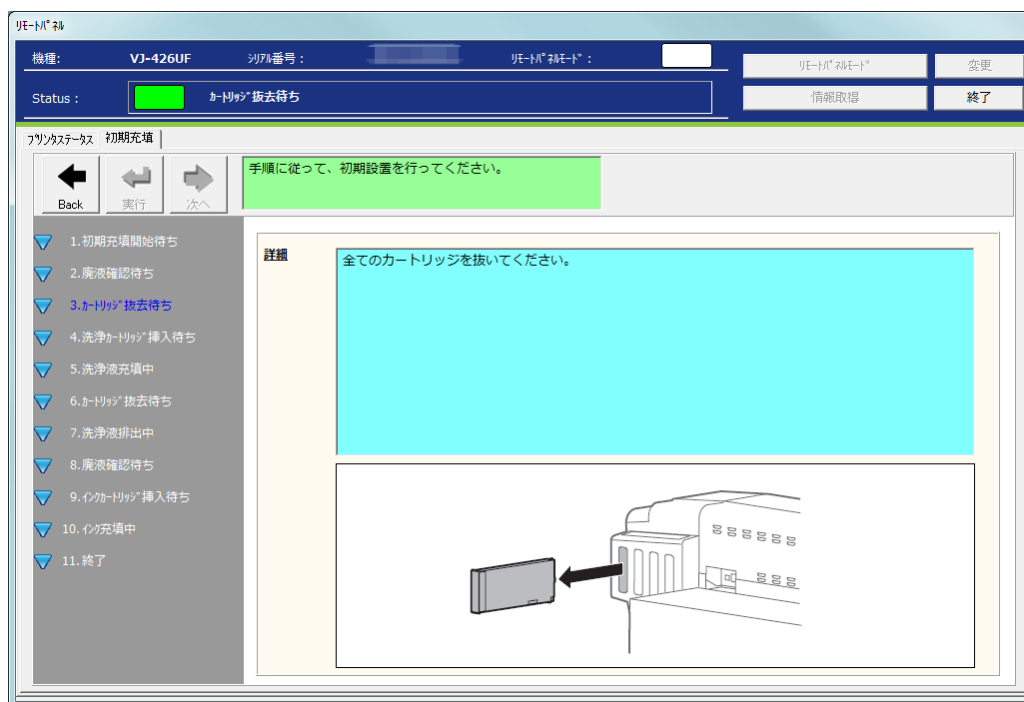


番号	名称	内容
1	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行う。

カートリッジ抜去待ち

プリンタにいずれかのカートリッジが挿入されている場合に表示する。

カートリッジが挿入されていない場合はスキップされる。



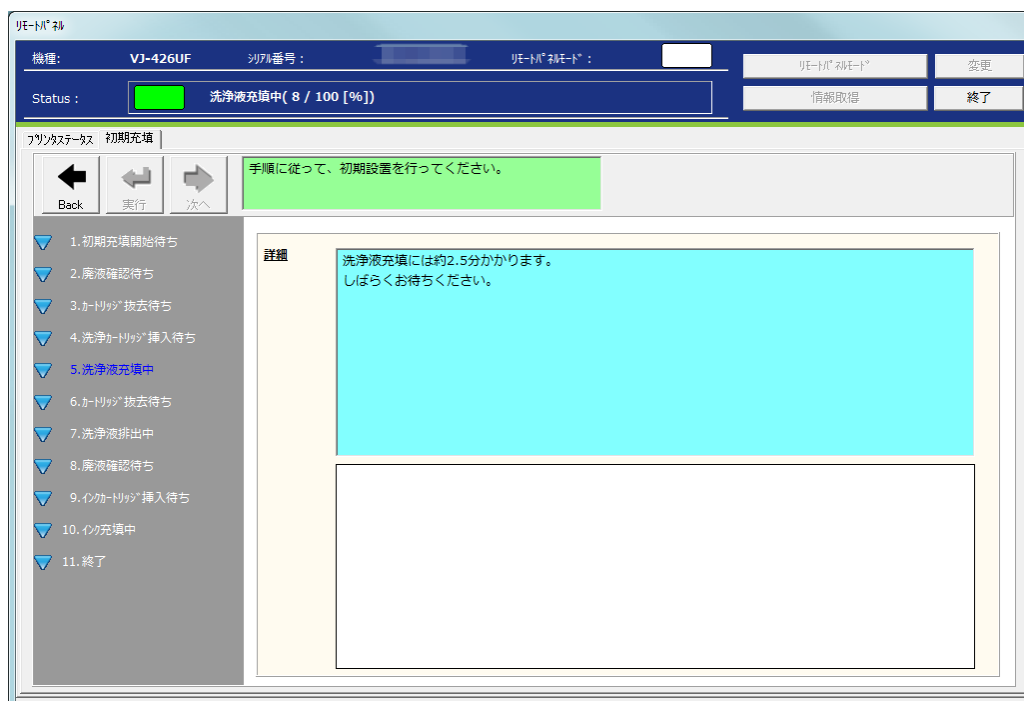
洗浄カートリッジ挿入待ち

洗浄カートリッジの挿入待ちとなり、全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら次項へ進む。



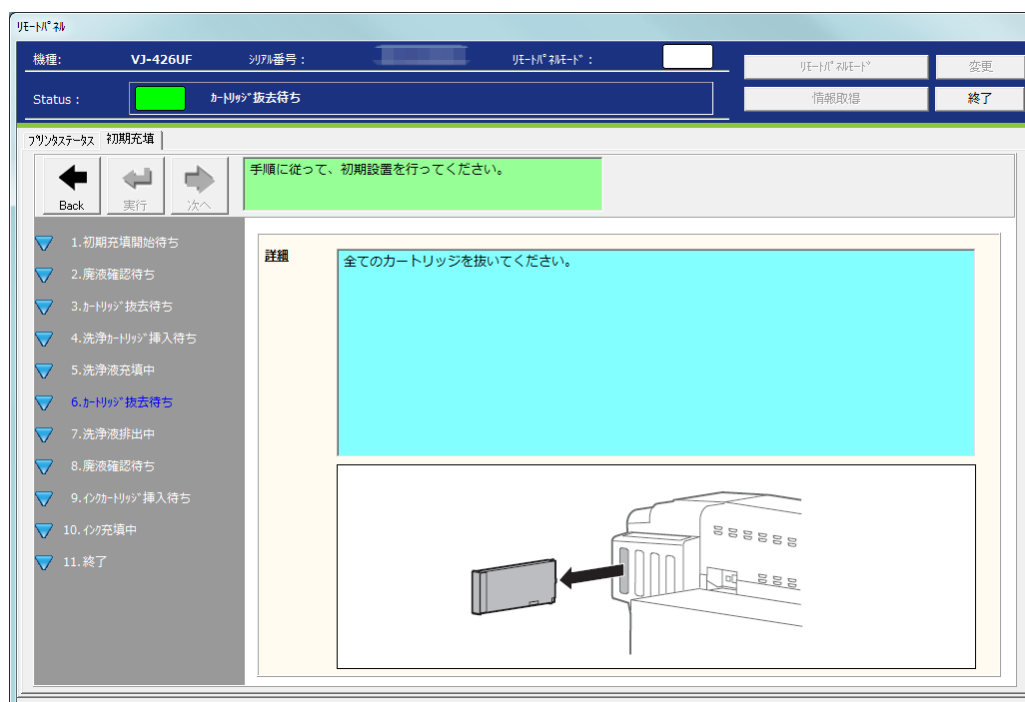
洗浄液充填中

全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら、洗浄液の充填が開始される。



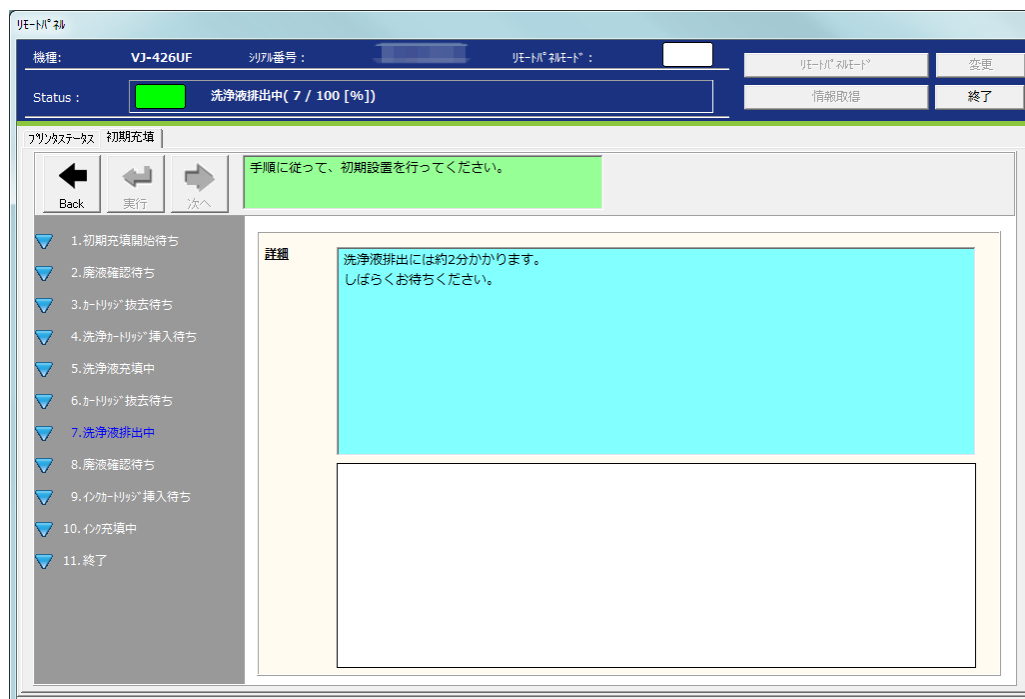
カートリッジ抜去待ち

洗浄液の充填が完了したら、全ての洗浄カートリッジを抜去する。



洗浄液排出中

全ての洗浄カートリッジが抜去されたら、洗浄液の排出を行う。



廃液確認待ち

インク充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行う。

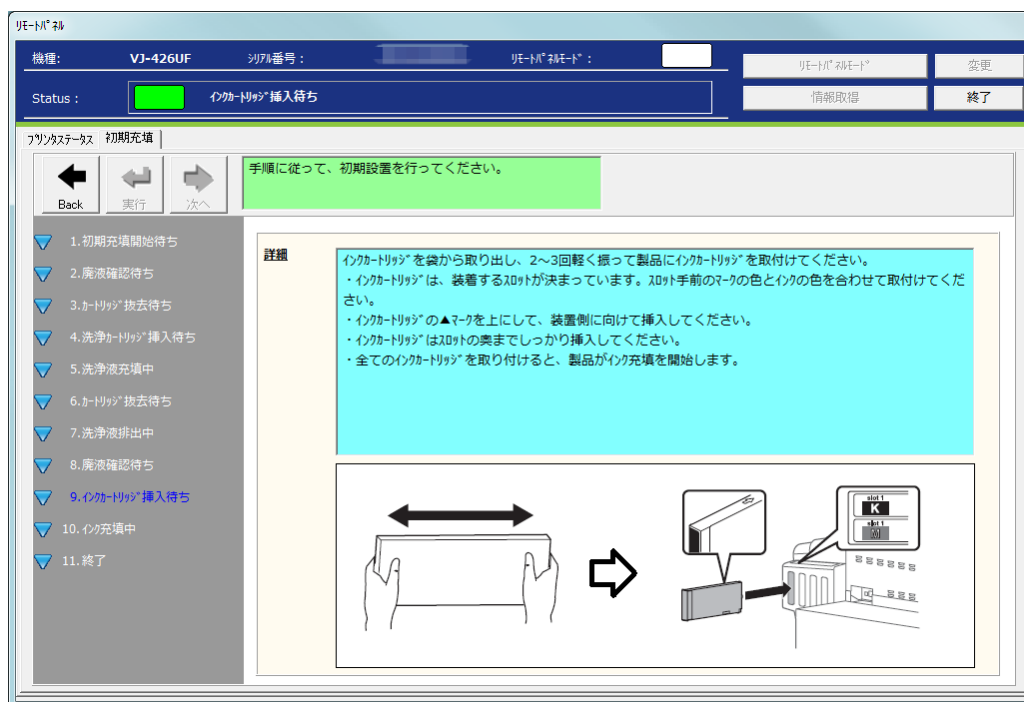


番号	名称	内容
1	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行う。

インクカートリッジ挿入待ち

洗浄液の排出が完了すると、インクカートリッジ挿入待ちとなる。

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



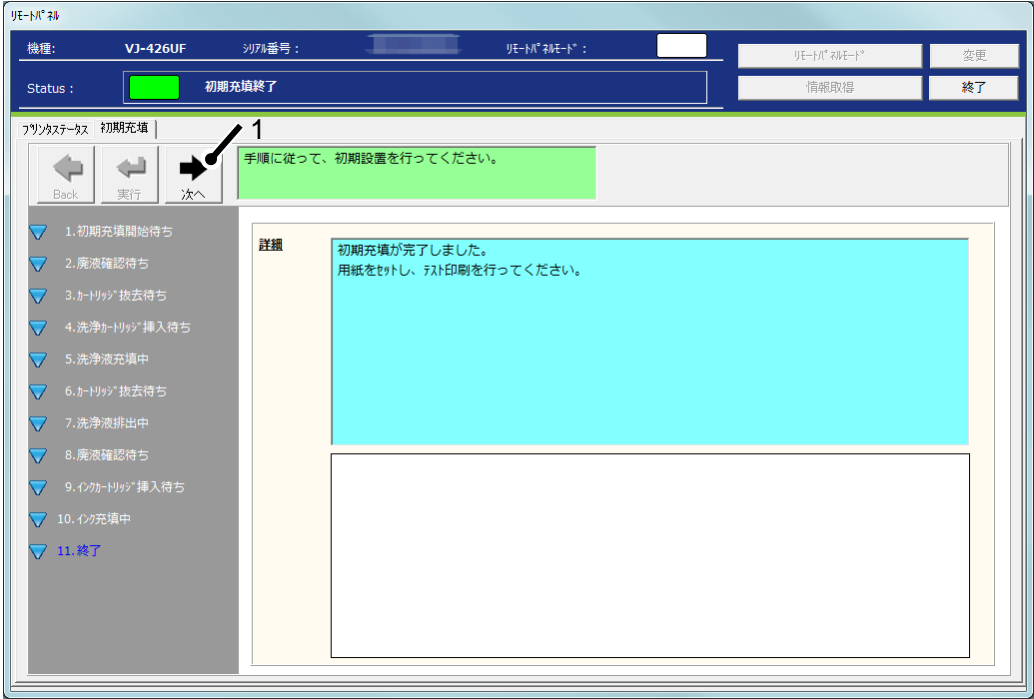
インク充填中

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



終了

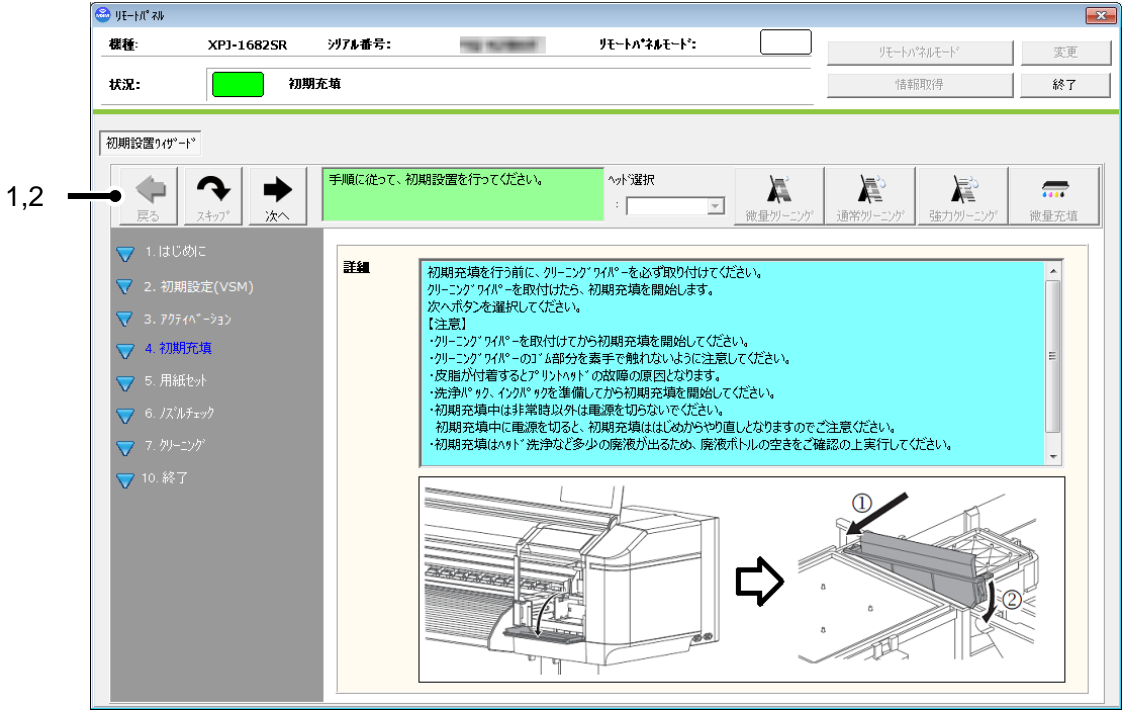
インク充填が完了したら、初期充填用タイマーを停止する。



番号	名称	内容
1	次へ	初期設置ウィザードの用紙セットへ移行する。

XPJ-1641SR / 1682SR の場合

プリンタの初期充填を行うため、初期充填ウィザードを起動する。

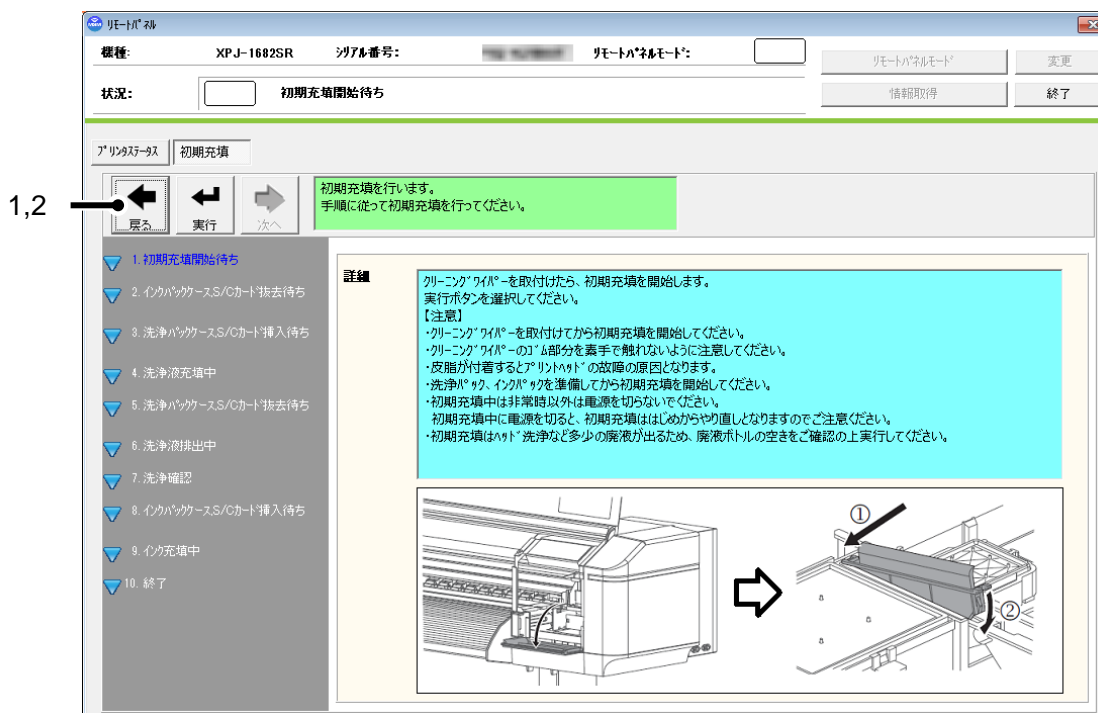


番号	名称	内容
1	次へ	初期充填ウィザードを起動する。
2	戻る	前項に戻る

注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「設置要領書」をご確認ください。

インク充填開始待ち



番号	名称	内容
1	実行	初期充填コマンドをプリンタに送信し、初期充填を開始する。
2	戻る	初期設置ウィザードに戻る。

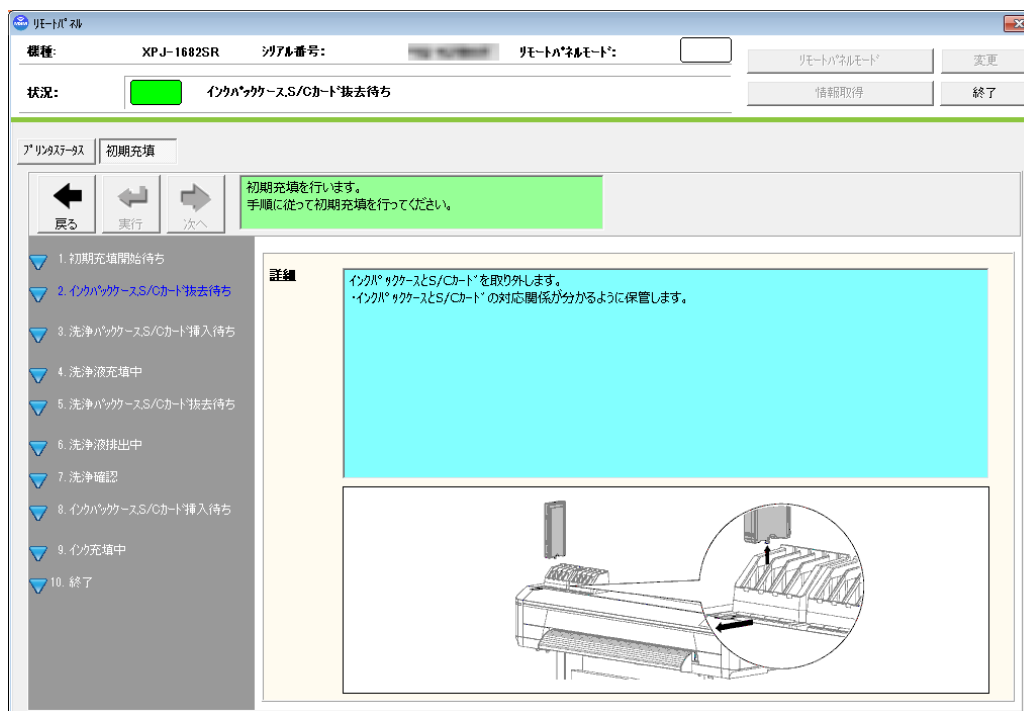
※本項目以降は、初期充填用タイマー監視(1 秒毎)を行い、プリンタの初期充填状況を表示する。

注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「設置要領書」をご確認ください。

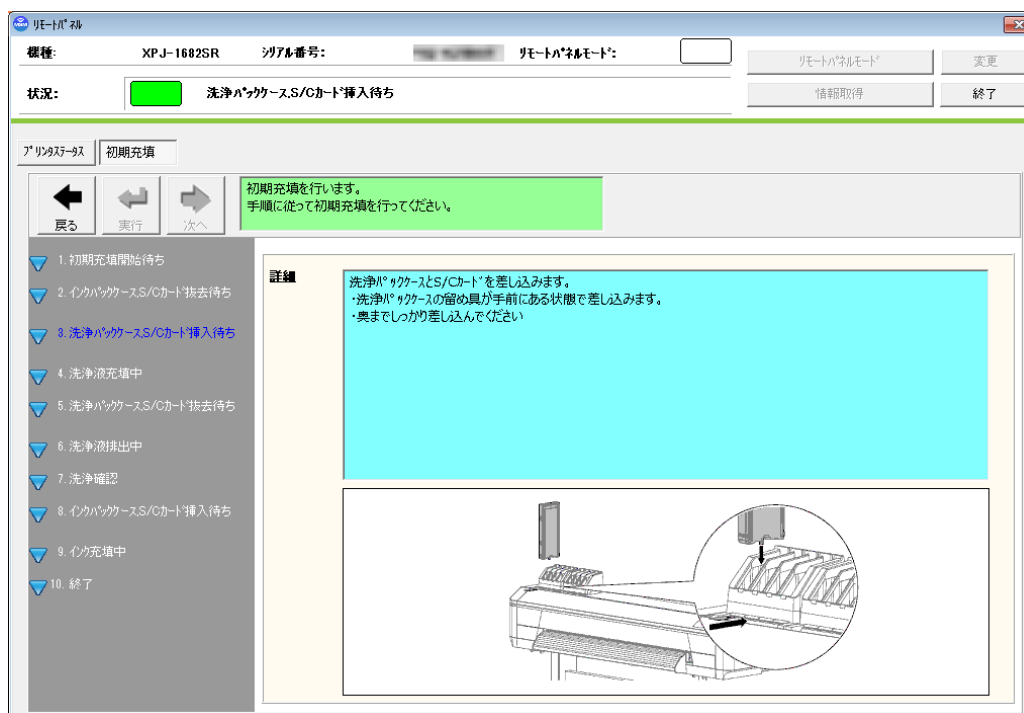
インクパッキケース、S/C カード抜去待ち

プリンタにいずれかのインクパッキケース、S/C カードが挿入されている場合に表示する。
挿入されていない場合はスキップされる。



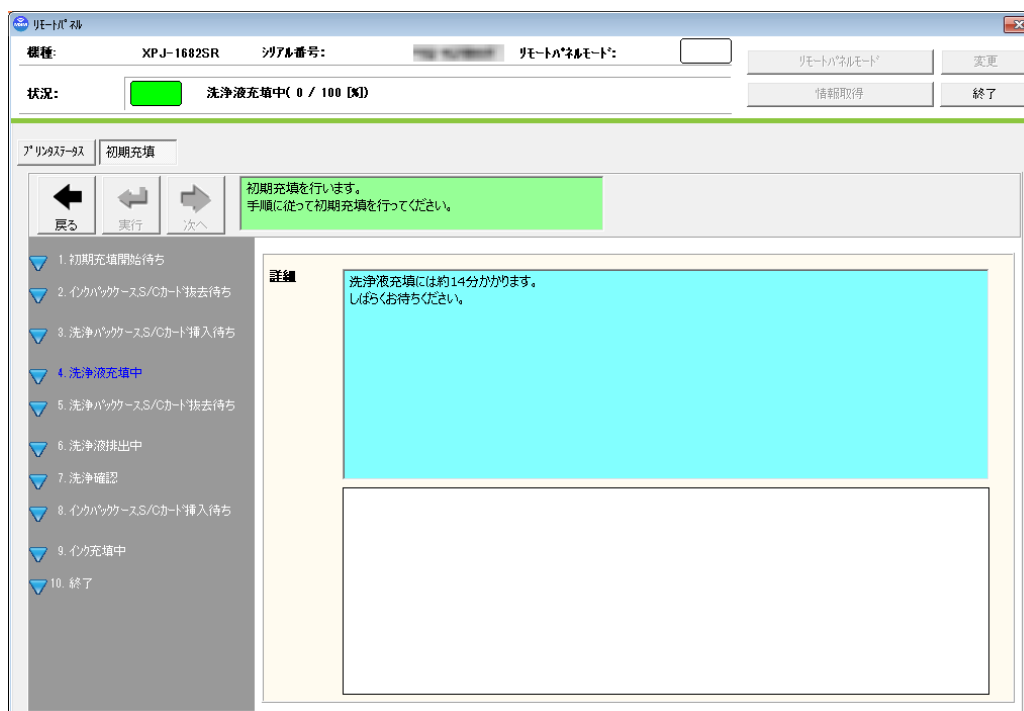
洗浄パッキケース、S/C カード挿入待ち

洗浄パッキケース、S/C カードの挿入待ちとなり、全てのスロットに挿入されたら次項へ進む。



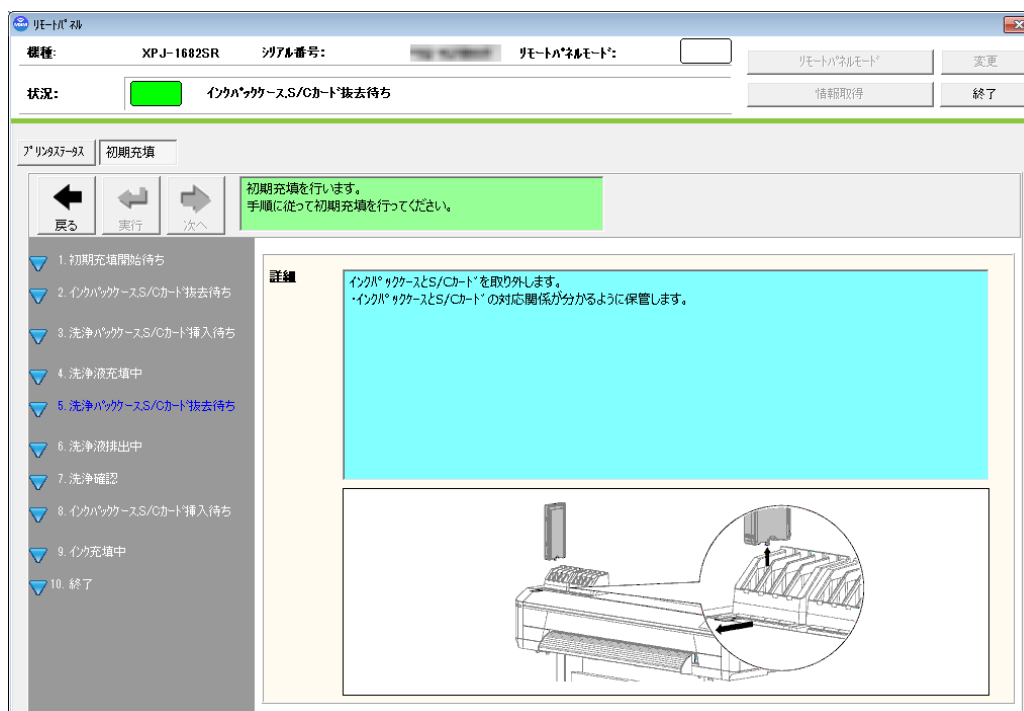
洗浄液充填中

全てのスロットに洗浄パッケージ、S/C カードが挿入されたら、洗浄液の充填が開始される。



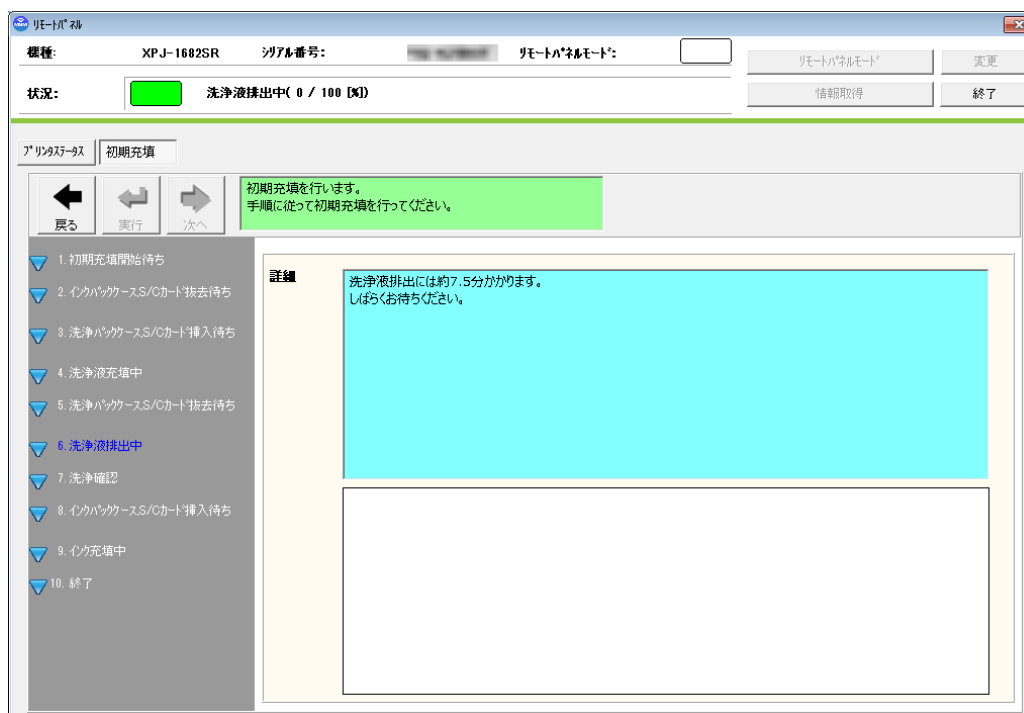
洗浄パッケージ、S/C カード抜去待ち

洗浄液の充填が完了したら、全ての洗浄パッケージ、S/C カードを抜去する。



洗浄液排出中

全ての洗浄パックケース、S/C カードが抜去されたら、洗浄液の排出を行う。



洗浄確認待ち

洗浄を繰り返すかを選択してください。

リモートボタ

機種: XPJ-1682SR シリアル番号: リモートボタ番号:

状況: 洗浄確認 リモートボタ番号 変更 情報取得 終了

プロセス

初期充填

戻る

実行

次へ

初期充填を行います。
手順に従って初期充填を行ってください。

Yes No 1,2

詳細

洗浄をしますか?
以下から選択してください。
洗浄をする場合は: Yes
洗浄をせず、インク充填に進む場合: No

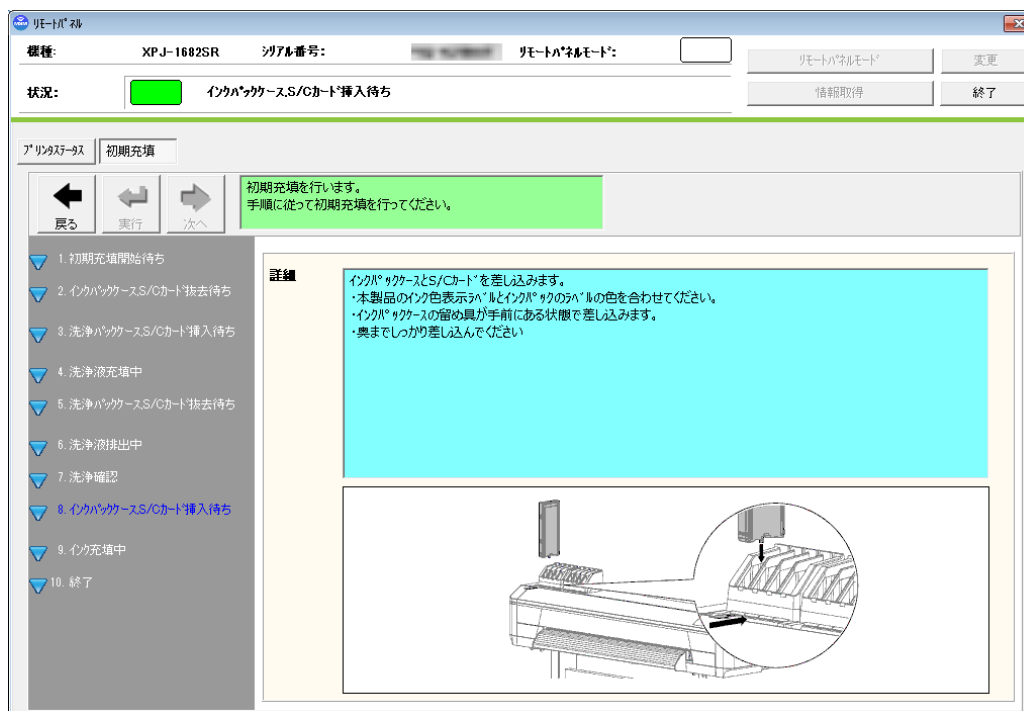
【注意】
・洗浄ボタ、インクボタを準備してから初期充填を開始してください。
・初期充填中は非常時以外は電源を切らないでください。
・初期充填中に電源を切ると、初期充填ははじめからやり直しとなりますのでご注意ください。
・初期充填はボタ洗浄など多少の廃液が出るため、廃液ボトルの空きをご確認の上実行してください。

番号	名称	内容
1	Yes	洗浄を繰り返します。
2	No	インク充填に移行します。

インクパッキケース、S/C カード挿入待ち

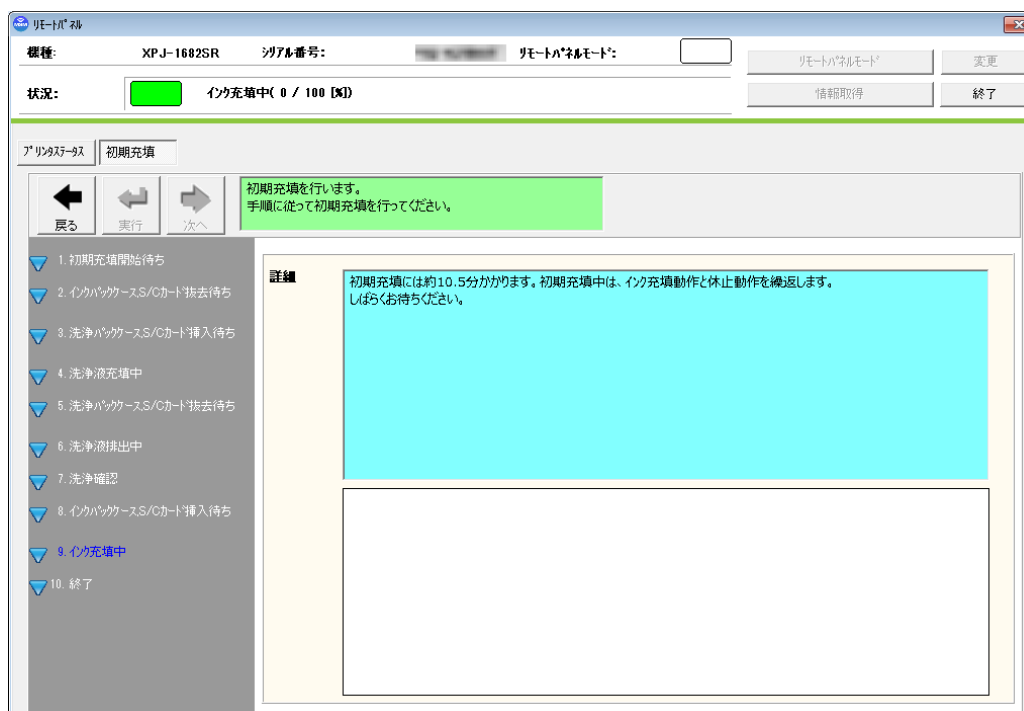
洗浄液の排出が完了すると、インクパッキケース、S/C カード挿入待ちとなる。

全てのスロットにインクパッキケース、S/C カードが挿入されたら、インク充填が開始される。



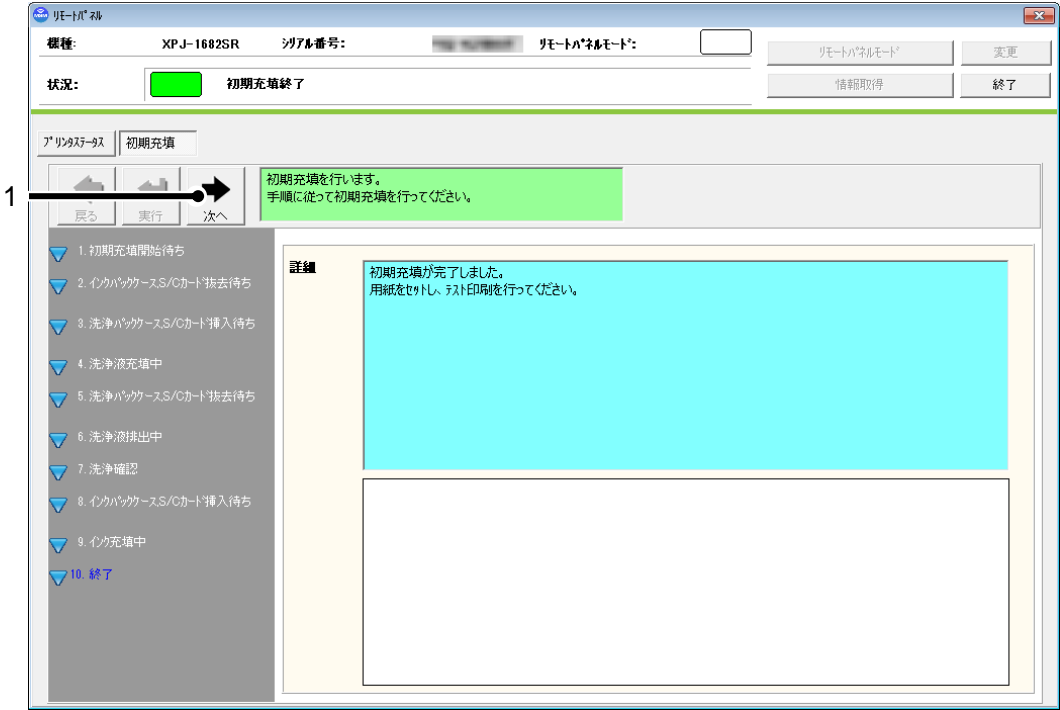
インク充填中

全てのスロットにインクパッキケース、S/C カードが挿入されたら、インク充填が開始される。



終了

インク充填が完了したら、初期充填用タイマーを停止する。

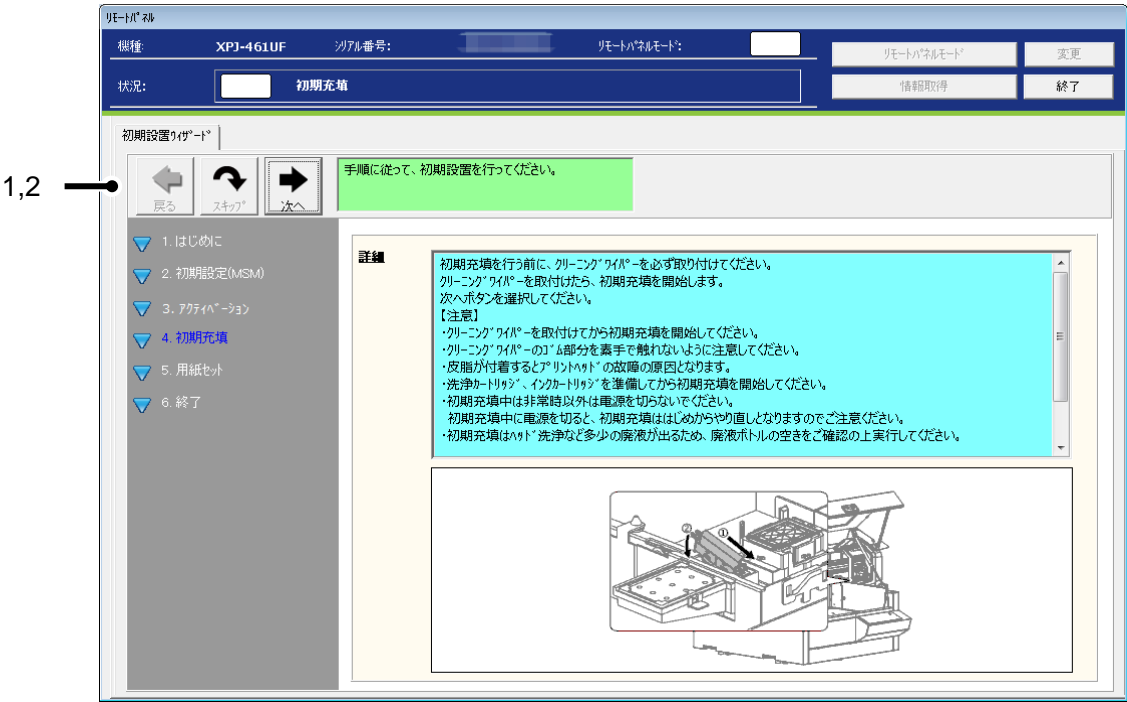


番号	名称	内容
1	次へ	初期設置ウィザードの用紙セットへ移行する。

XPJ-461UF / 661UF の場合

プリンタの初期充填を行うため、初期充填ウィザードを起動する。

●クリーニングワイパー取り付け：あり



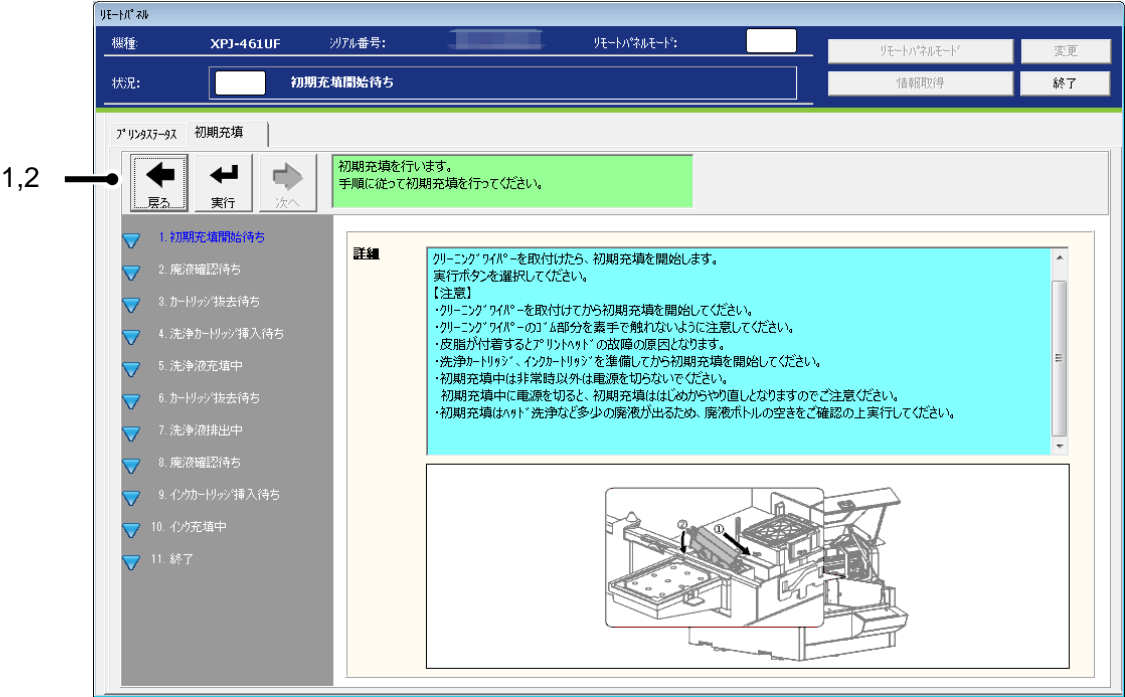
番号	名称	内容
1	次へ	初期充填ウィザードを起動する。
2	戻る	前項に戻る

注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「設置要領書」をご確認ください。

インク充填開始待ち

●クリーニングワイパー取り付け：あり



番号	名称	内容
1	実行	初期充填コマンドをプリンタに送信し、初期充填を開始する。
2	戻る	初期設置ウィザードに戻る。

※本項目以降は、初期充填用タイマー監視(1 秒毎)を行い、プリンタの初期充填状況を表示する。

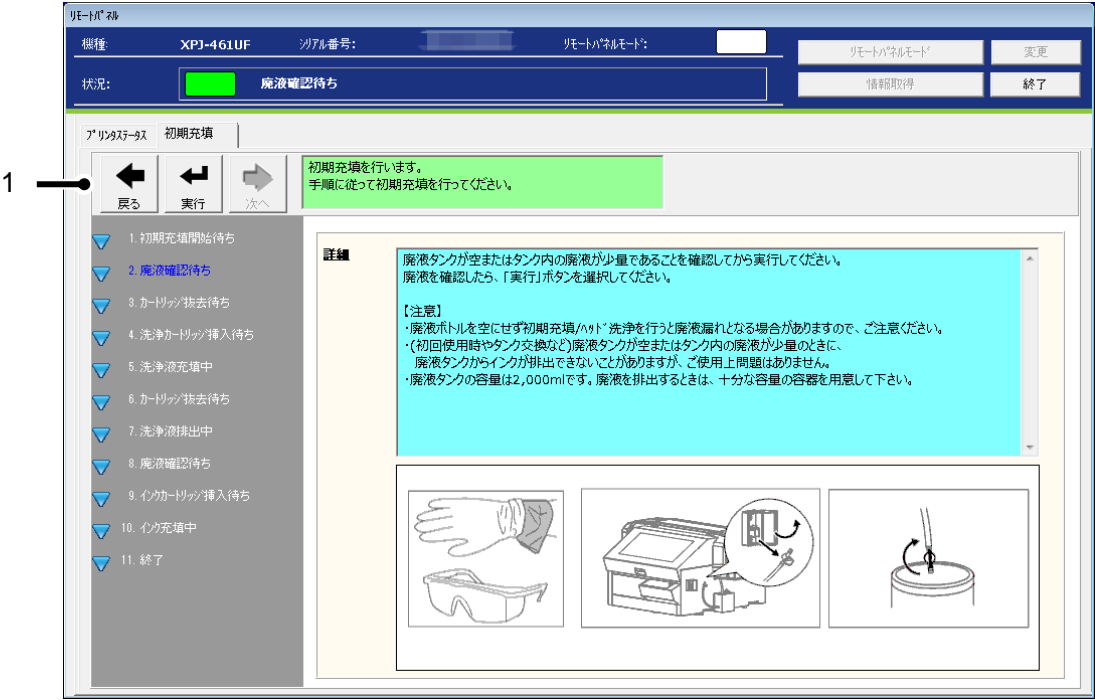
注 記

クリーニングワイパー取り付けの表示がされている場合は、必ずクリーニングワイパーを取り付けてから、初期充填を開始してください。取り付け方法の詳細は、プリンタに同梱されている「設置要領書」をご確認ください。

廃液確認待ち

初期充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行う。

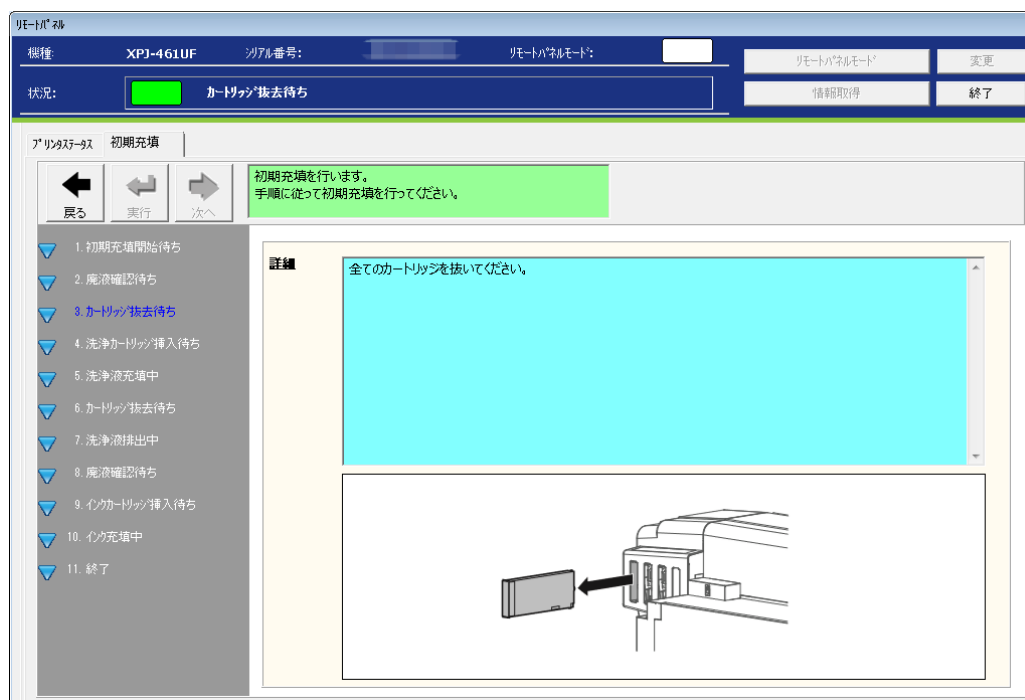


番号	名称	内容
1	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行う。

カートリッジ抜去待ち

プリンタにいずれかのカートリッジが挿入されている場合に表示する。

カートリッジが挿入されていない場合はスキップされる。



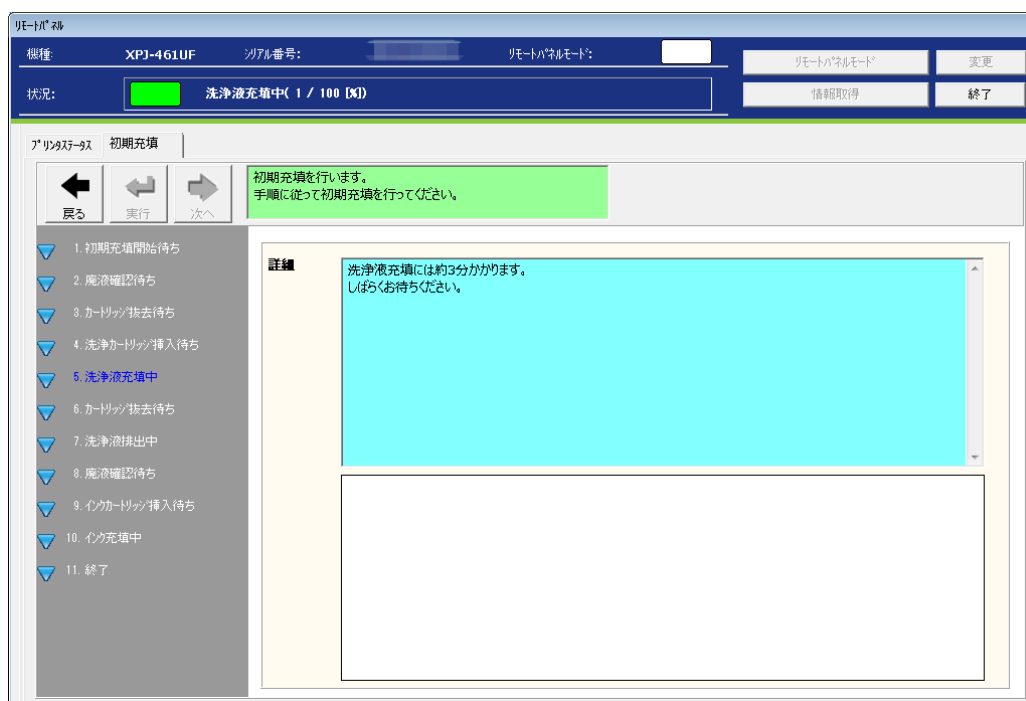
洗浄カートリッジ挿入待ち

洗浄カートリッジの挿入待ちとなり、全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら次項へ進む。



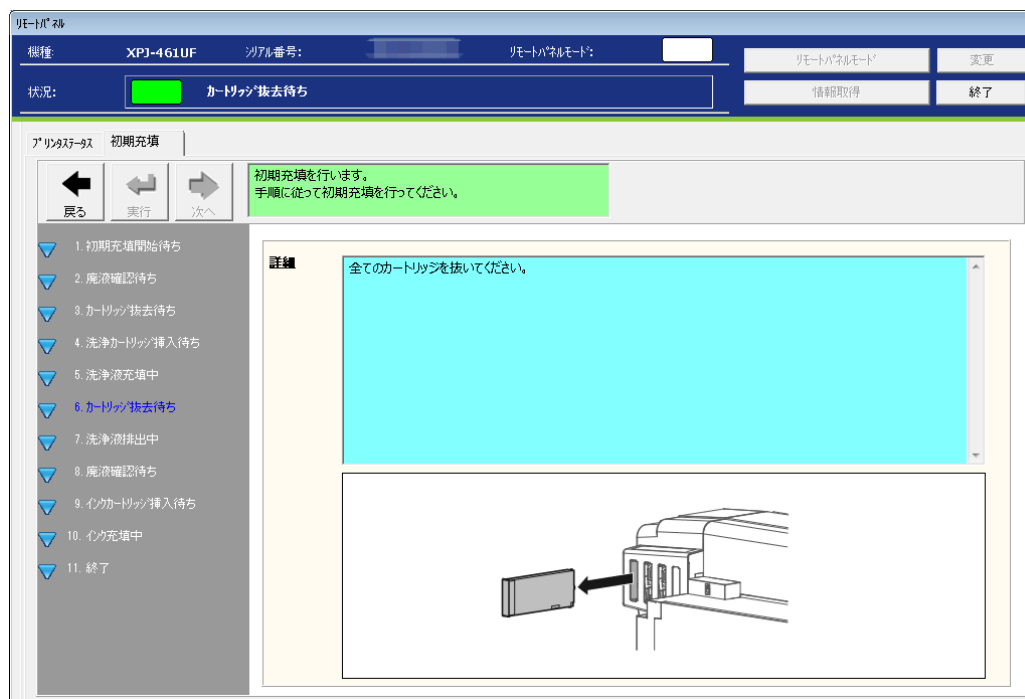
洗浄液充填中

全てのスロットに洗浄カートリッジが挿入されたら、洗浄液の充填が開始される。



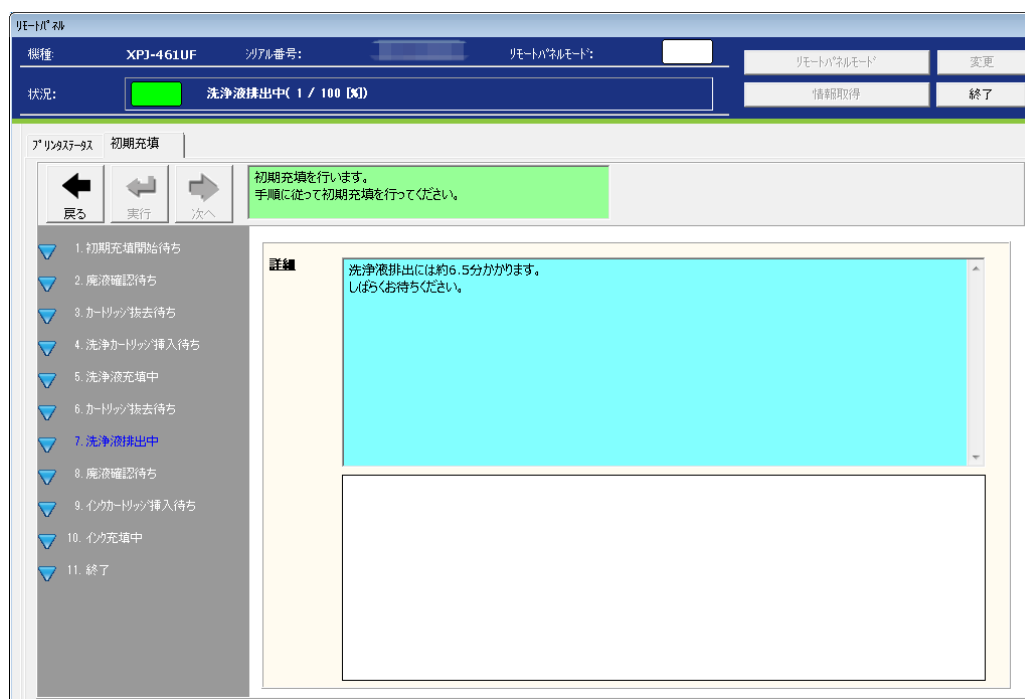
カートリッジ抜去待ち

洗浄液の充填が完了したら、全ての洗浄カートリッジを抜去する。



洗浄液排出中

全ての洗浄カートリッジが抜去されたら、洗浄液の排出を行う。



廃液確認待ち

インク充填前に廃液の確認を促す。

廃液処理を終えたら、実行ボタンで廃液初期化を行う。



番号	名称	内容
1	実行	廃液初期化コマンドをプリンタに送信し廃液初期化を行う。

インクカートリッジ挿入待ち

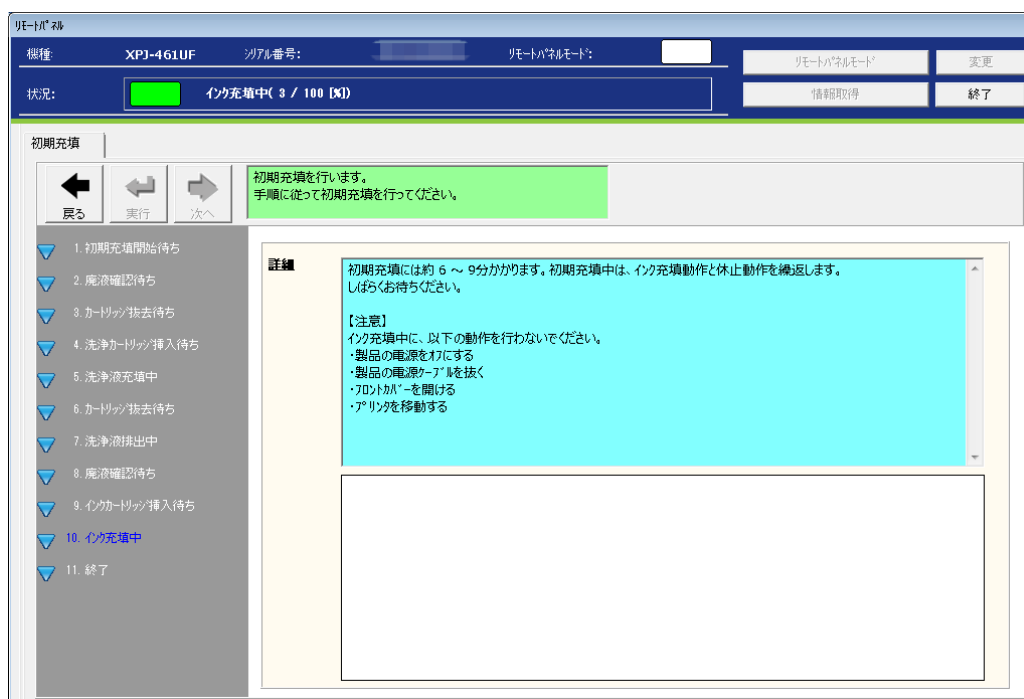
洗浄液の排出が完了すると、インクカートリッジ挿入待ちとなる。

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



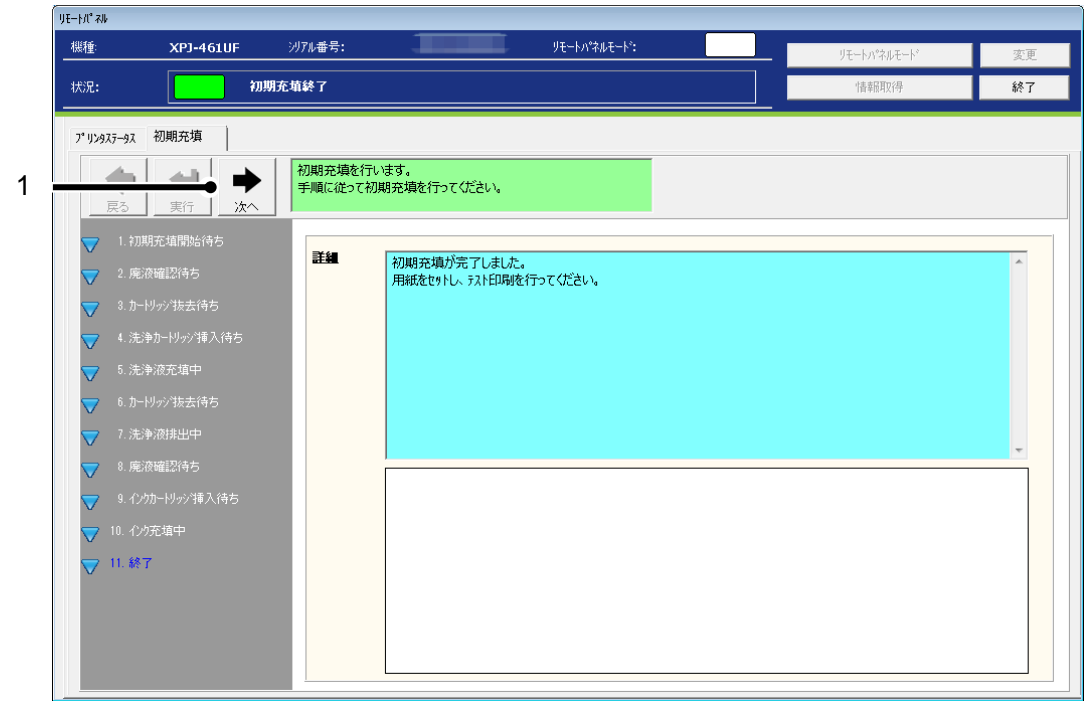
インク充填中

全てのスロットにインクカートリッジが挿入されたら、インク充填が開始される。



終了

インク充填が完了したら、初期充填用タイマーを停止する。

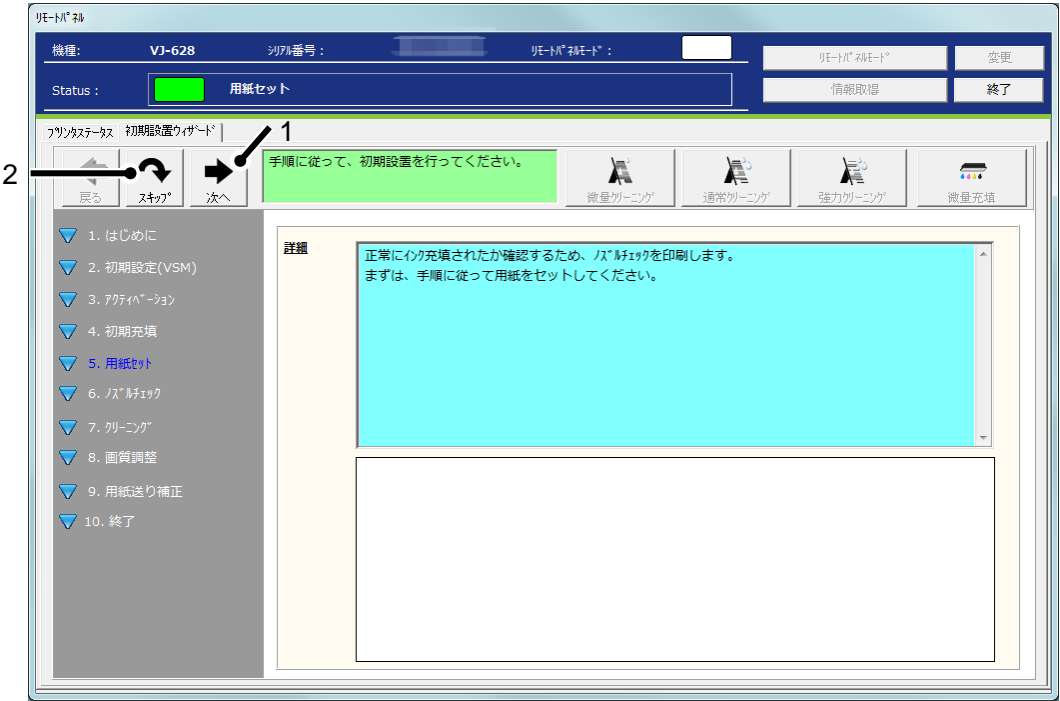


番号	名称	内容
1	次へ	初期設置ウィザードの用紙セットへ移行する。

用紙セット

VJ-628/628X/628MP の場合

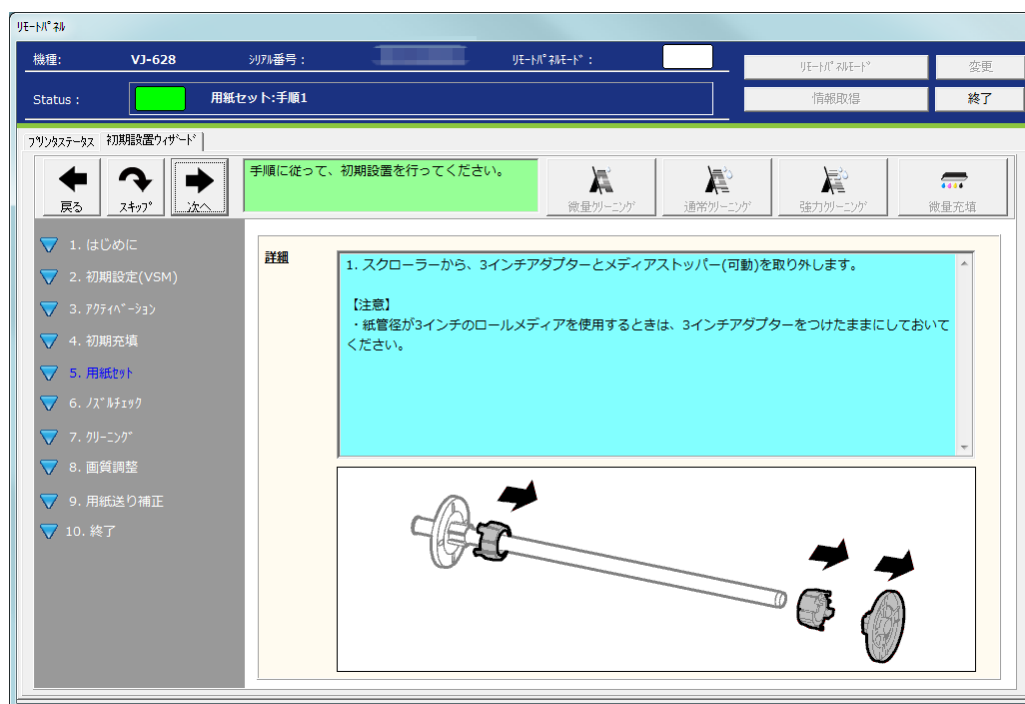
正常にインク充填されたか確認するため、ノズルチェックを印刷します。
まずは、用紙セットを行います。



番号	名称	内容
1	次へ	用紙セットへ移行します。
2	スキップ	終了へ移行します。

用紙セットの各ステップ上のボタン機能については、本項目と同機能である。

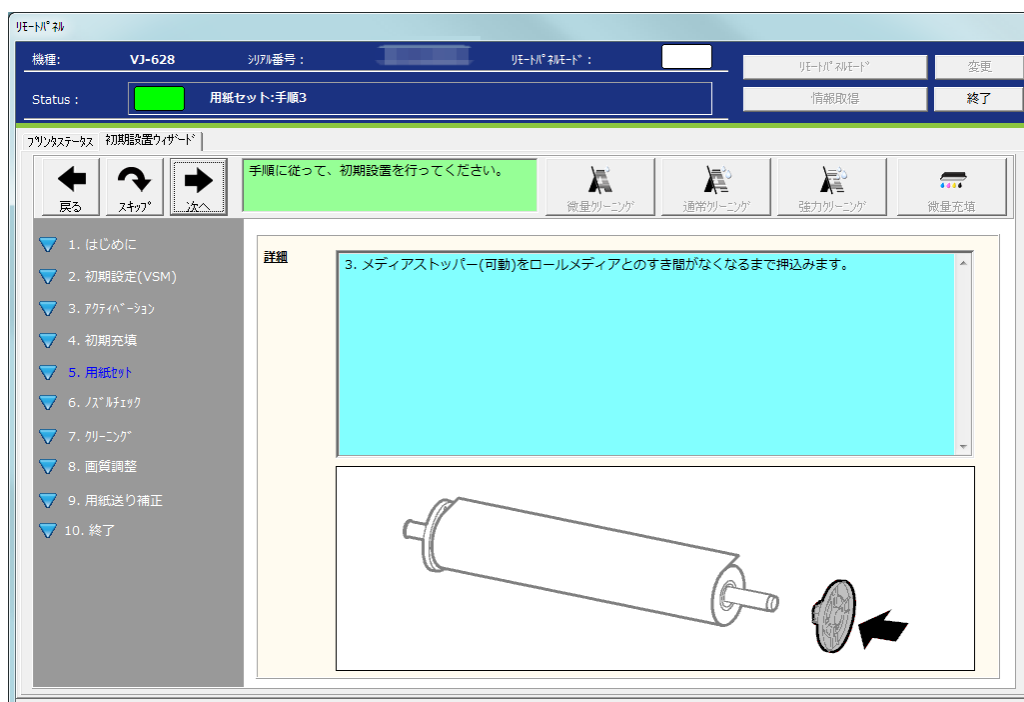
用紙セット: 手順 1



用紙セット: 手順 2



用紙セット: 手順 3



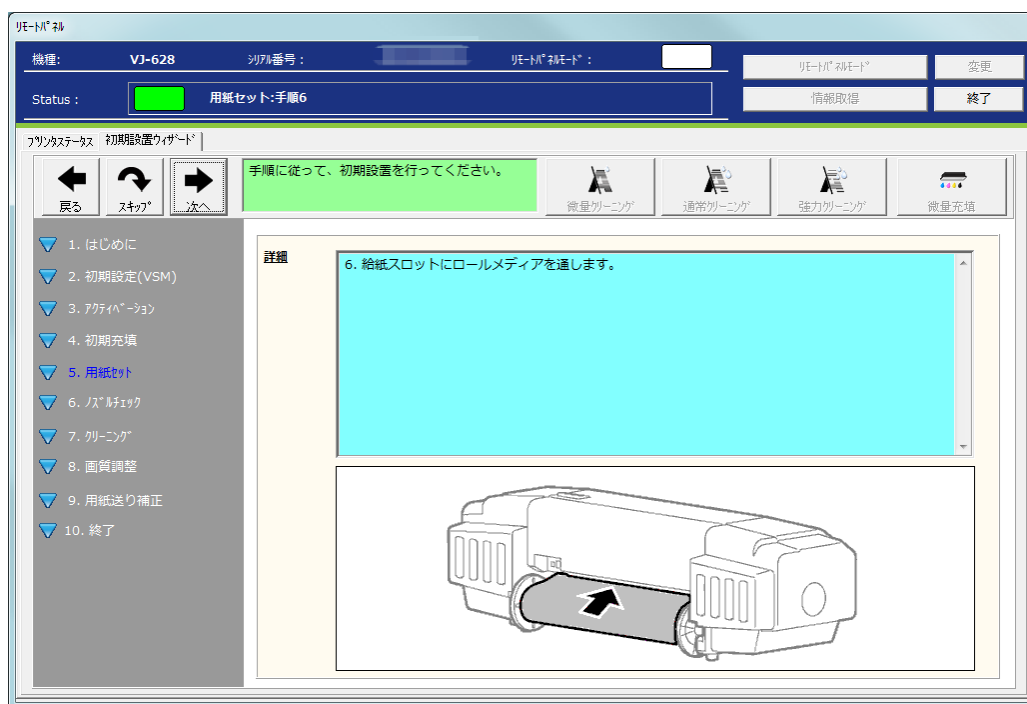
用紙セット: 手順 4



用紙セット: 手順 5



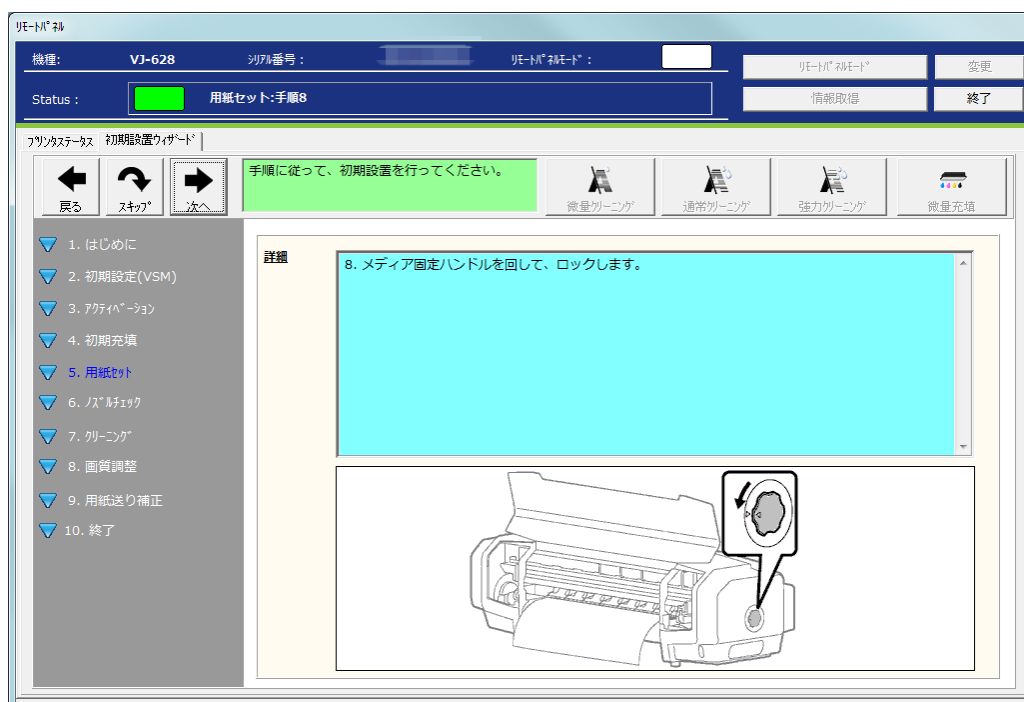
用紙セット: 手順 6



用紙セット: 手順 7



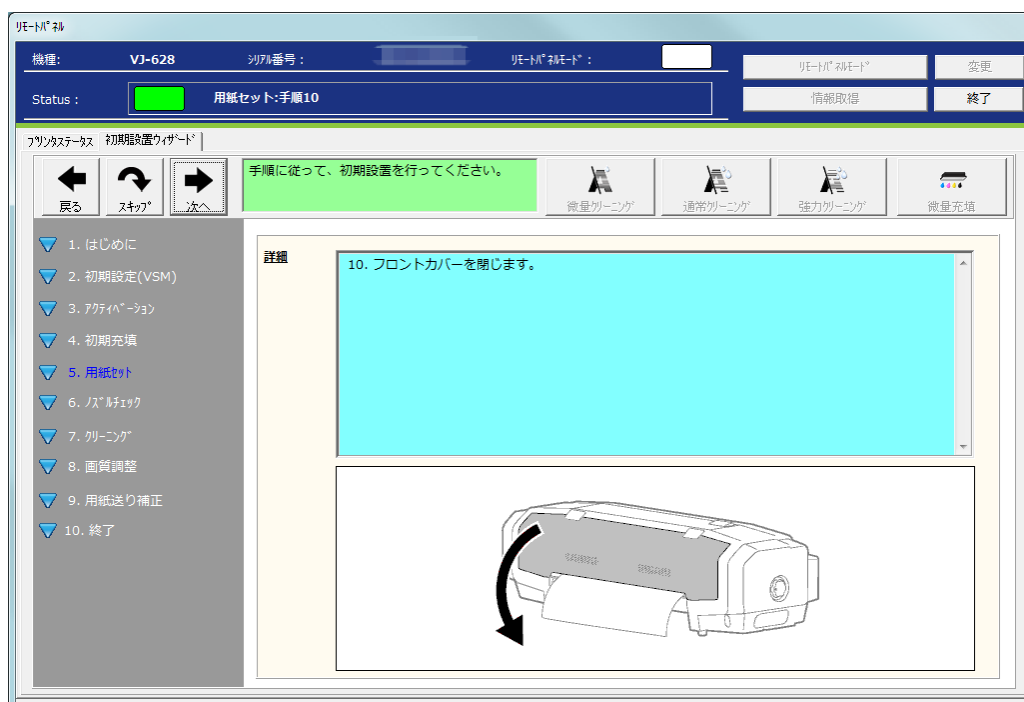
用紙セット: 手順 8



用紙セット: 手順 9

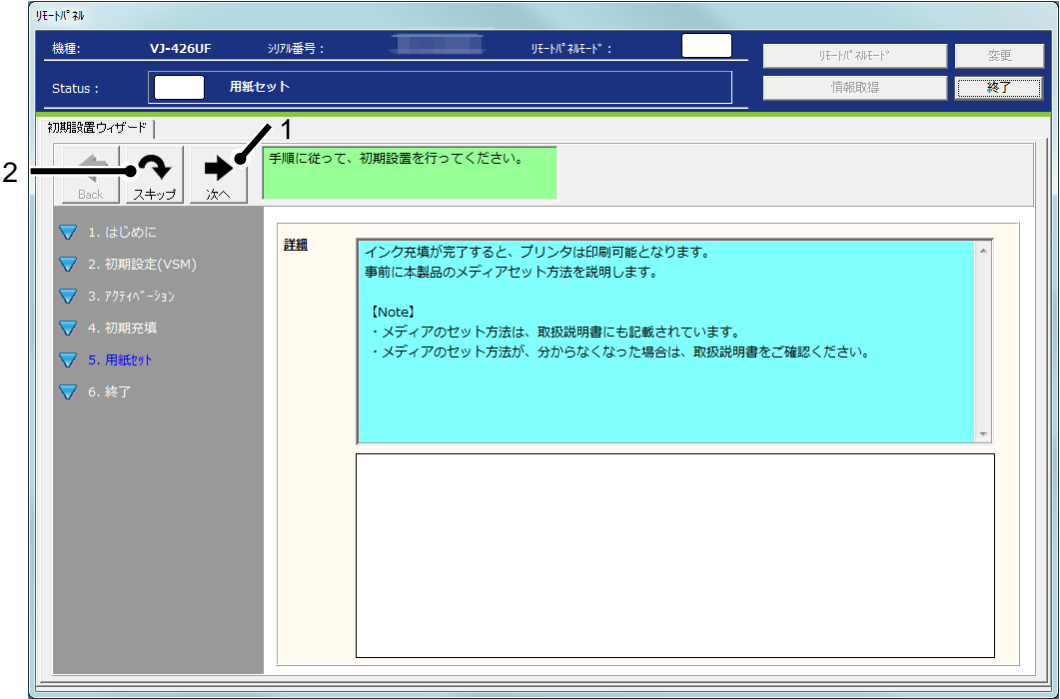


用紙セット: 手順 10



VJ-426UF の場合

用紙セットの手順を説明する。



番号	名称	内容
1	次へ	用紙セットへ移行する。
2	スキップ	終了へ移行する。

用紙セットの各ステップ上のボタン機能については、本項目と同機能である。

用紙セット: 手順 1



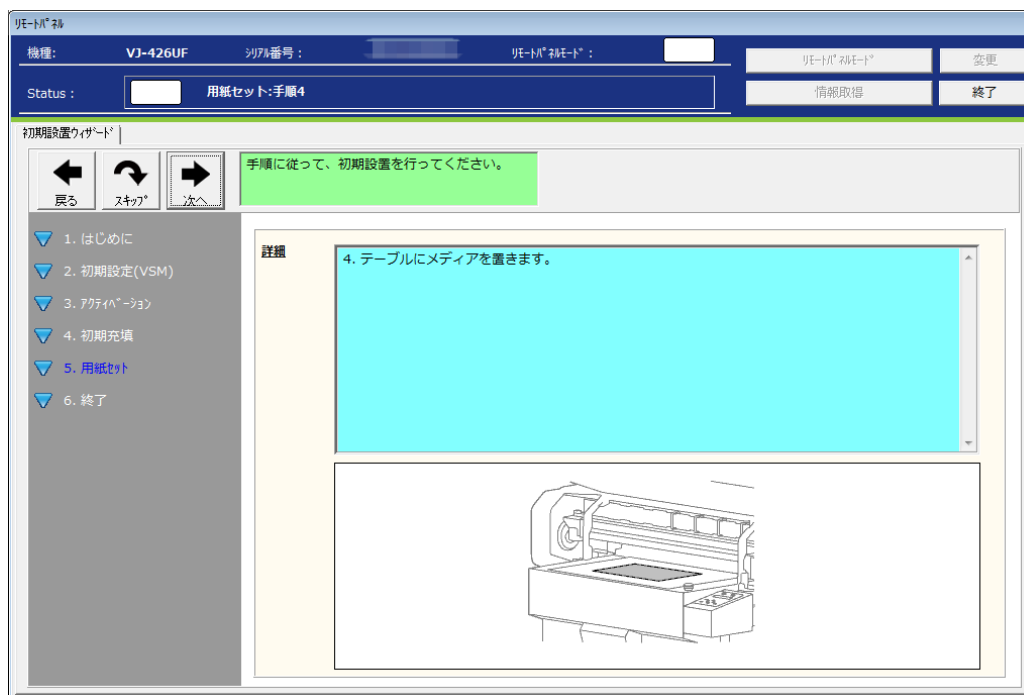
用紙セット: 手順 2



用紙セット: 手順 3



用紙セット: 手順 4



用紙セット: 手順 5



用紙セット: 手順 6



用紙セット: 手順 7



用紙セット: 手順 8



用紙セット: 手順 9



用紙セット: 手順 10



用紙セット: 手順 11

リポート機

機種: VJ-426UF シリアル番号: リポート機ID:

Status: 用紙セット: 手順11

リポート機ID 変更

情報取得 終了

初期設置ウィザード

戻る スキップ 次へ

手順に従って、初期設置を行ってください。

1. はじめに
2. 初期設定(VSM)
3. アクティベーション
4. 初期充填
5. 用紙セット
6. 終了

詳細

11-1. [+] キー/[-] キーでメディアの幅を入力します。
11-2. [Enter] キーを押します。

[Note]
・本メニューはセット確認表示設定がオンのときのみ表示されます。
・幅は30mm ~ 483 mm の間で入力することができます。
・幅が483 mm のメディアを使用すると、セット位置のY 方向の入力はできなくなります。

幅: 483mm

用紙セット: 手順 12

リポート機

機種: VJ-426UF シリアル番号: リポート機ID:

Status: 用紙セット: 手順12

リポート機ID 変更

情報取得 終了

初期設置ウィザード

戻る スキップ 次へ

手順に従って、初期設置を行ってください。

1. はじめに
2. 初期設定(VSM)
3. アクティベーション
4. 初期充填
5. 用紙セット
6. 終了

詳細

12-1. [+] キー/[-] キーでメディアの長さを入力します。
12-2. [Enter] キーを押します。

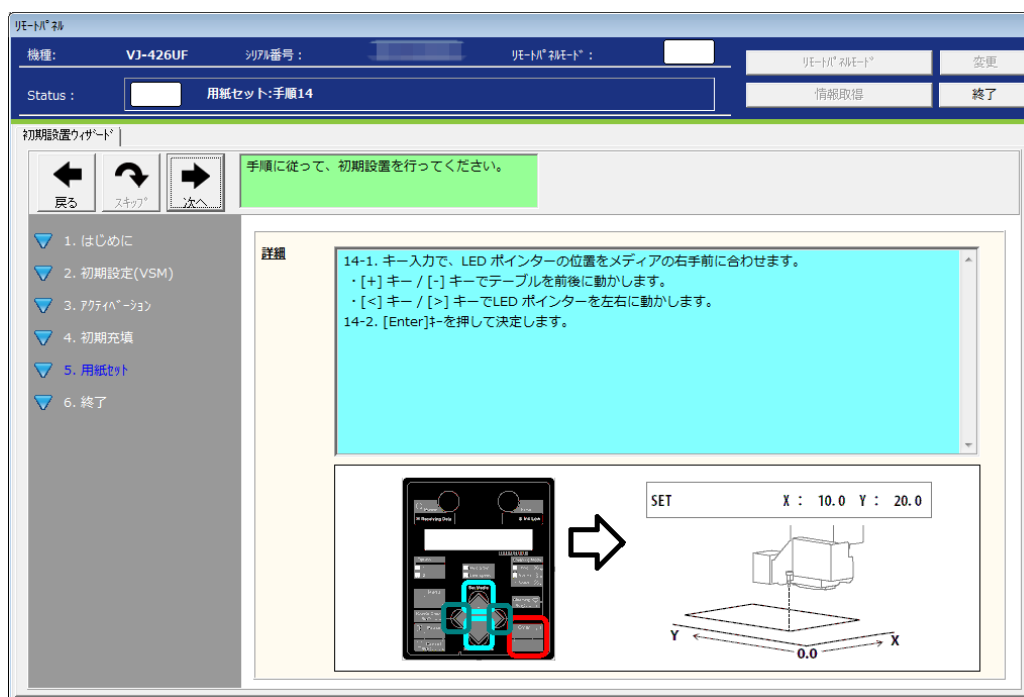
[Note]
・長さは30 mm ~ 329 mm の間で入力することができます。
・長さが329mm のメディアを使用すると、セット位置のX 方向の入力はできなくなります。

長さ: 329 mm

用紙セット: 手順 13



用紙セット: 手順 14



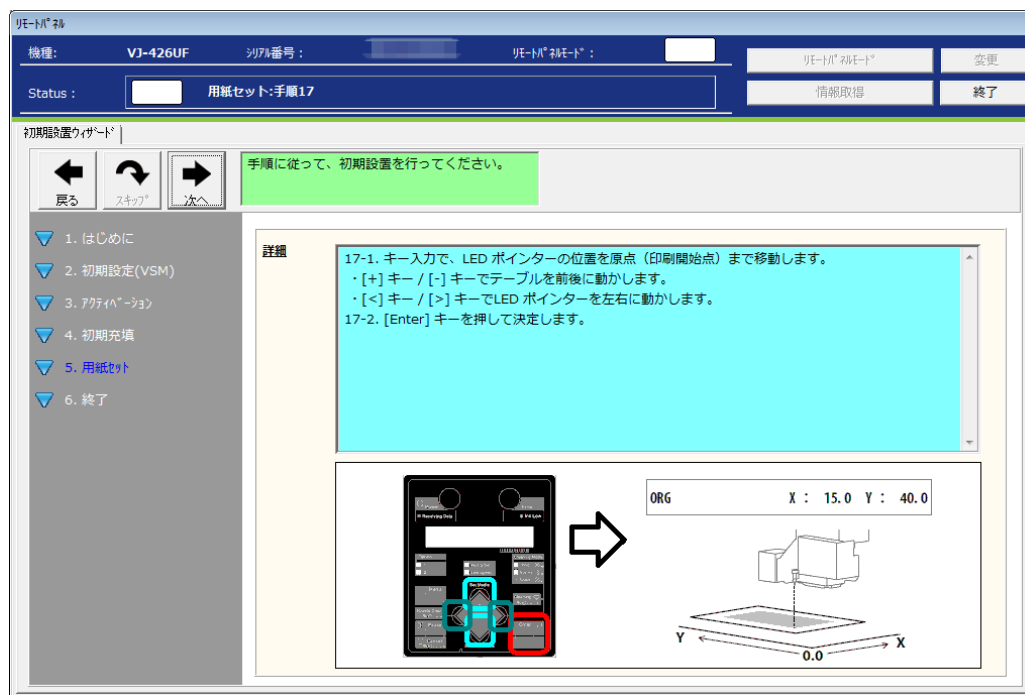
用紙セット: 手順 15



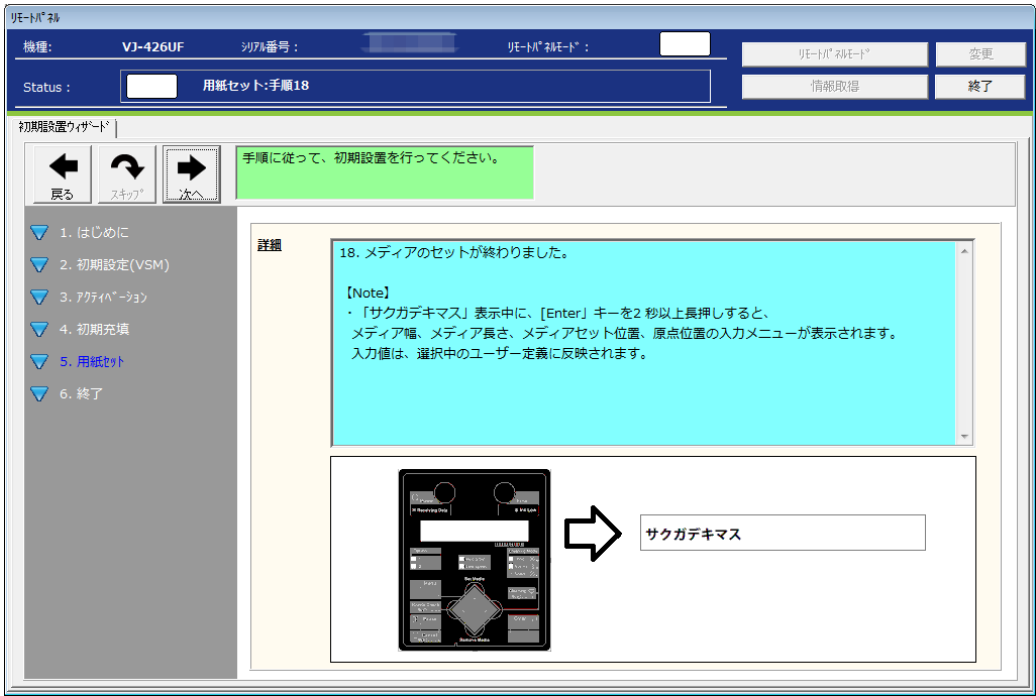
用紙セット: 手順 16



用紙セット:手順 17



用紙セット: 手順 18



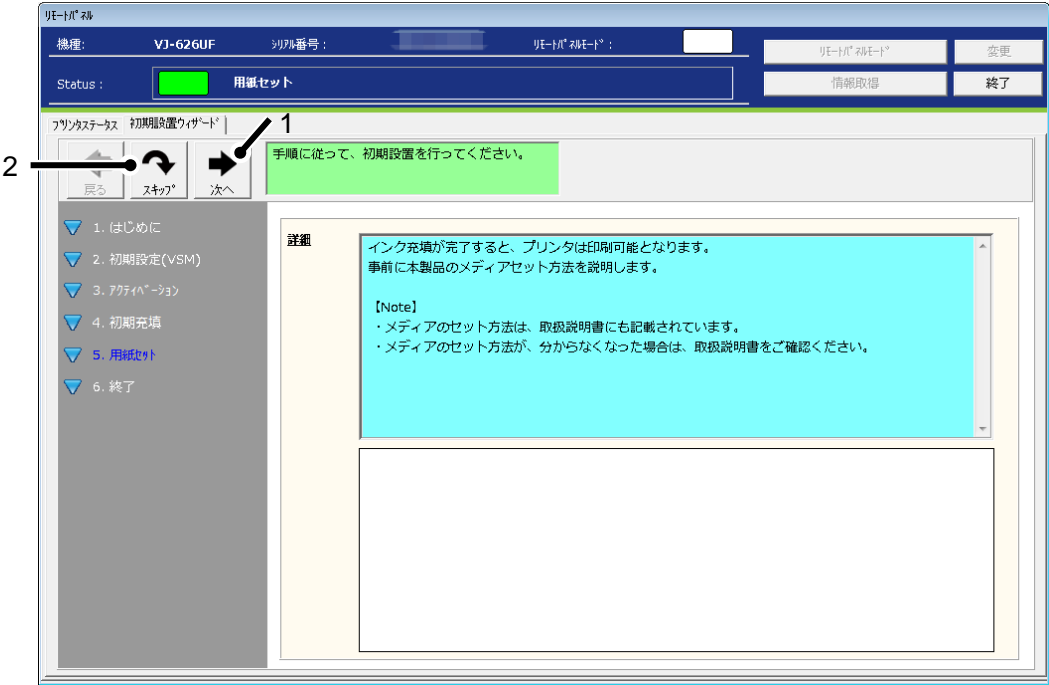
番号	名称	内容
1	次へ	終了へ移行する。
2	戻る	前項に戻る。

注 記

- VJ-426UF の場合、次項は「0 終了」となる。

VJ-626UF の場合

用紙セットの手順を説明する。



番号	名称	内容
1	次へ	用紙セットへ移行する。
2	スキップ	終了へ移行する。

用紙セットの各ステップ上のボタン機能については、本項目と同機能である。

用紙セット: 手順 1



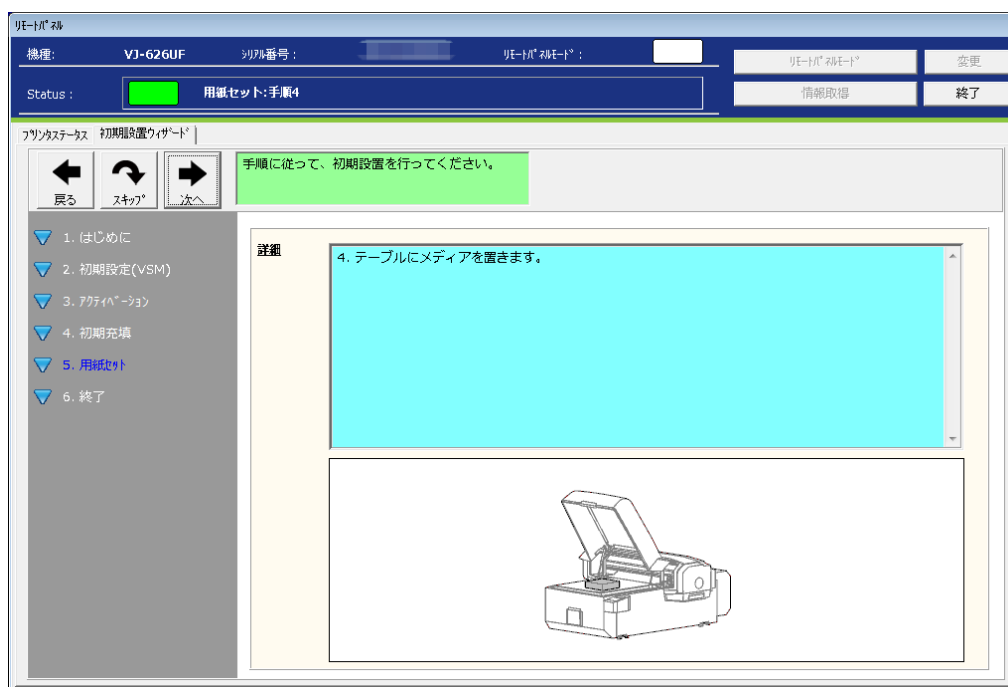
用紙セット: 手順 2



用紙セット: 手順 3



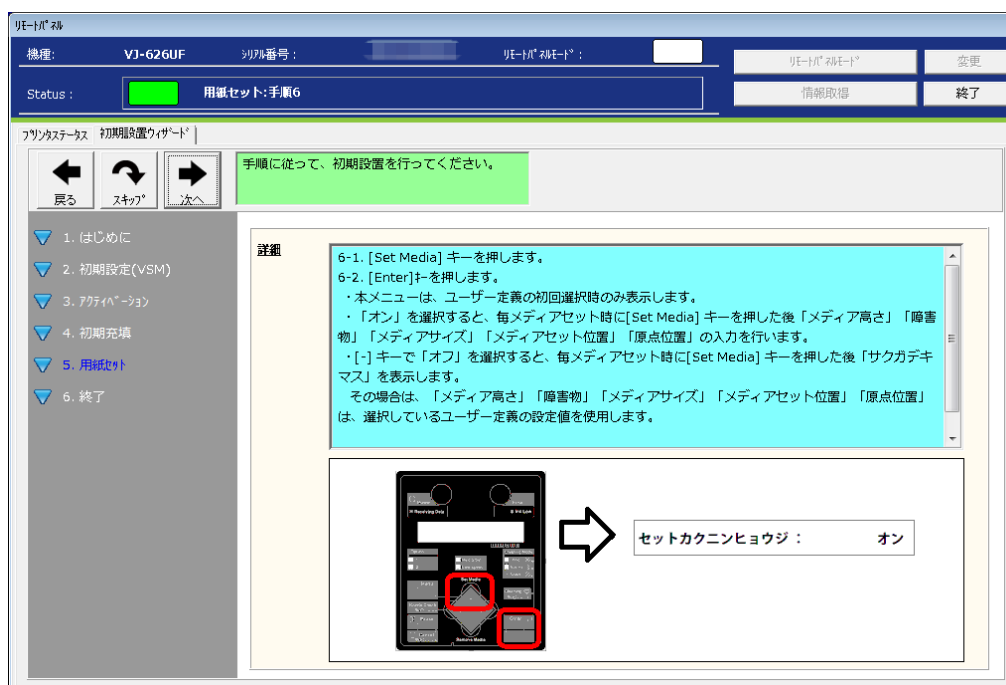
用紙セット: 手順 4



用紙セット: 手順 5



用紙セット: 手順 6



用紙セット:手順 7-1

リセット時

機種:	VJ-62GUF	シリアル番号:		リセットモード:		<input type="button" value="リセットモード"/>	<input type="button" value="変更"/>
Status:	起動中	用紙セット:手順A		<input type="button" value="情報取得"/>		<input type="button" value="終了"/>	

ファインステータス | 初期設置ウィザード |

<input type="button" value="戻る"/>	<input type="button" value="スキップ"/>	<input type="button" value="次へ"/>
-----------------------------------	-------------------------------------	-----------------------------------

手順に従って、初期設置を行ってください。

▼ 1. はじめに

▼ 2. 初期設定(VSM)

▼ 3. アクティベーション

▼ 4. 初期充填

▼ 5. 用紙セット

▼ 6. 終了

詳細

7-1. [+] / [-] キーでメディアの高さの設定方法を選択します。

- ・「オート」：自動でメディアの高さを検出します。
障害物センサーが反応しなくなるまで、テーブルを下降します。
- ・「マニュアル」：手でメディアの高さを入力します。

7-2. [Enter] キーを押します。


➡

タカサ:	オート
タカサ:	マニュアル

用紙セット:手順 7-2

リセット

機種: VJ-62GUF シリアル番号: [REDACTED] リートバード: [REDACTED]

Status: [REDACTED] 用紙セット:手順A

[リートバード] 変更

情報取得 終了

プリンタステータス 初期設置ウィザード |

戻る スキップ 次へ

手順に従って、初期設置を行ってください。

- ▼ 1. はじめに
- ▼ 2. 初期設定(VSM)
- ▼ 3. アクティベーション
- ▼ 4. 初期充填
- ▼ 5. 用紙セット
- ▼ 6. 終了

詳細

7-3. 「オート」を選択した場合

1. [+]+/-キーでプリントヘッドとメディアとの間の補正距離を入力します。
2. [Enter] キーを押します。

[Note]

- ・プリントヘッドとメディアとの間の距離の初期値は1.2 mm です。
- さらに距離を広げる場合に、0.0 mm ~ 1.5 mm の間で入力することができます。

例)「PG オフセット : 0.5 mm」に設定した場合、プリントヘッドとメディアとの間の距離は、1.2 mm + 0.5 mm = 1.7 mm になります。

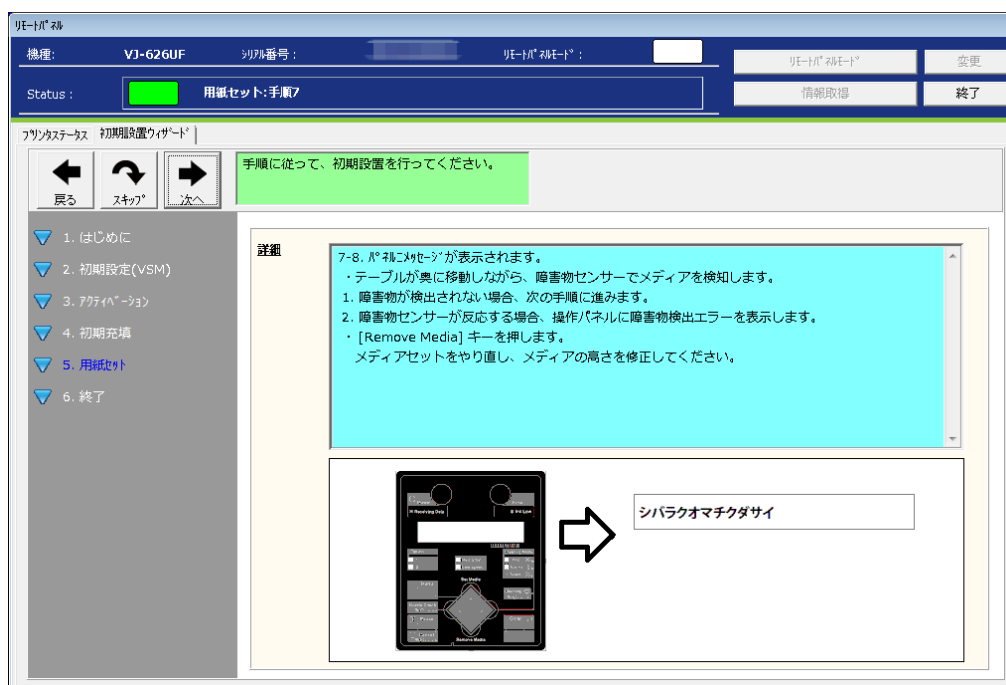
7-4. 「マニュアル」を選択した場合

PGオフセット:	0.0 mm
メディアタカサ:	0.0 mm

用紙セット: 手順 7-3



用紙セット: 手順 7-4



用紙セット:手順 8

リードバース

機種:	VJ-62GUF	シリアル番号:		リードバースコード:		リードバースコード*	変更
Status :	起動中	用紙セット:手置B			情報取得	終了	

ファインステータス 初期設置ウィザード

戻る
スキップ
次へ

手順に従って、初期設置を行ってください。

▼ 1. はじめに

▼ 2. 初期設定(VSM)

▼ 3. アクティベーション

▼ 4. 初期充填

▼ 5. 用紙セット

▼ 6. 終了

詳細

8-1. [+] キー[-] キーでメディアの幅を入力します。

8-2. [Enter] キーを押します。

[Note]

- ・幅は30mm ~ 483 mm の間で入力することができます。
- ・幅が483 mm のメディアを使用すると、セット位置のY方向の入力はできなくなります。


➡

W : 483mm

用紙セット:手順 9

機種: VJ-626UF		シリアル番号:		リモコンコード:		リモコンコード*	変更
Status:	用紙セット:手置0				情報取得	終了	

フリンタステータス 初期設置ウィザード

戻る

スキップ

次へ

手順に従って、初期設置を行ってください。

- ▼ 1. はじめに
- ▼ 2. 初期設定(VSM)
- ▼ 3. アクティベーション
- ▼ 4. 初期充填
- ▼ 5. 用紙セット
- ▼ 6. 終了

詳細

9-1. [+] キー[-] キーでメディアの長さを入力します。
 9-2. [Enter] キーを押します。

【Note】

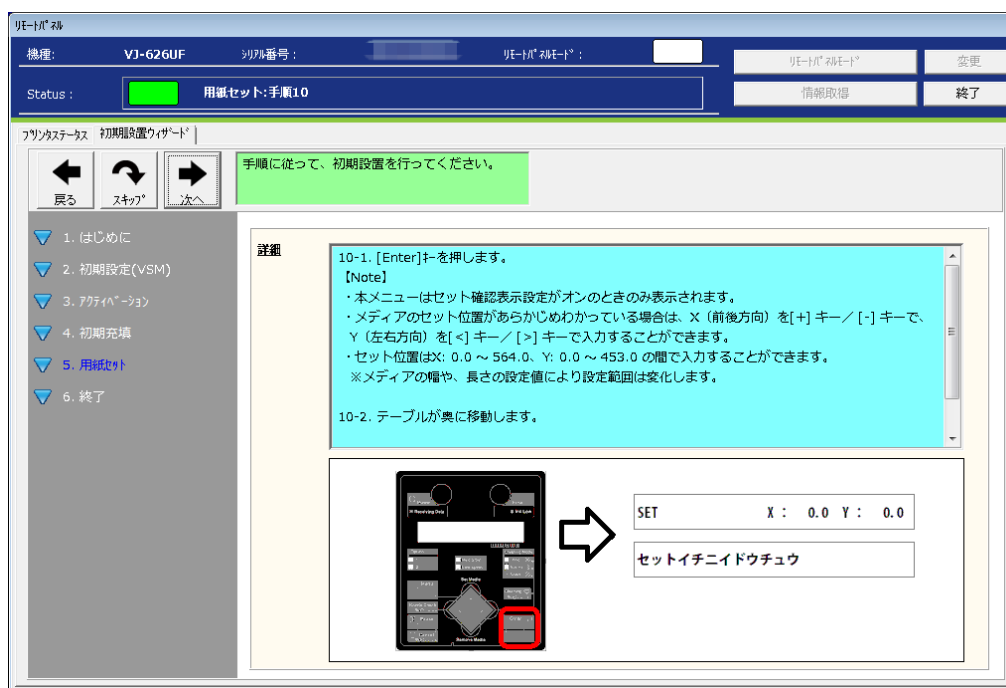
- 長さは30 mm ~ 594 mm の間で入力することができます。
- 長さが594mm のメディアを使用すると、セット位置のX方向の入力はできなくなります。



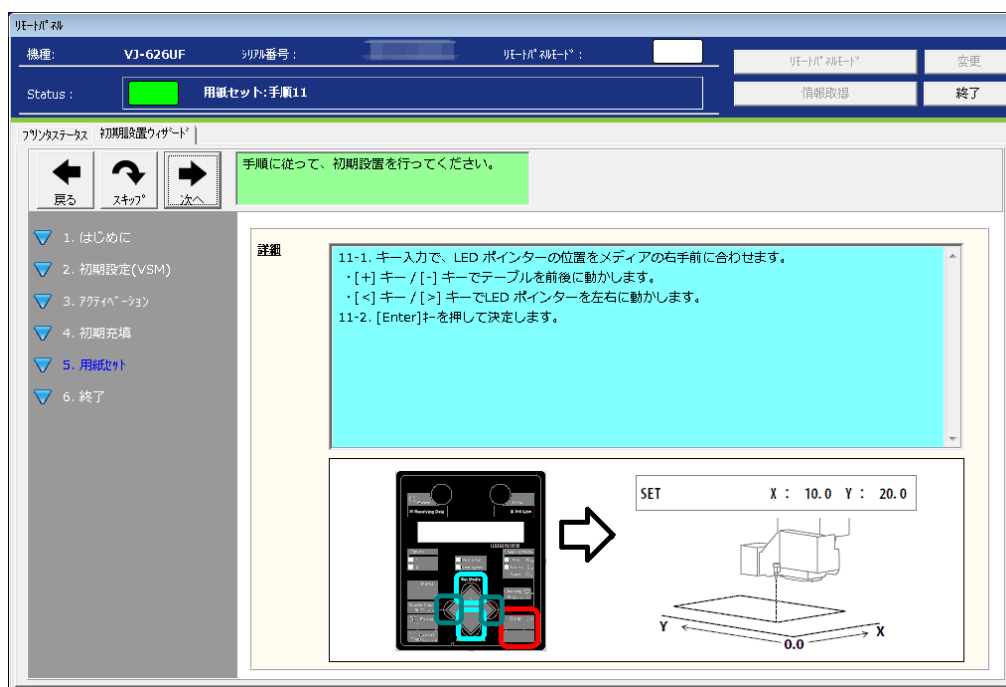
➡

ナガサ: 594 mm

用紙セット: 手順 10



用紙セット: 手順 11



用紙セット: 手順 12

用紙セット: 手順 12

機種: VJ-626UF シリアル番号: リモート: 変更
Status: 用紙セット: 手順12 情報取得 終了

戻る スキップ 次へ

手順に従って、初期設置を行ってください。

詳細

12. [Enter]キーを押します。

【Note】

- ・本メニューはセット確認表示設定がオンのときのみ表示されます。
- ・「オフ」を選択するとユーザー定義の原点設定は、X: 5.0、Y: 5.0 となります。

デンテンセッテイ: オン

用紙セット: 手順 13

用紙セット: 手順 13

機種: VJ-626UF シリアル番号: リモート: 変更
Status: 用紙セット: 手順13 情報取得 終了

戻る スキップ 次へ

手順に従って、初期設置を行ってください。

詳細

13-1. [Enter]キーを押します。

- ・メディアの原点があらかじめわかっている場合は、X (前後方向) を[+] キー / [-] キーで、Y (左右方向) を[<] キー / [>] キーで入力することができます。
- ・原点はX: 5.0 ~ 569.0、Y: 5.0 ~ 458.0 の間で入力することができます。
- ※メディアの幅や、長さの設定値により設定範囲は変化します。

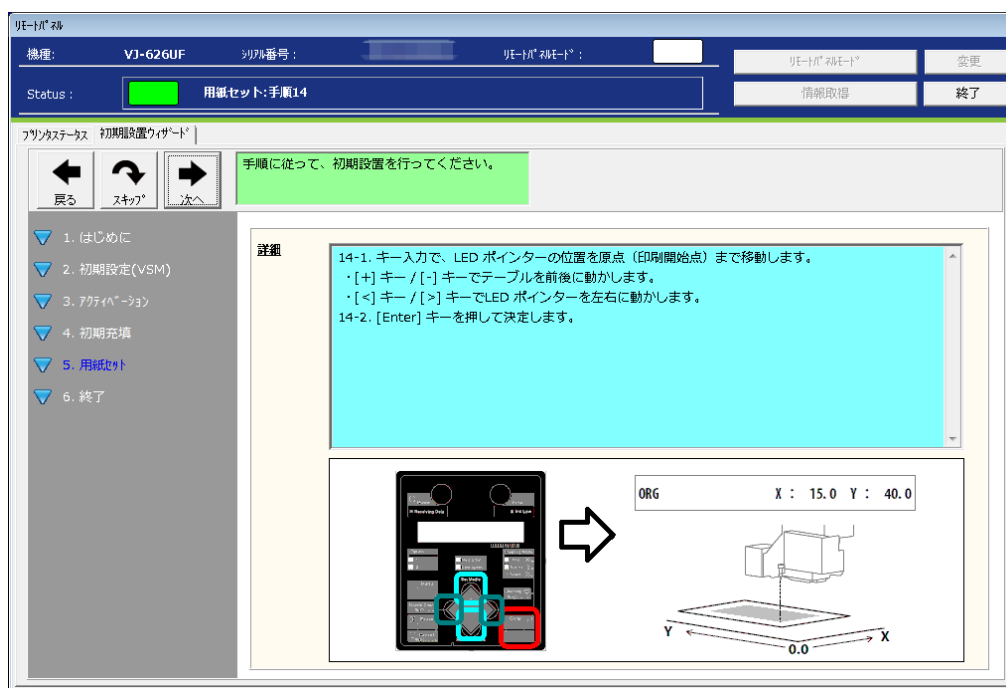
13-2. テーブルが奥に移動します。

13-3. LEDポインターを点灯しながらキャリッジが設定位置に移動します。

ORG X: 5.0 Y: 5.0

デンテンニドウチュウ

用紙セット: 手順 14



用紙セット: 手順 15



番号	名称	内容
1	次へ	終了へ移行する。
2	戻る	前項に戻る。

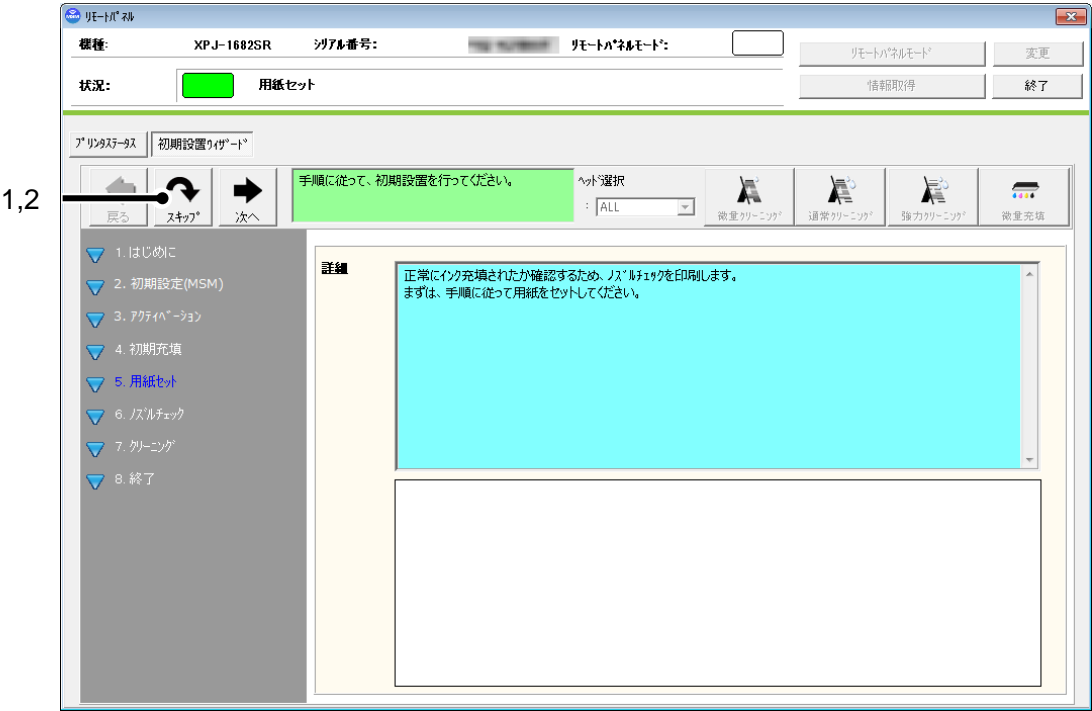
注 記

- VJ-626UF の場合、次項は「0 終了」となる。

XPJ-1641SR/1682SR の場合

正常にインク充填されたか確認するため、ノズルチェックを印刷する。

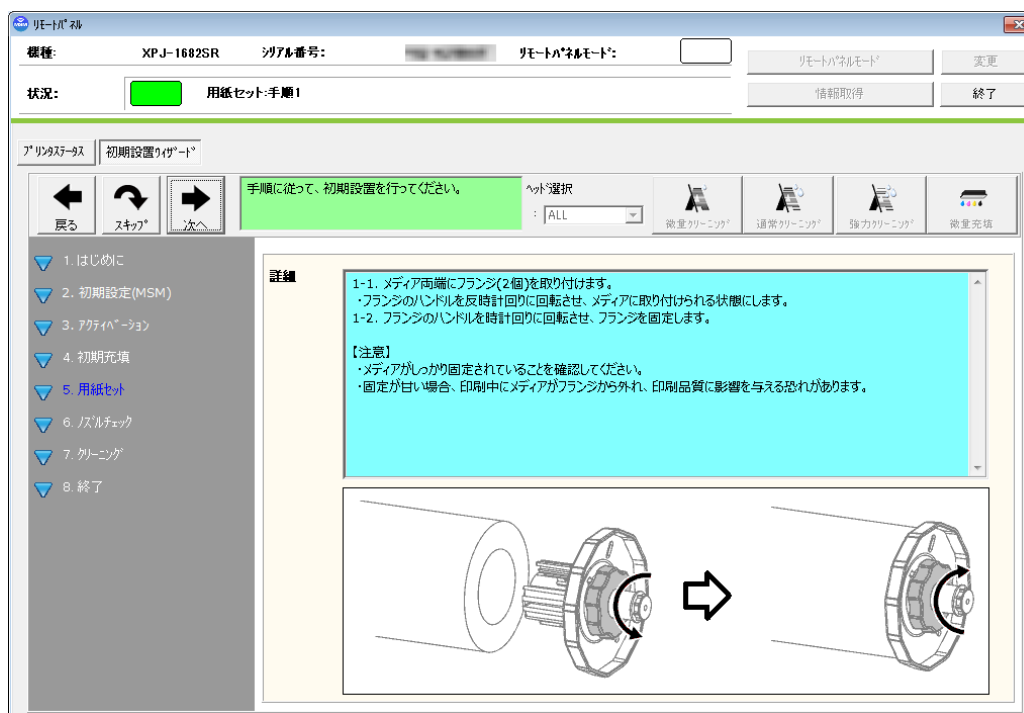
まずは、用紙セットを行う。



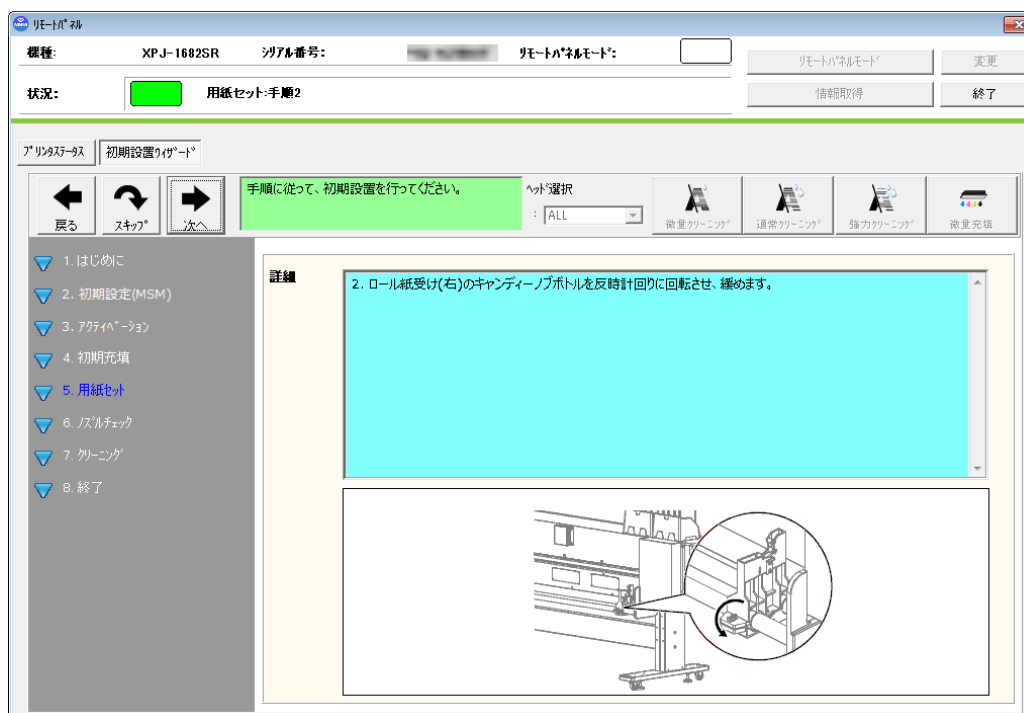
番号	名称	内容
1	スキップ	終了へ移行する。
2	次へ	用紙セットへ移行する。

用紙セットの各ステップ上のボタン機能については、本項目と同機能である。

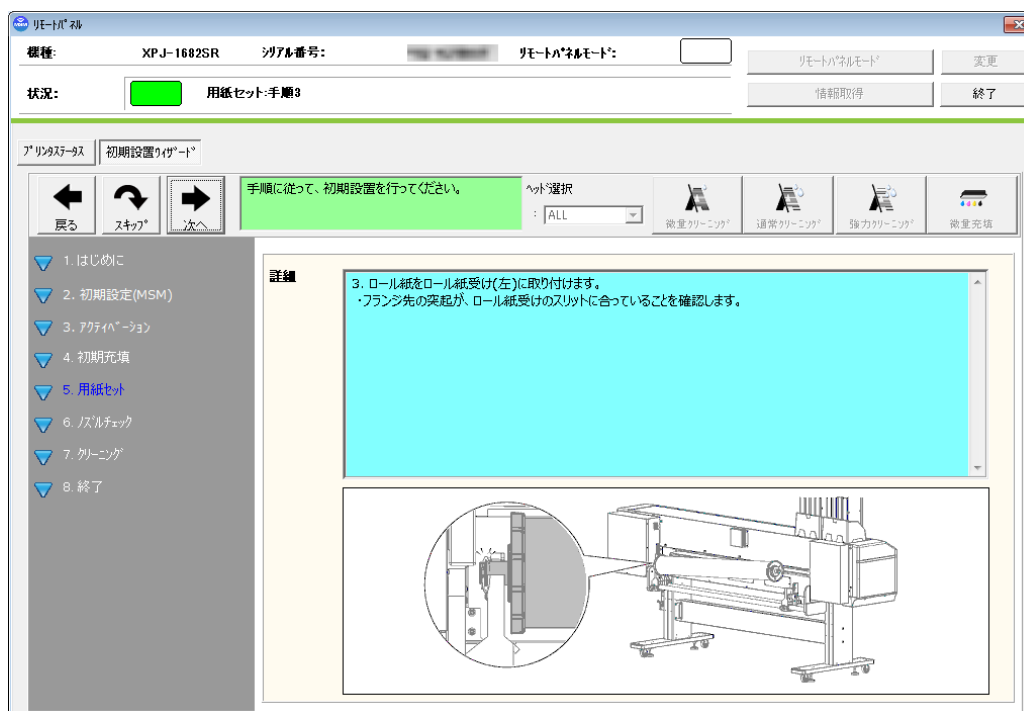
用紙セット: 手順 1



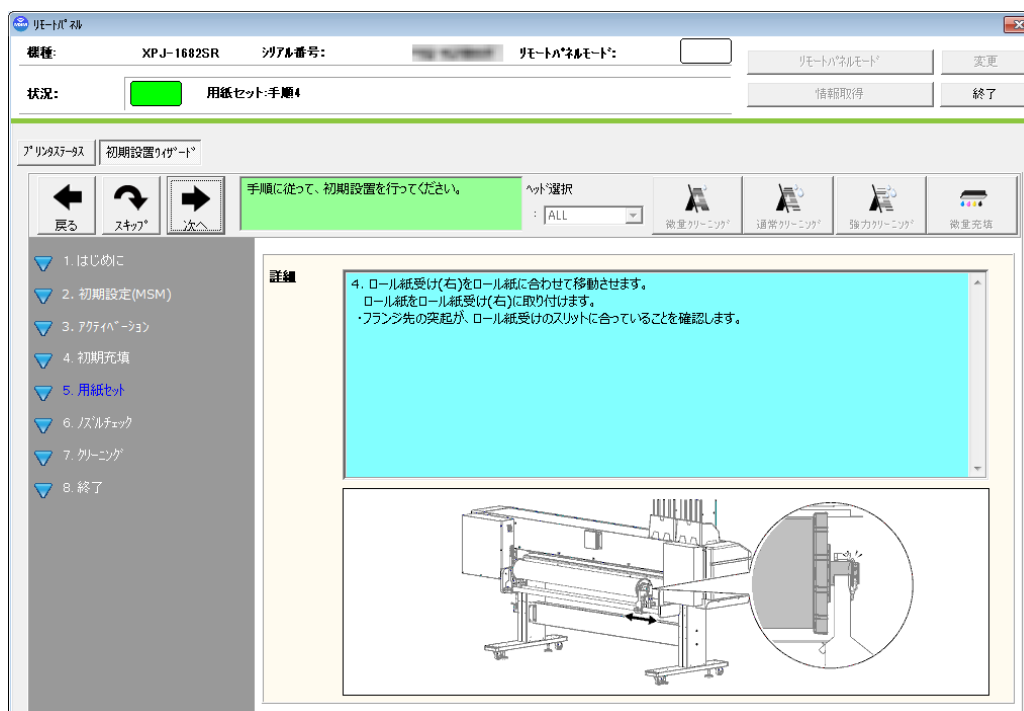
用紙セット: 手順 2



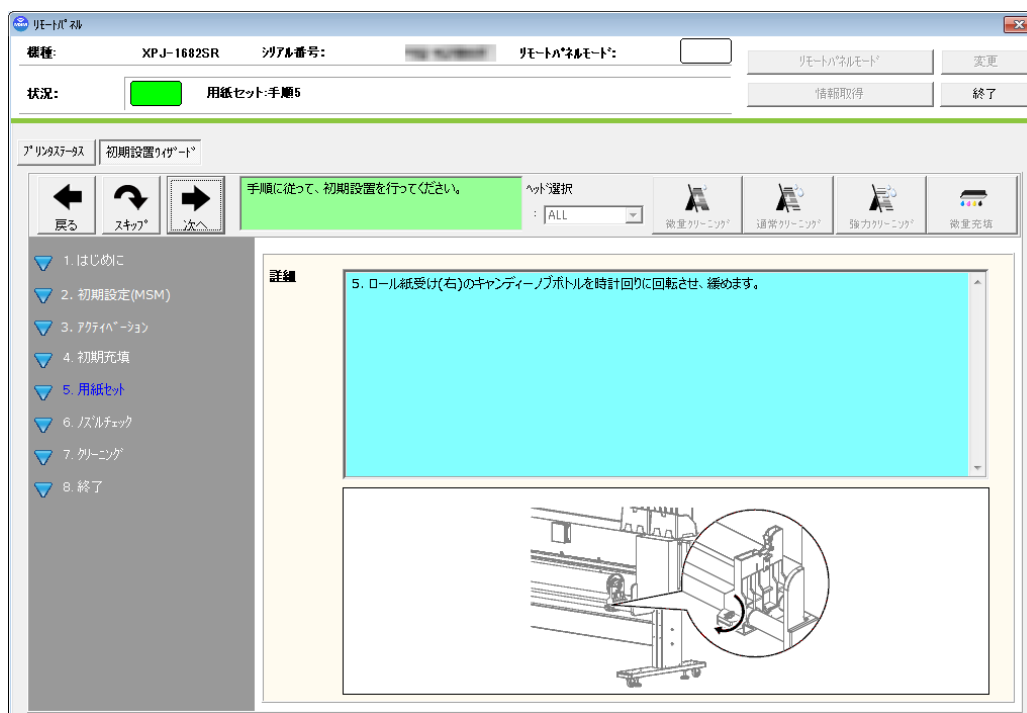
用紙セット: 手順 3



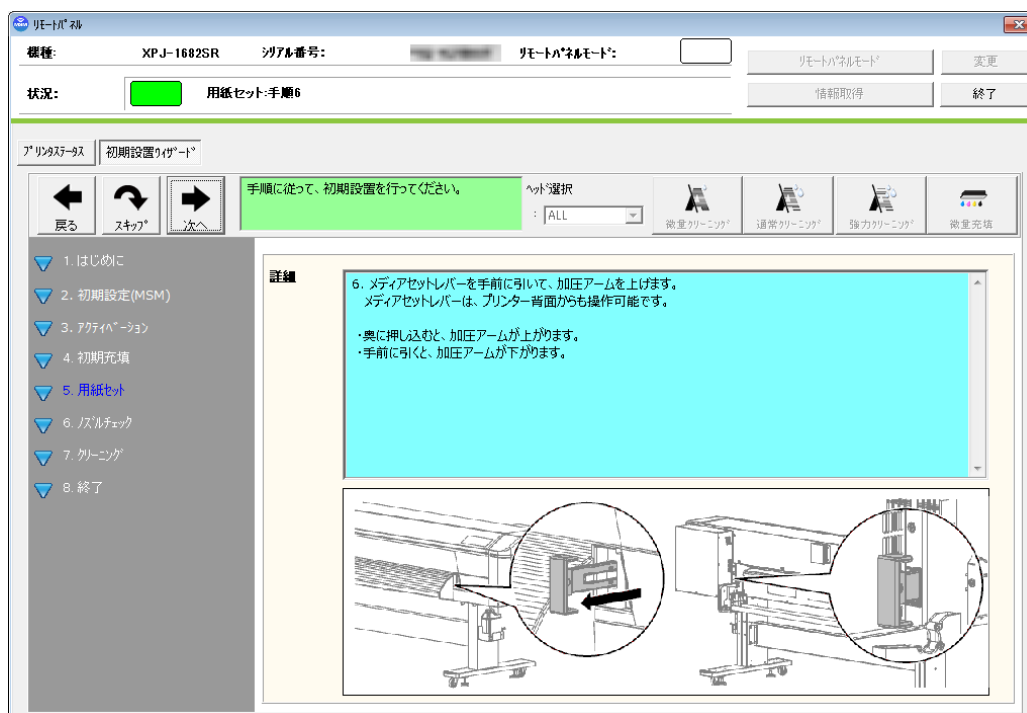
用紙セット: 手順 4



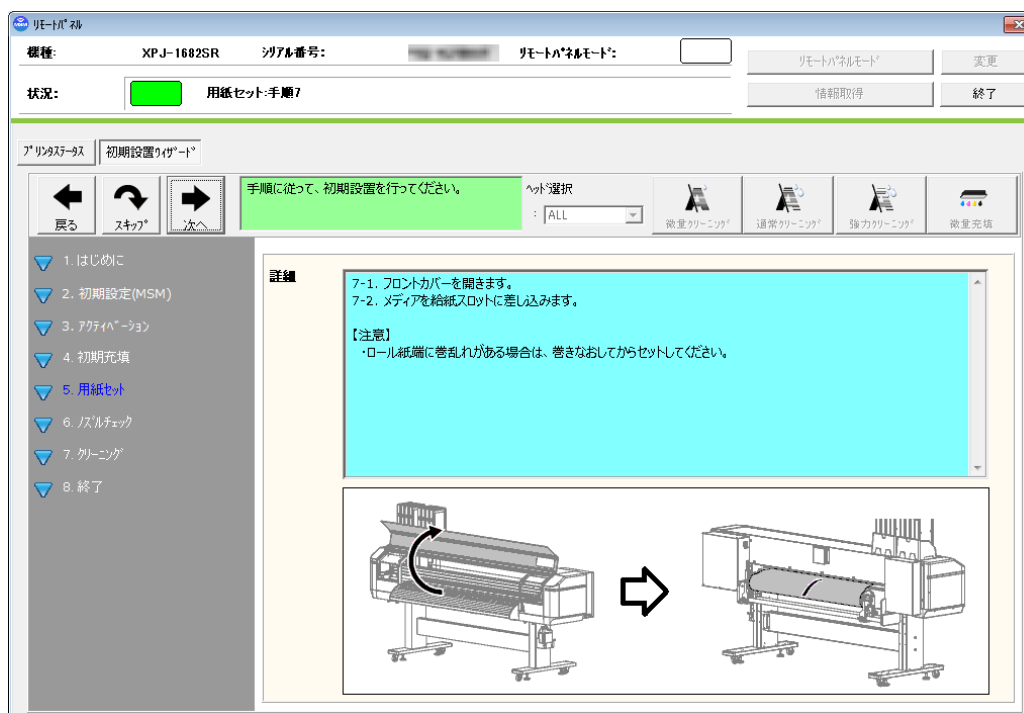
用紙セット: 手順 5



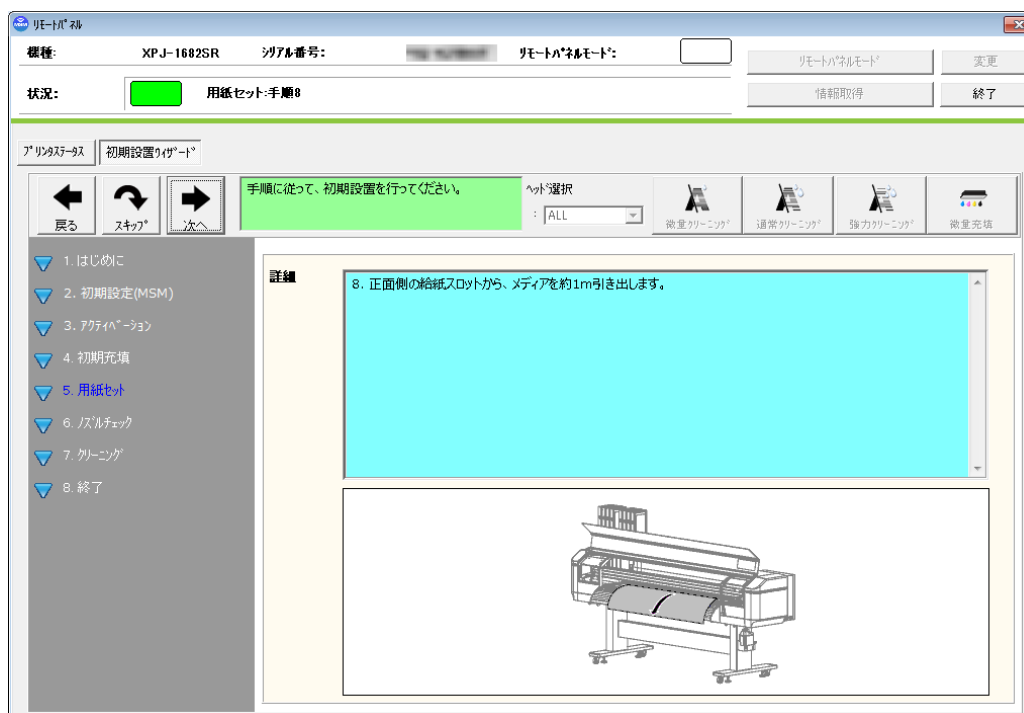
用紙セット: 手順 6



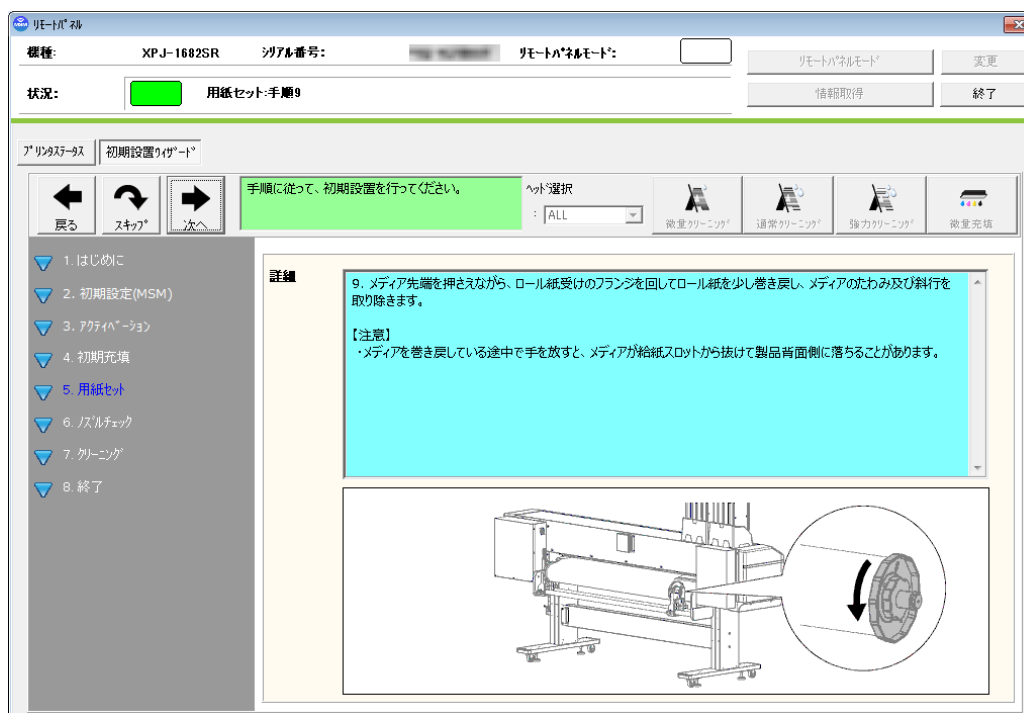
用紙セット: 手順 7



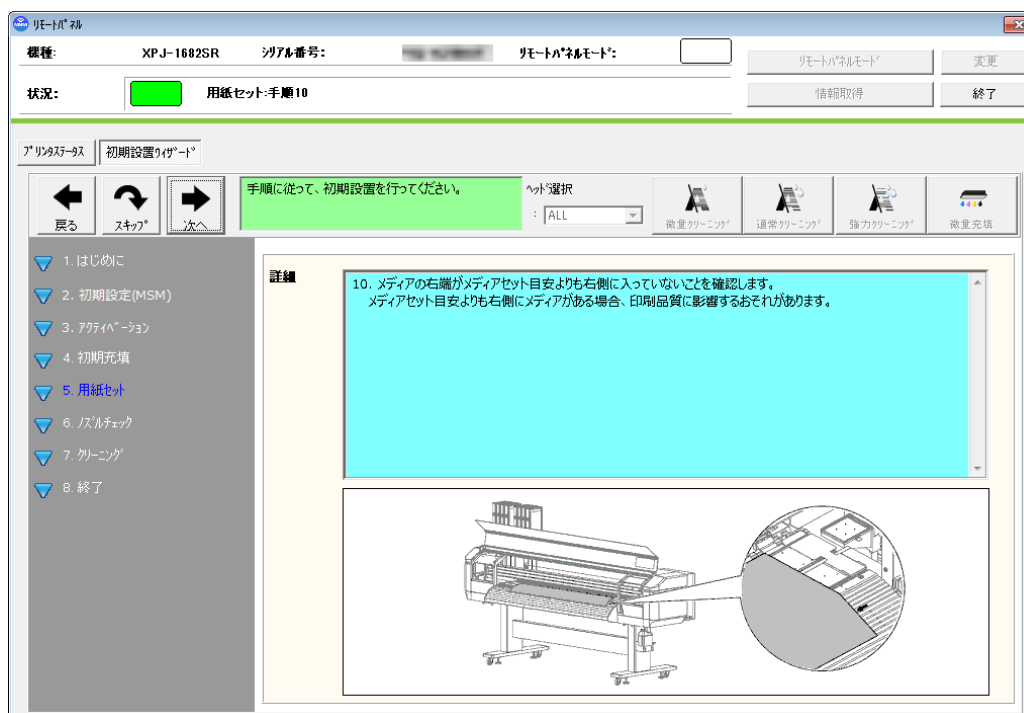
用紙セット: 手順 8



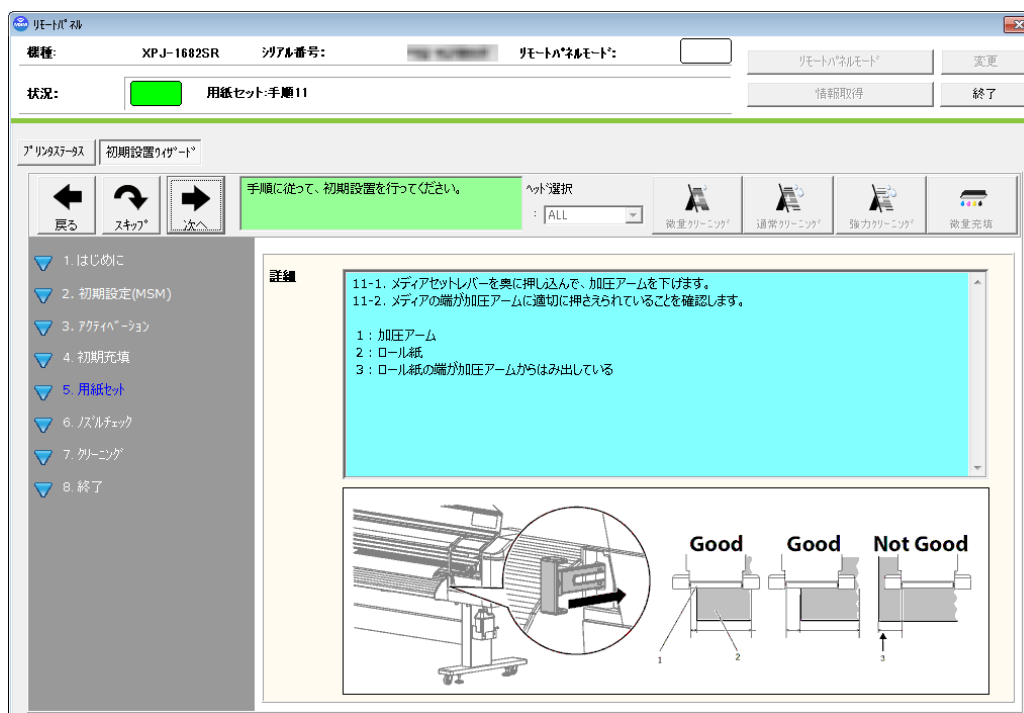
用紙セット: 手順 9



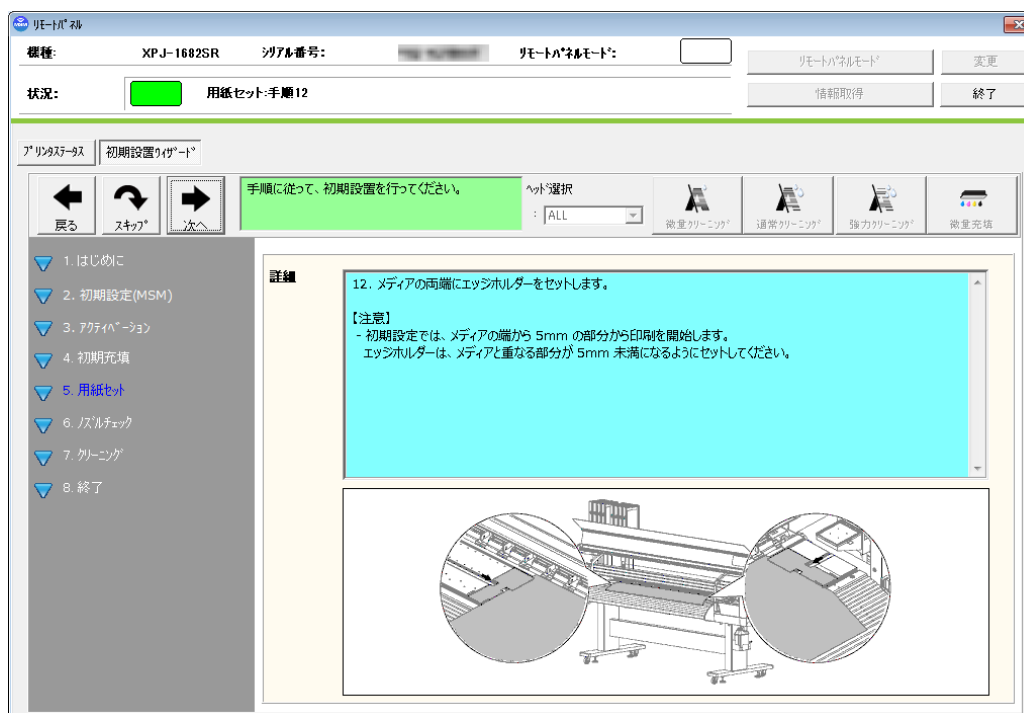
用紙セット: 手順 10



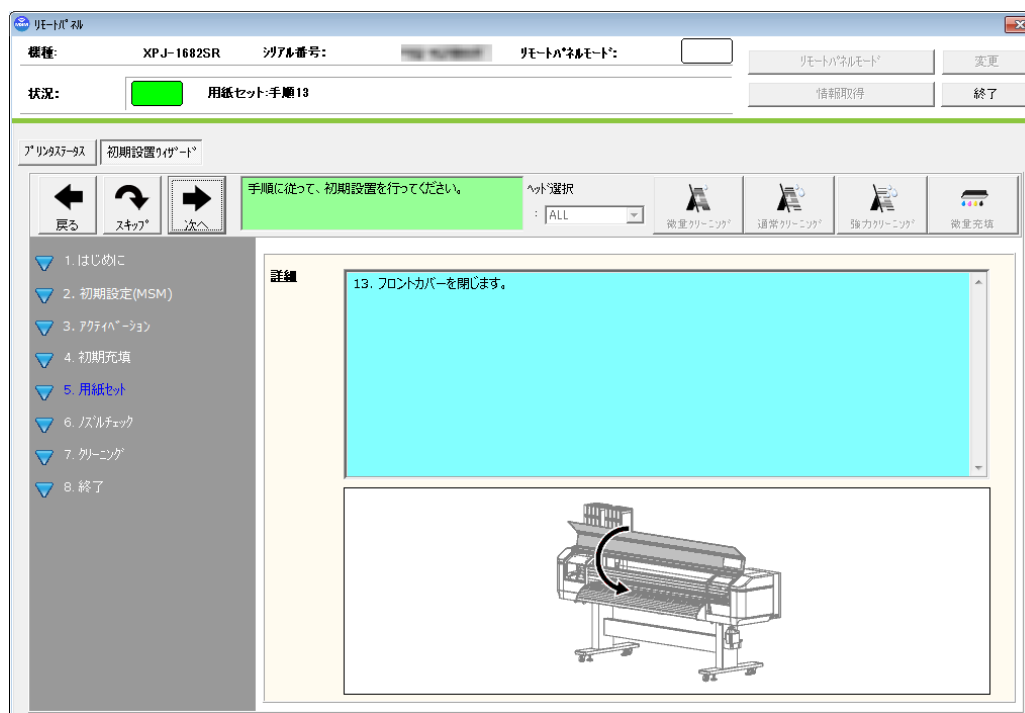
用紙セット: 手順 11



用紙セット: 手順 12



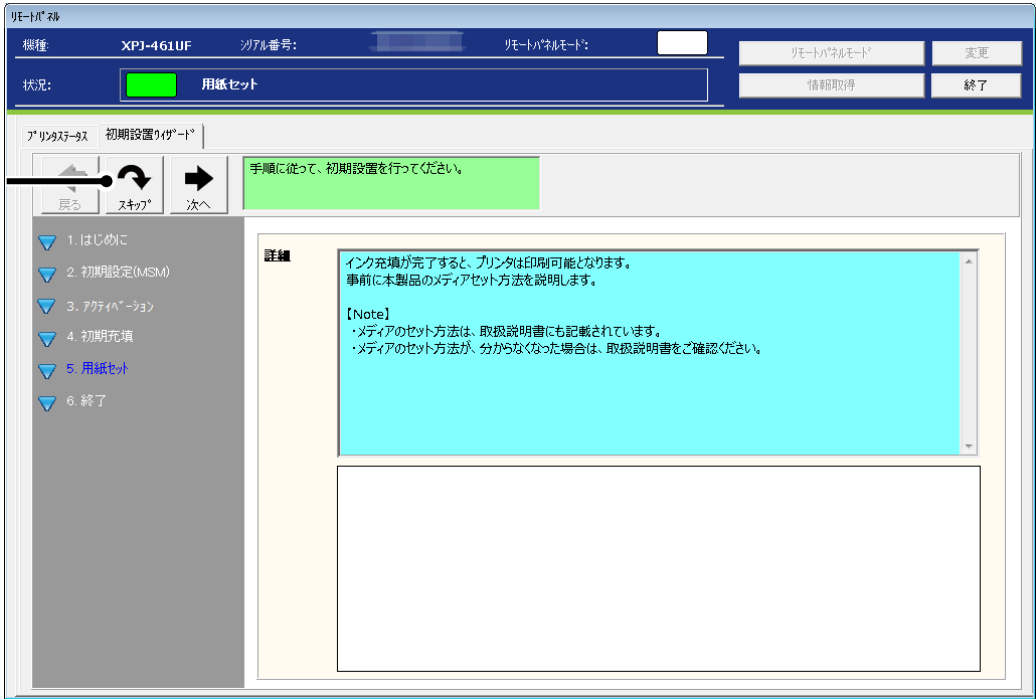
用紙セット: 手順 13



XPJ-461UF の場合

用紙セットの手順を説明する。

2,1



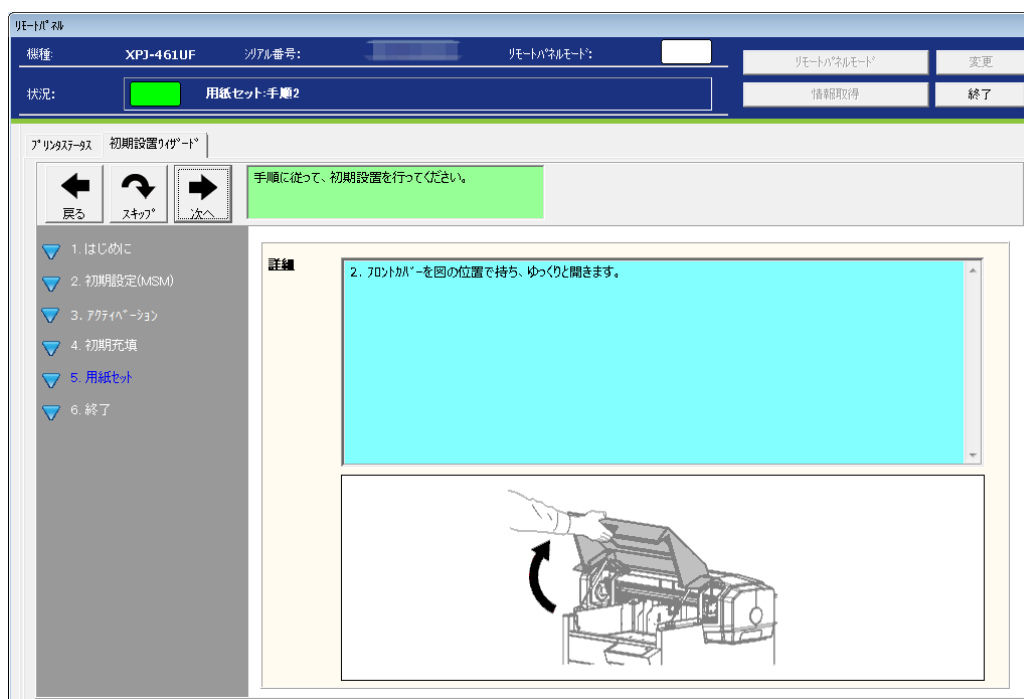
番号	名称	内容
1	次へ	用紙セットへ移行する。
2	スキップ	終了へ移行する。

用紙セットの各ステップ上のボタン機能については、本項目と同機能である。

用紙セット: 手順 1



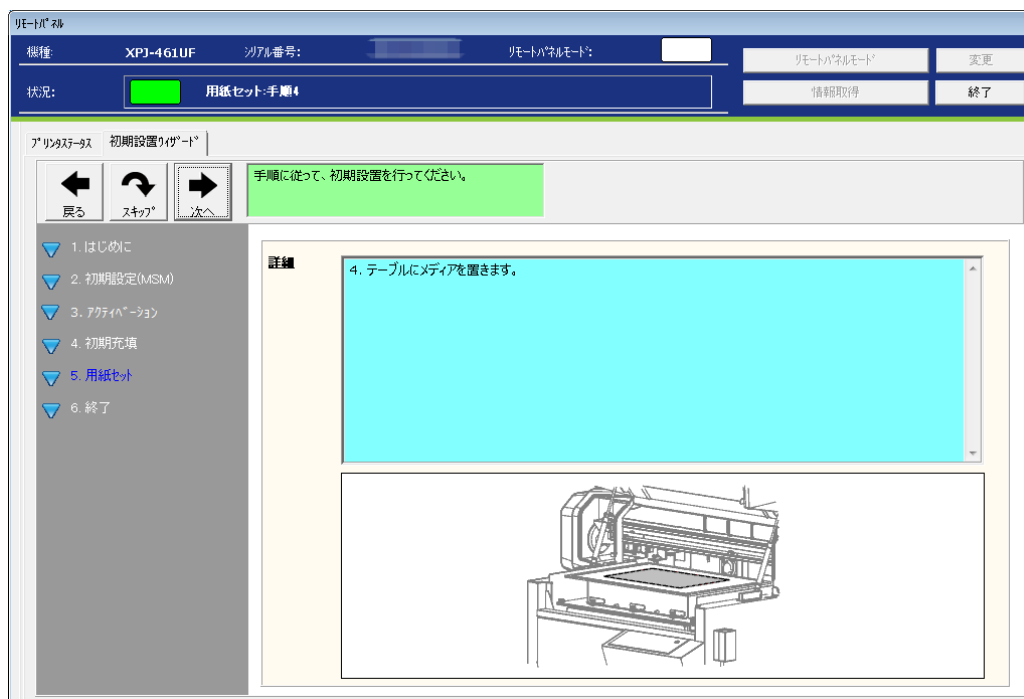
用紙セット: 手順 2



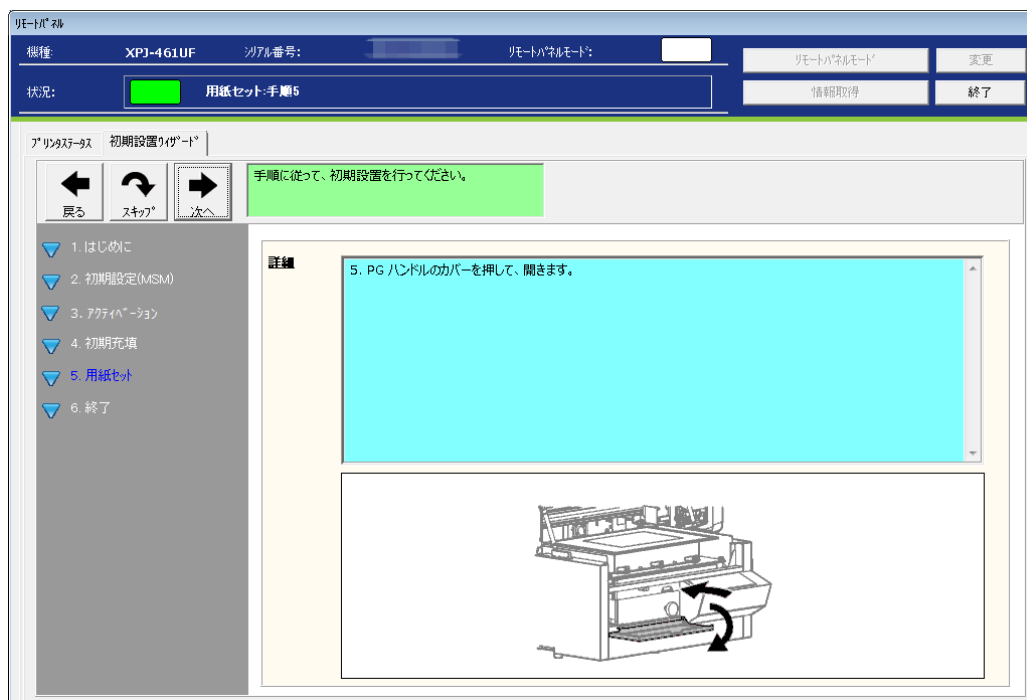
用紙セット: 手順 3



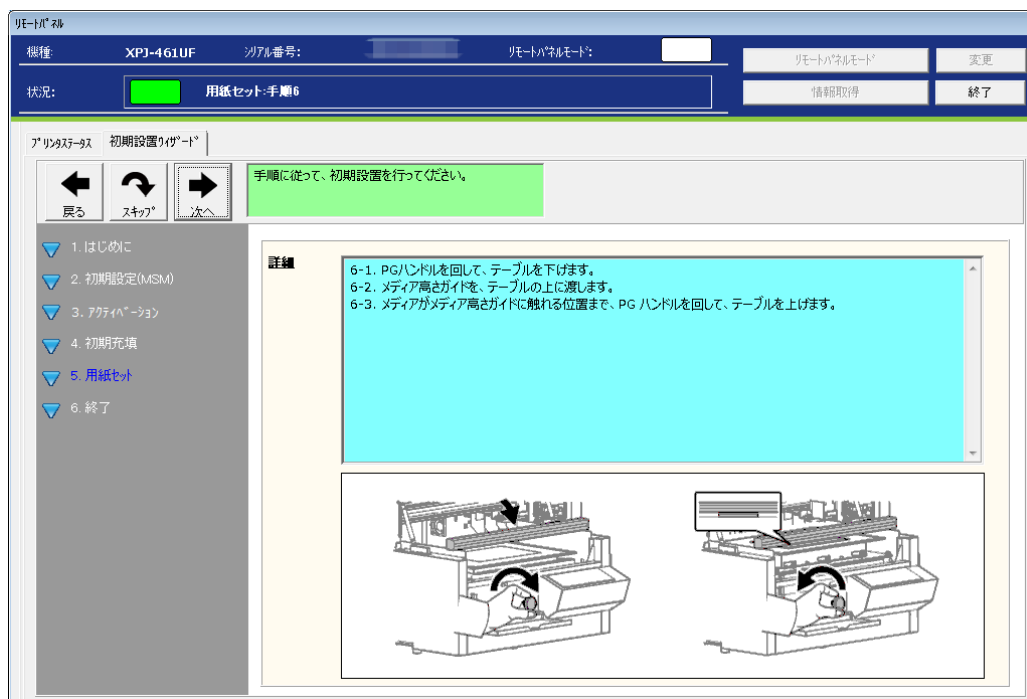
用紙セット: 手順 4



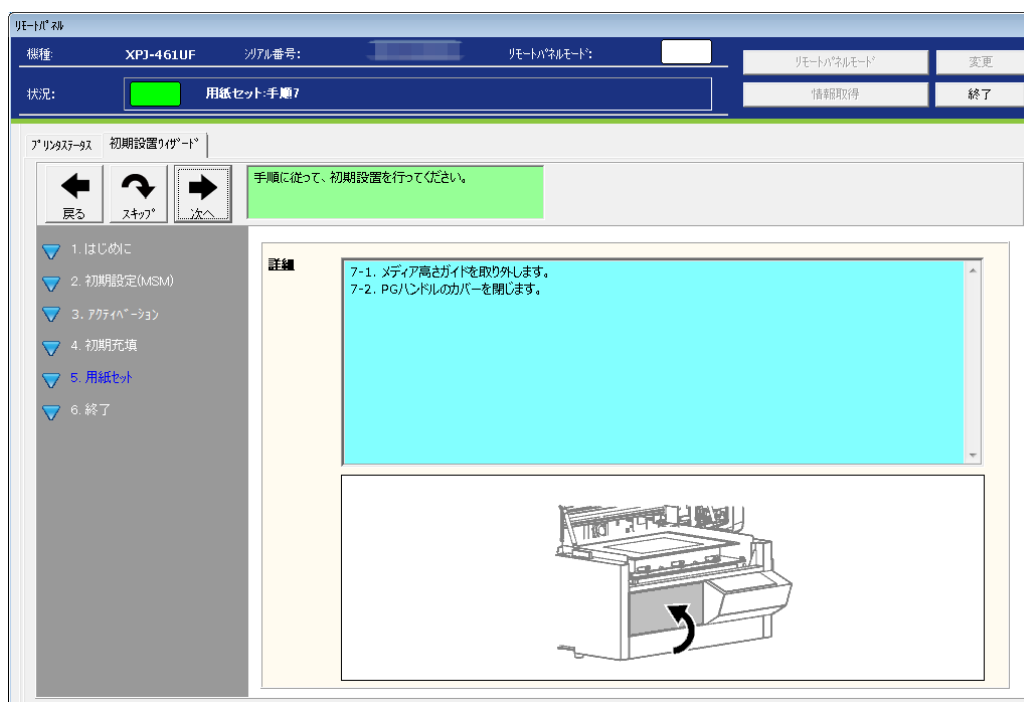
用紙セット: 手順 5



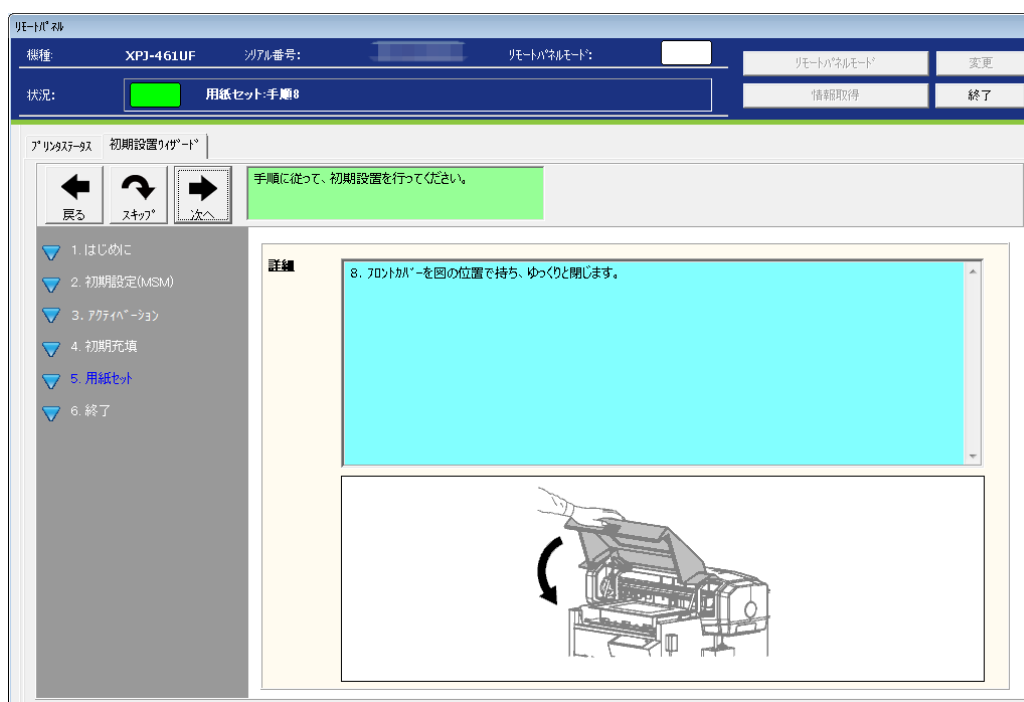
用紙セット: 手順 6



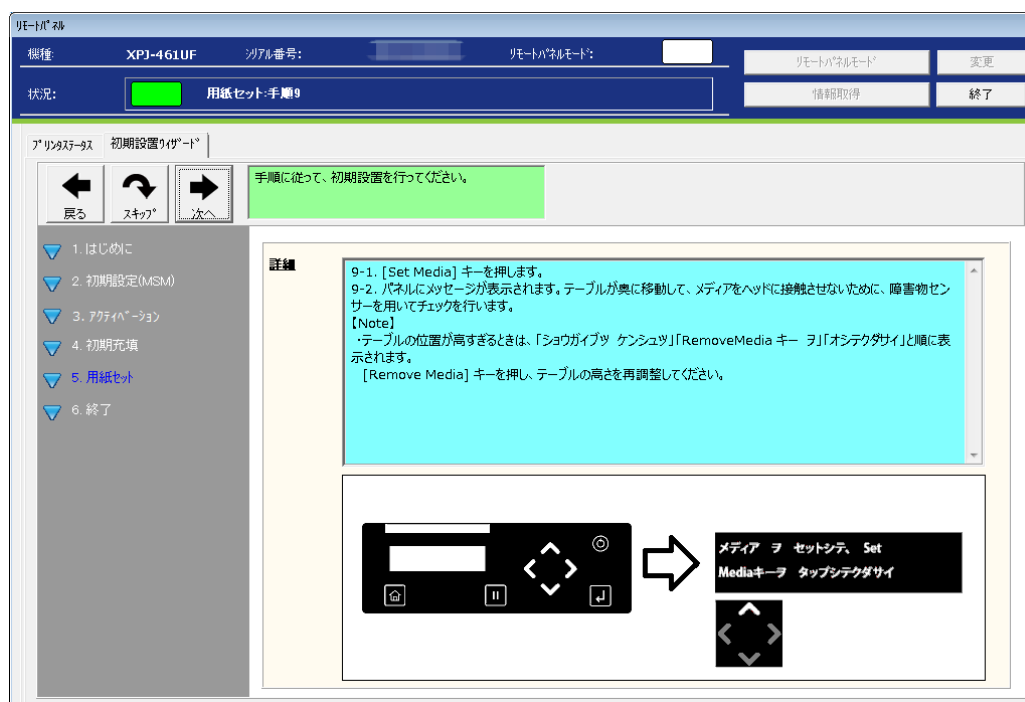
用紙セット: 手順 7



用紙セット: 手順 8



用紙セット: 手順 9



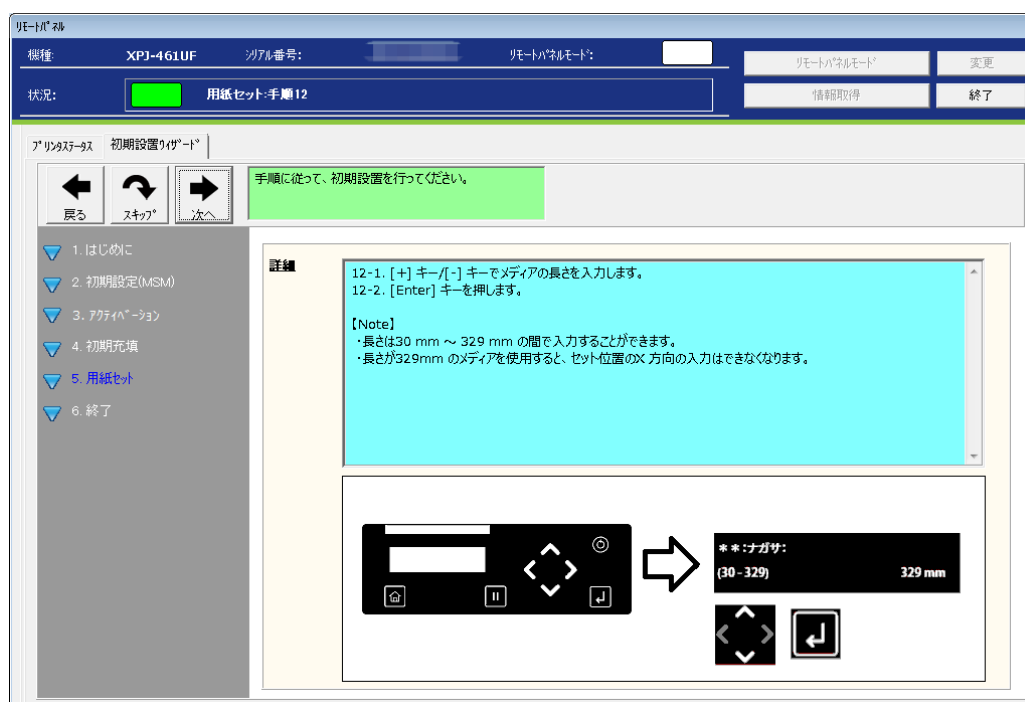
用紙セット: 手順 10



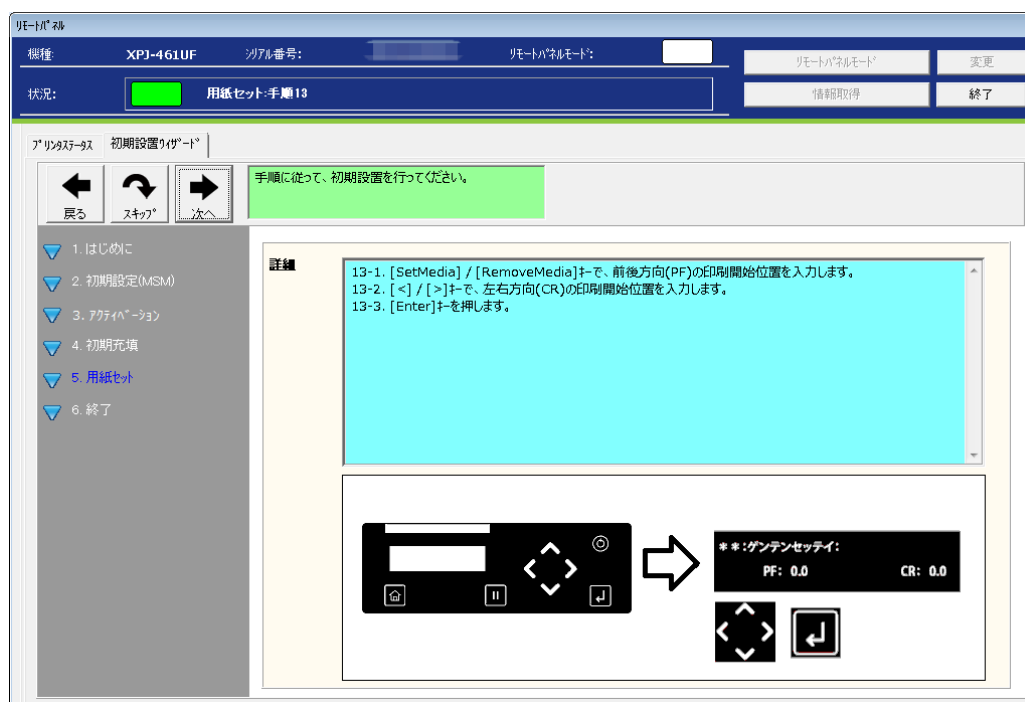
用紙セット: 手順 11



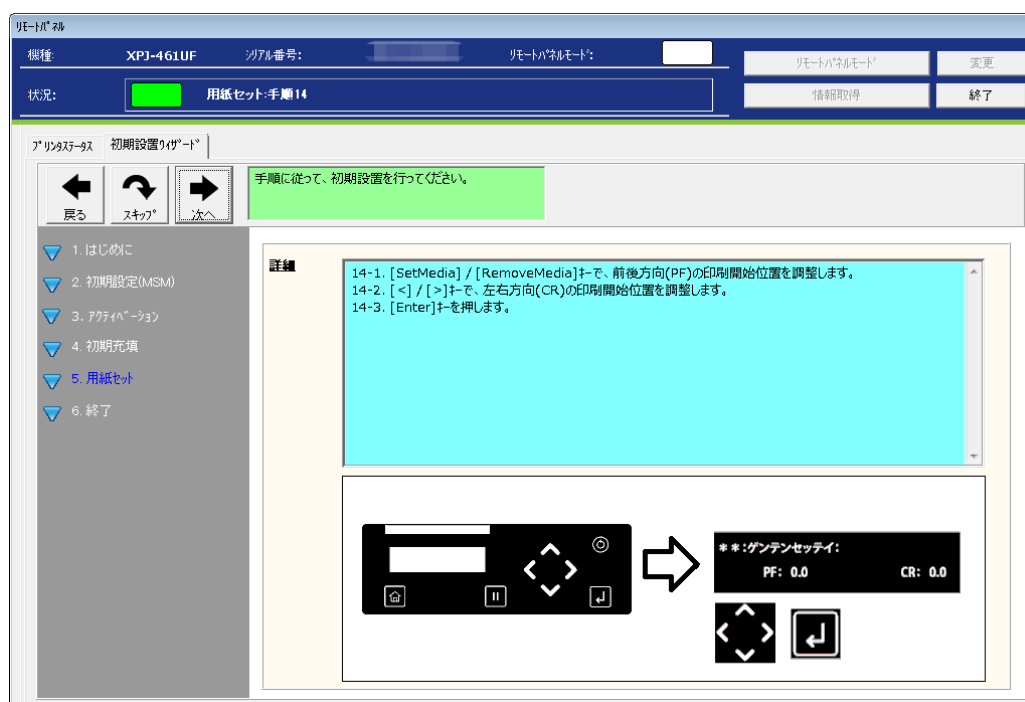
用紙セット: 手順 12



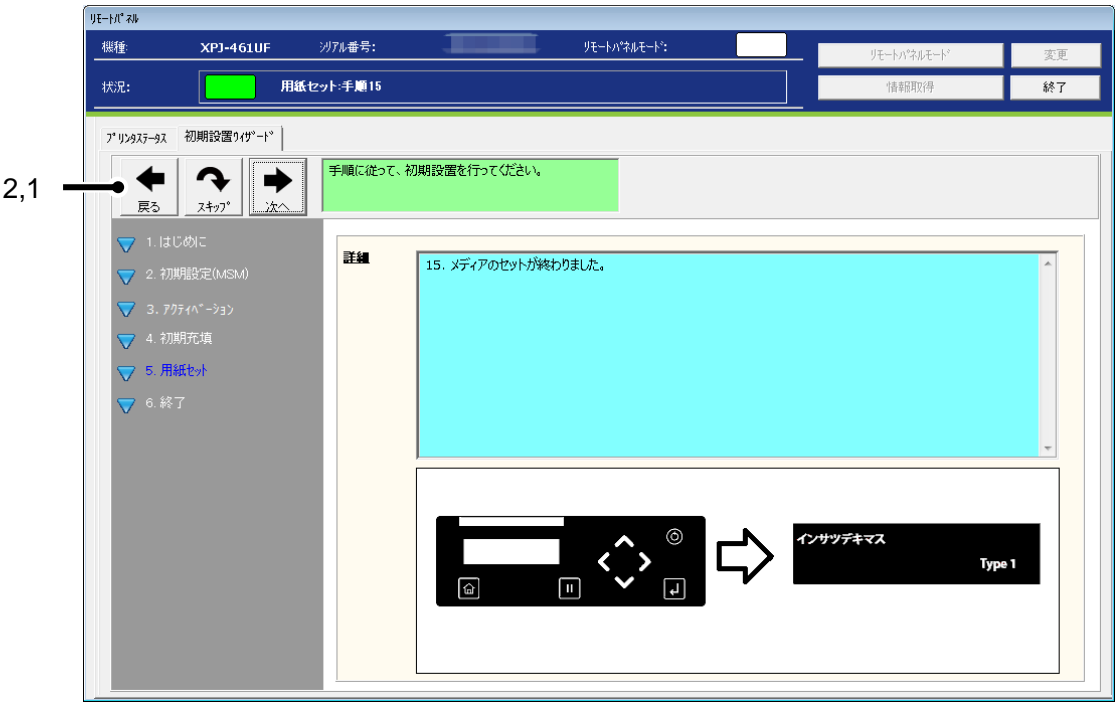
用紙セット: 手順 13



用紙セット: 手順 14



用紙セット:手順 15



番号	名称	内容
1	次へ	終了へ移行する。
2	戻る	前項に戻る。

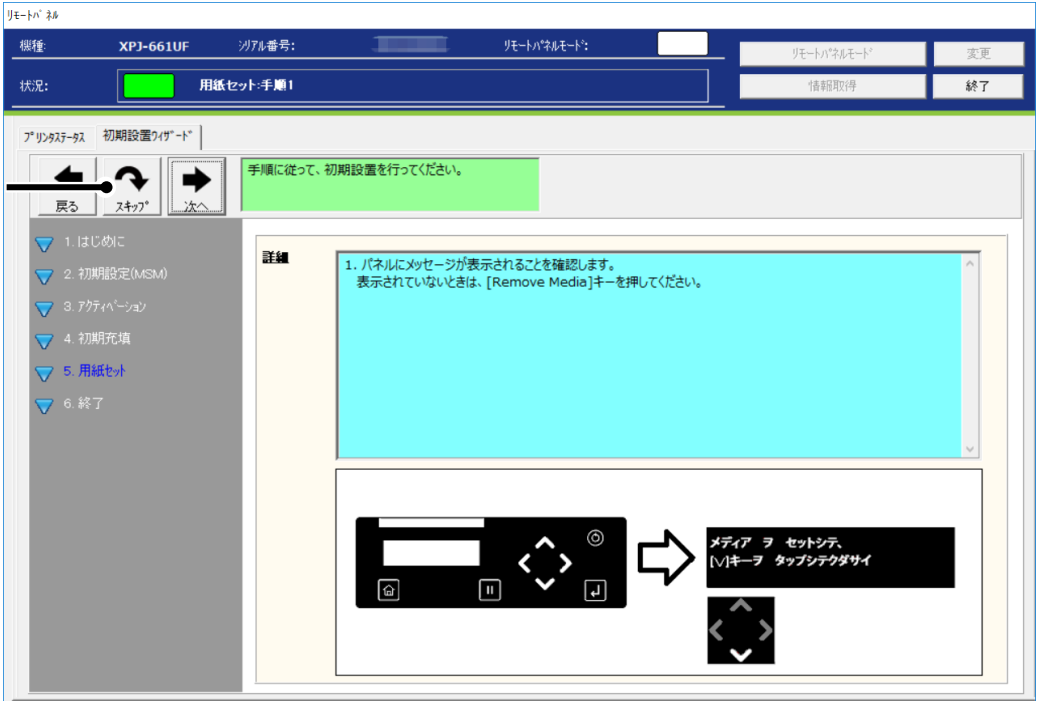
注 記

- XPJ-461UF の場合、次項は「エラー! 参照元が見つかりません。エラー! 参照元が見つかりません。」となる。

XPJ-661UF の場合

用紙セットの手順を説明する。

2,1



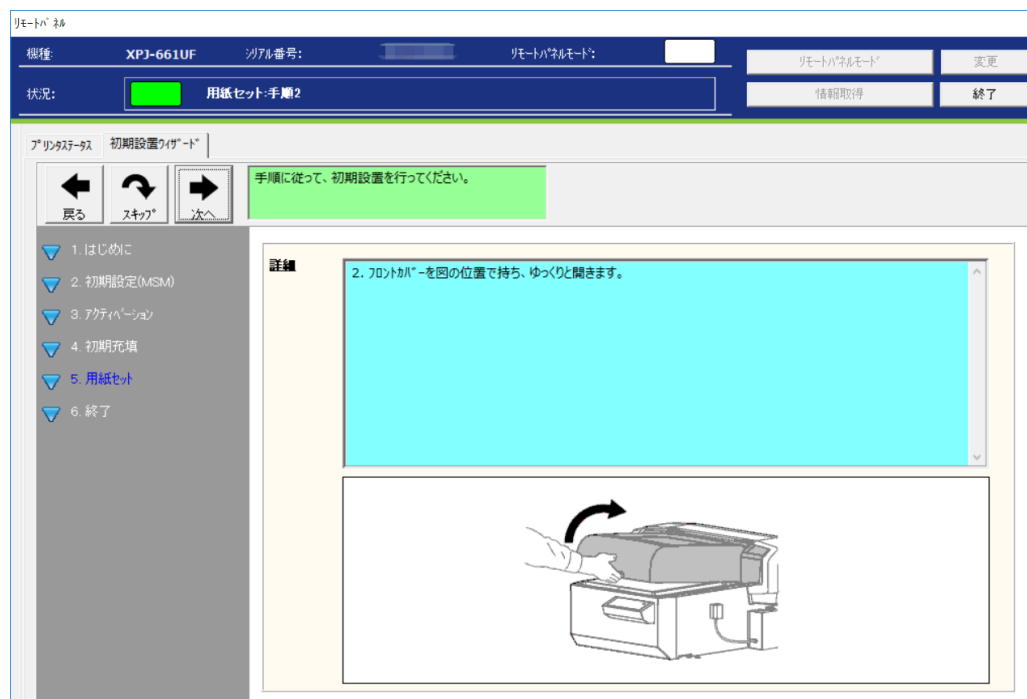
番号	名称	内容
1	次へ	用紙セットへ移行する。
2	スキップ	終了へ移行する。

用紙セットの各ステップ上のボタン機能については、本項目と同機能である。

用紙セット: 手順 1



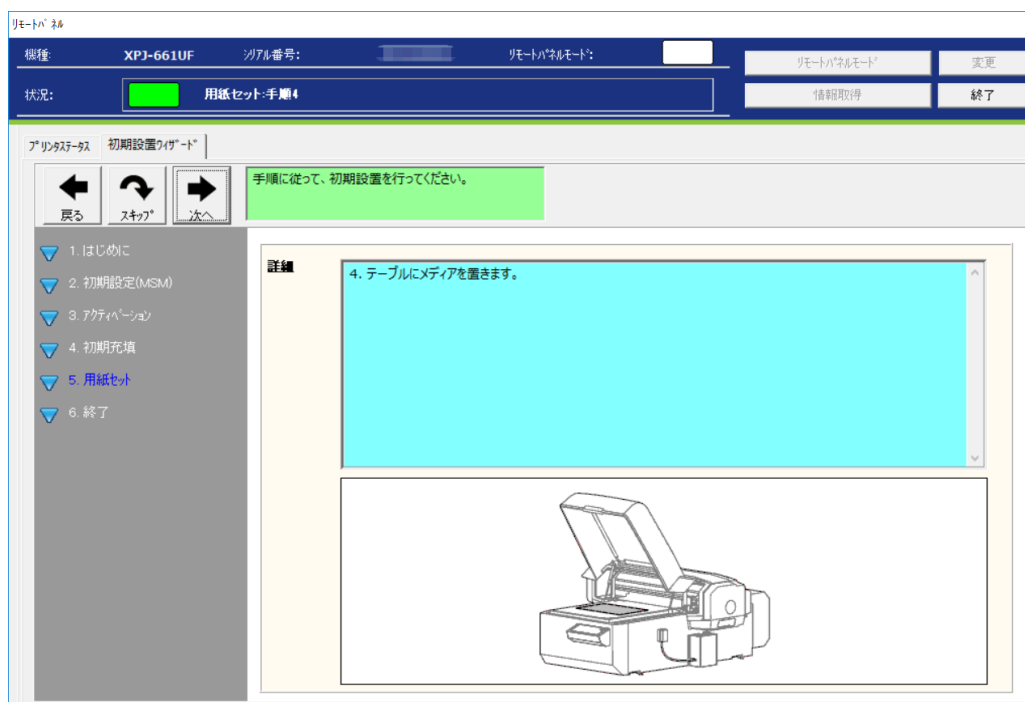
用紙セット: 手順 2



用紙セット: 手順 3



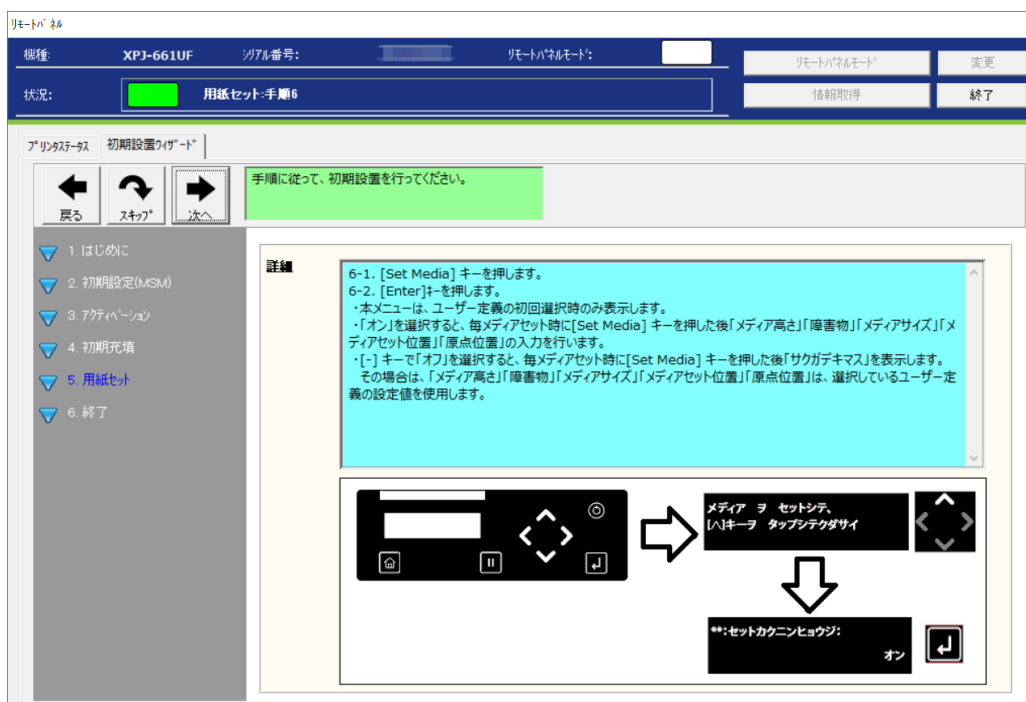
用紙セット: 手順 4



用紙セット: 手順 5



用紙セット: 手順 6



用紙セット: 手順 7-1



用紙セット: 手順 7-2



用紙セット: 手順 7-3



用紙セット: 手順 7-4



用紙セット: 手順 8

リモートパネル

機種: **XPJ-661UF** シリアル番号: [] リモートパネルモード: []

状況: [] **用紙セット: 手順8**

リモートパネルモード 変更

情報取得 終了

プリンタステータス 初期設置ウィザード

戻る スキップ 次へ

手順に従って、初期設置を行ってください。

1. はじめに
2. 初期設定(MSM)
3. アクティベーション
4. 初期充填
5. **用紙セット**
6. 終了

詳細

8-1. [+] キー/[-] キーでメディアの幅を入力します。
8-2. [Enter] キーを押します。

【Note】
・幅は30mm ~ 483 mm の間で入力することができます。
・幅が483 mm のメディアを使用すると、セット位置のY 方向の入力はできなくなります。



用紙セット: 手順 9

リモートパネル

機種: **XPJ-661UF** シリアル番号: [] リモートパネルモード: []

状況: [] **用紙セット: 手順9**

リモートパネルモード 変更

情報取得 終了

プリンタステータス 初期設置ウィザード

戻る スキップ 次へ

手順に従って、初期設置を行ってください。

1. はじめに
2. 初期設定(MSM)
3. アクティベーション
4. 初期充填
5. **用紙セット**
6. 終了

詳細

9-1. [+] キー/[-] キーでメディアの長さを入力します。
9-2. Press the [Enter] key.

【Note】
・長さは30 mm ~ 594 mm の間で入力することができます。
・長さが594mm のメディアを使用すると、セット位置のX 方向の入力はできなくなります。



用紙セット: 手順 10

リモートパネル

機種: **XPJ-661UF** シリアル番号: [] リモートパネルモード: []

状況: [] **用紙セット: 手順 10**

リモートパネルモード 変更

情報取得 終了

プリンタステータス 初期設置ウィザード


戻る スキップ 次へ


手順に従って、初期設置を行ってください。

1. はじめに
2. 初期設定(MSM)
3. アクティベーション
4. 初期充填
5. **用紙セット**
6. 終了

詳細

10-1. [SetMedia] / [RemoveMedia]キーで、前後方向(PF)の印刷開始位置を入力します。
10-2. [<] / [>]キーで、左右方向(CR)の印刷開始位置を入力します。
10-3. [Enter]キーを押します。

 ** : ぐんてんセッテイ:
PF: 0.0 CR: 0.0



用紙セット: 手順 11

リモートパネル

機種: **XPJ-661UF** シリアル番号: [] リモートパネルモード: []

状況: [] **用紙セット: 手順 11**

リモートパネルモード 変更

情報取得 終了

プリンタステータス 初期設置ウィザード


戻る スキップ 次へ


手順に従って、初期設置を行ってください。

1. はじめに
2. 初期設定(MSM)
3. アクティベーション
4. 初期充填
5. **用紙セット**
6. 終了

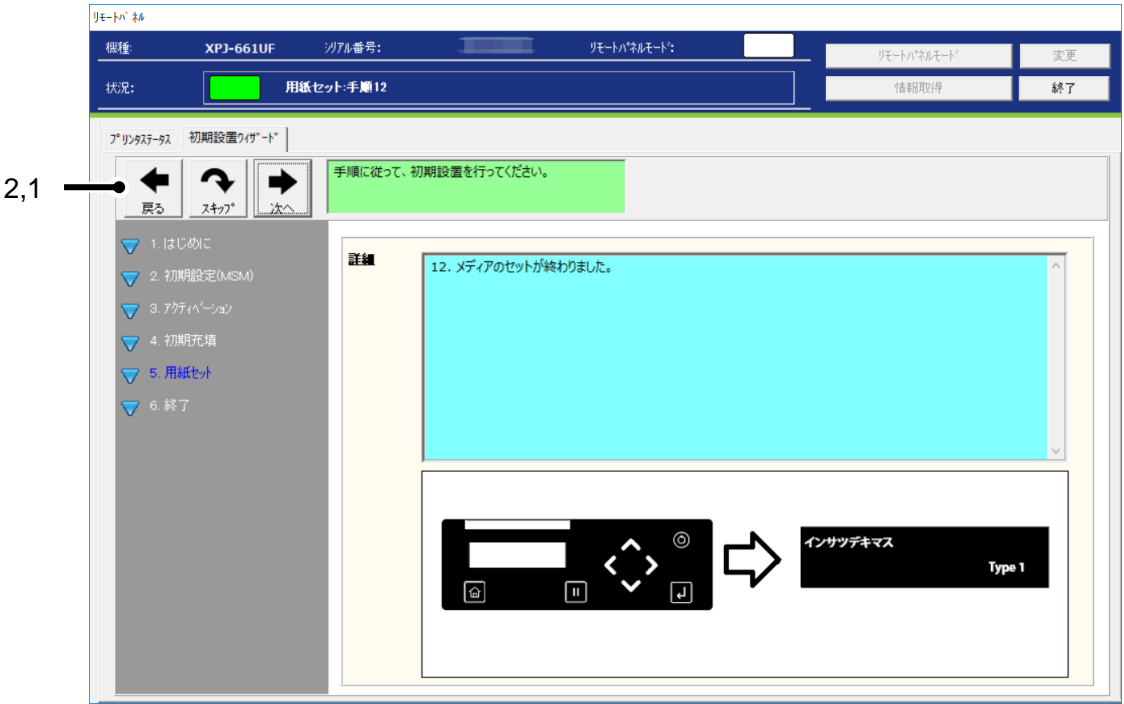
詳細

11-1. [SetMedia] / [RemoveMedia]キーで、前後方向(PF)の印刷開始位置を調整します。
11-2. [<] / [>]キーで、左右方向(CR)の印刷開始位置を調整します。
11-3. [Enter]キーを押します。

 ** : ぐんてんセッテイ:
PF: 0.0 CR: 0.0



用紙セット:手順 12



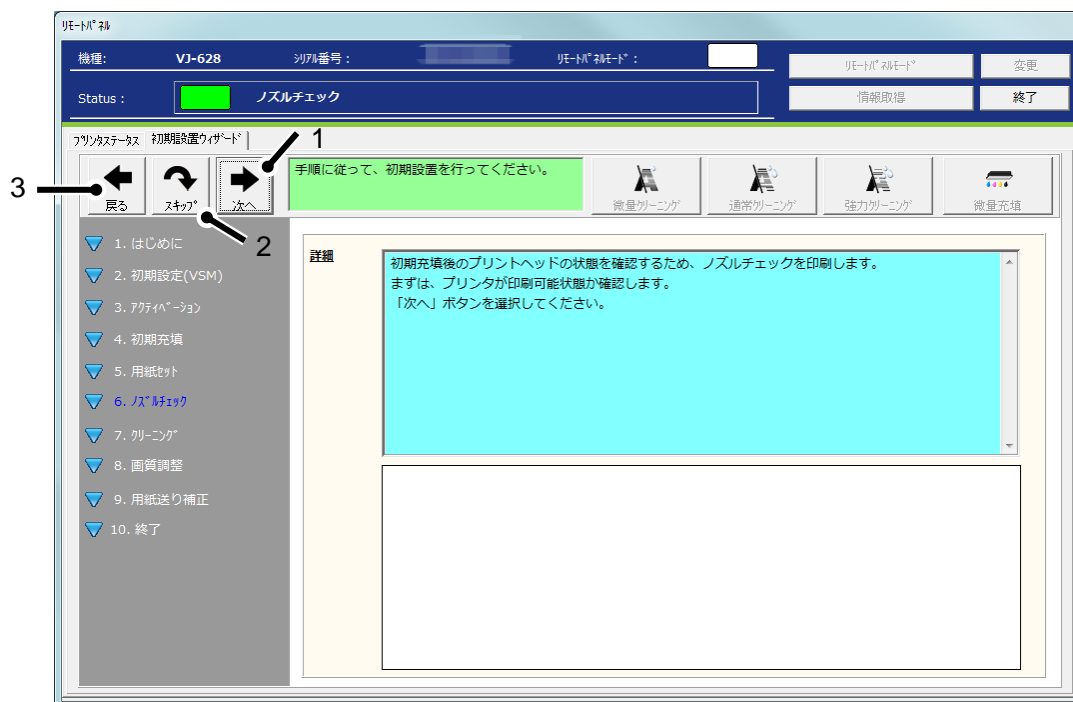
番号	名称	内容
1	次へ	終了へ移行する。
2	戻る	前項に戻る。

注 記

- XPJ-661UF の場合、次項は「エラー! 参照元が見つかりません。エラー! 参照元が見つかりません。」となる。

ノズルチェック

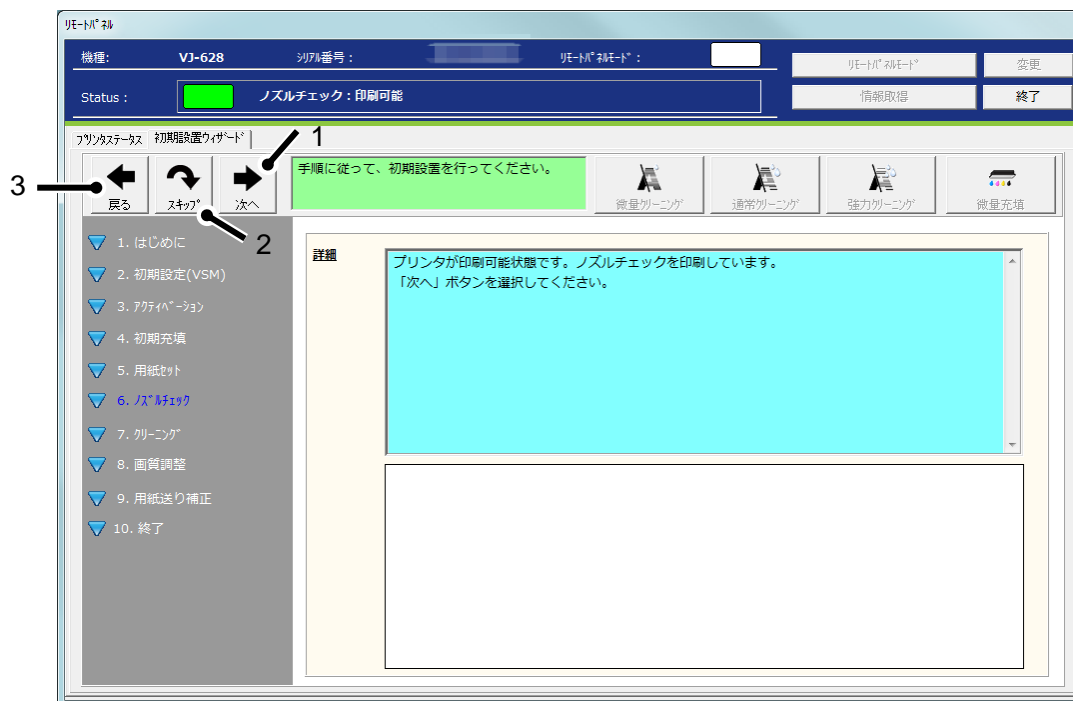
初期充填後のプリントヘッドの状態を確認するため、ノズルチェックを印刷します。



番号	名称	内容
1	次へ	プリンタ情報取得コマンドを送信し、プリンタが印刷可能状態か確認します。
2	スキップ	ノズルチェックをスキップして、画質調整に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

印刷可能な場合

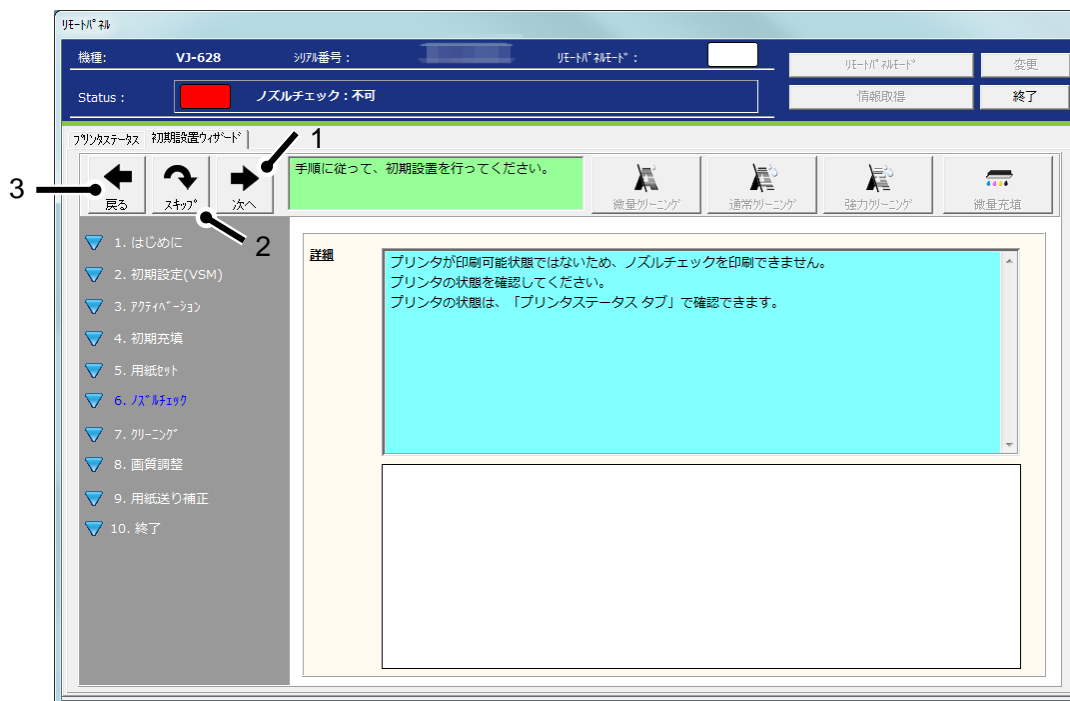
プリンタが印刷可能な場合、ノズルチェックを印刷します。



番号	名称	内容
1	次へ	ノズルチェックコマンドを送信し、ノズルチェックを印刷します。
2	スキップ	ノズルチェックをスキップして、画質調整に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

印刷不可の場合

プリンタが印刷可能状態ではないため、プリンタの状態確認を促す。



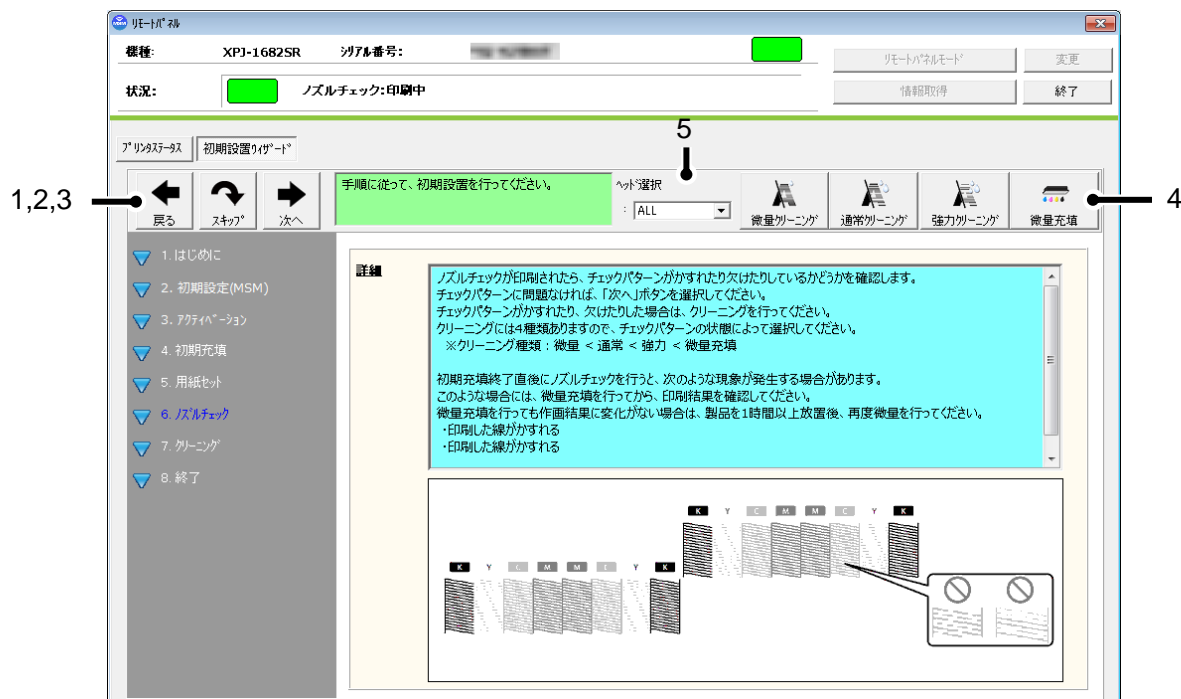
番号	名称	内容
1	次へ	プリンタ情報取得コマンドを送信し、プリンタが印刷可能状態か確認します。 ※プリンタが印刷可能になるまで繰り返す。
2	スキップ	ノズルチェックをスキップして、画質調整に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

ノズルチェックパターンの確認

ノズルチェックコマンドを送信したら、チェックパターンの確認を行います。

また、各種クリーニングボタンを有効にします。

XPJ-1682SR の場合

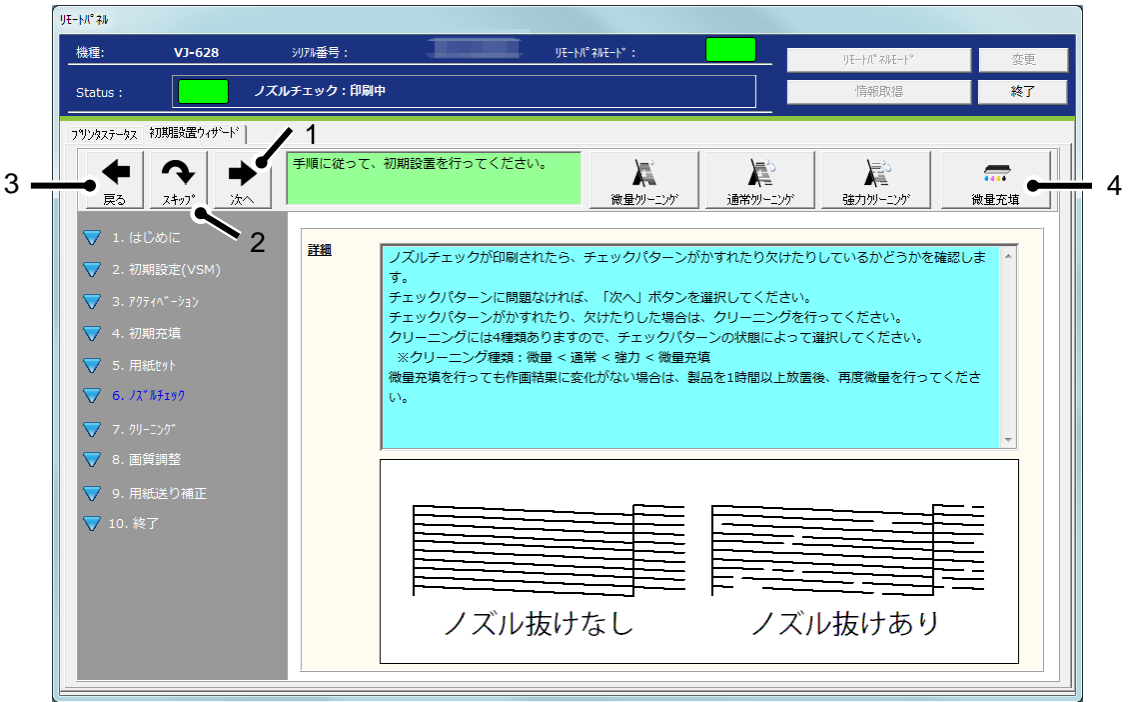


番号	名称	内容
1	次へ ※1	終了に移行する
2	スキップ ※1	終了に移行する。
3	戻る	前項に戻る。
4	クリーニング	各種クリーニングを行う。 ・微量クリーニング ・通常クリーニング ・強力クリーニング ・微量充填
5	ヘッド選択 ※2	複数ヘッド機のクリーニングを行うヘッドを選択します。 設定値 <ALL> / ヘッド 1 / ヘッド 2

注 記

- ※1 XPJ-1682SR の場合は、次項は「0 終了」となる。

その他



番号	名称	内容
1	次へ※1	画質調整に移行します
2	スキップ※1	画質調整に移行します。
3	戻る	前項に戻る。
4	クリーニング	各種クリーニングを行います。 ・微量クリーニング ・通常クリーニング ・強力クリーニング ・微量充填

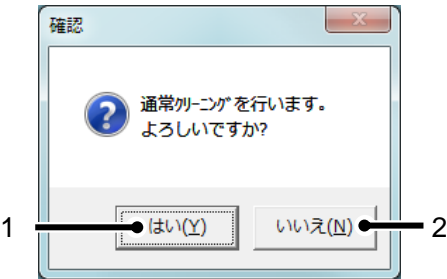
注 記

- ※1 XPJ-1641SR の場合は、次項は「0 終了」となる。

クリーニング

各種クリーニングを選択した場合は、クリーニングを行います。

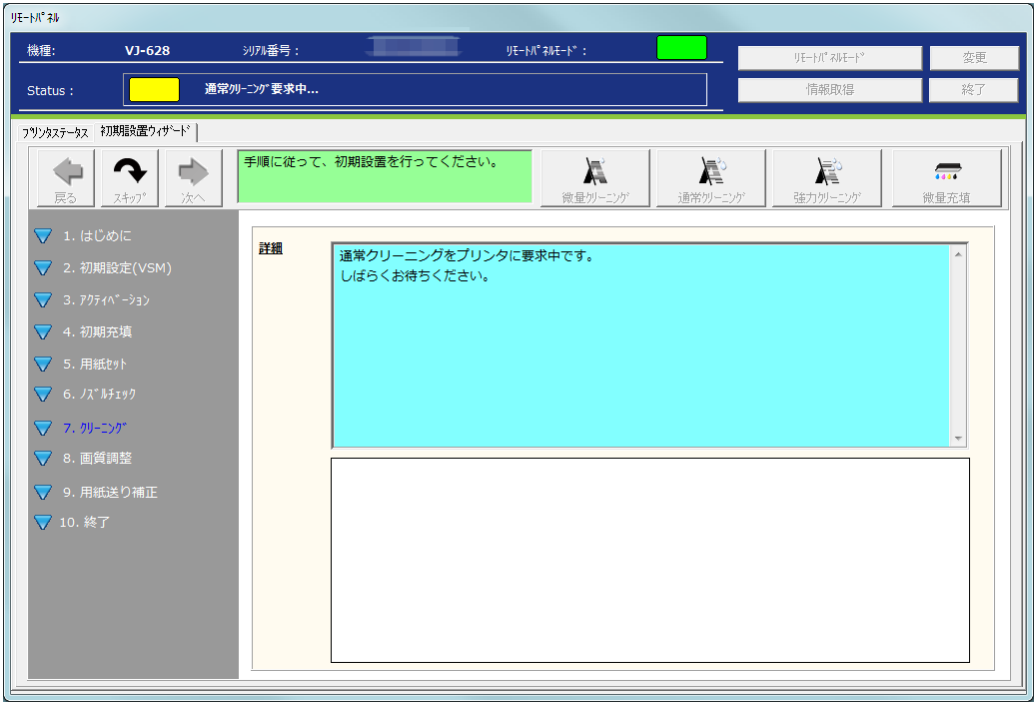
確認



番号	名称	内容
1	はい	クリーニングを実行します。次項へ進む。
2	いいえ	前項に戻る。

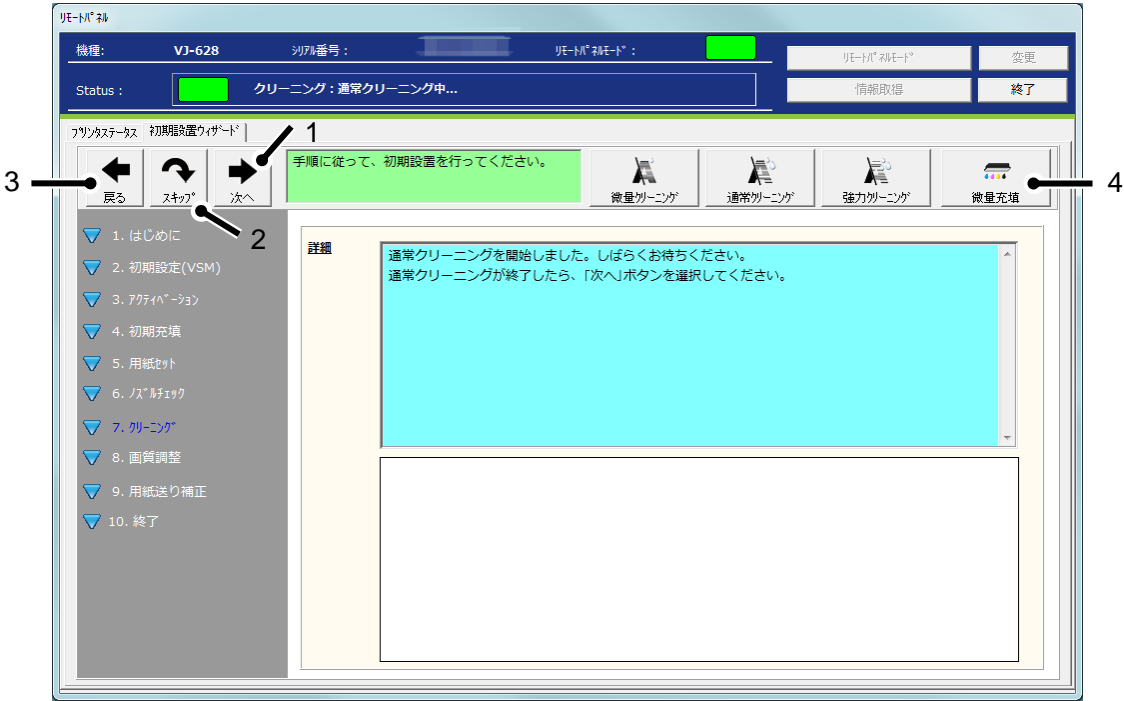
クリーニング要求

クリーニングを実行した場合に表示します。



クリーニング中

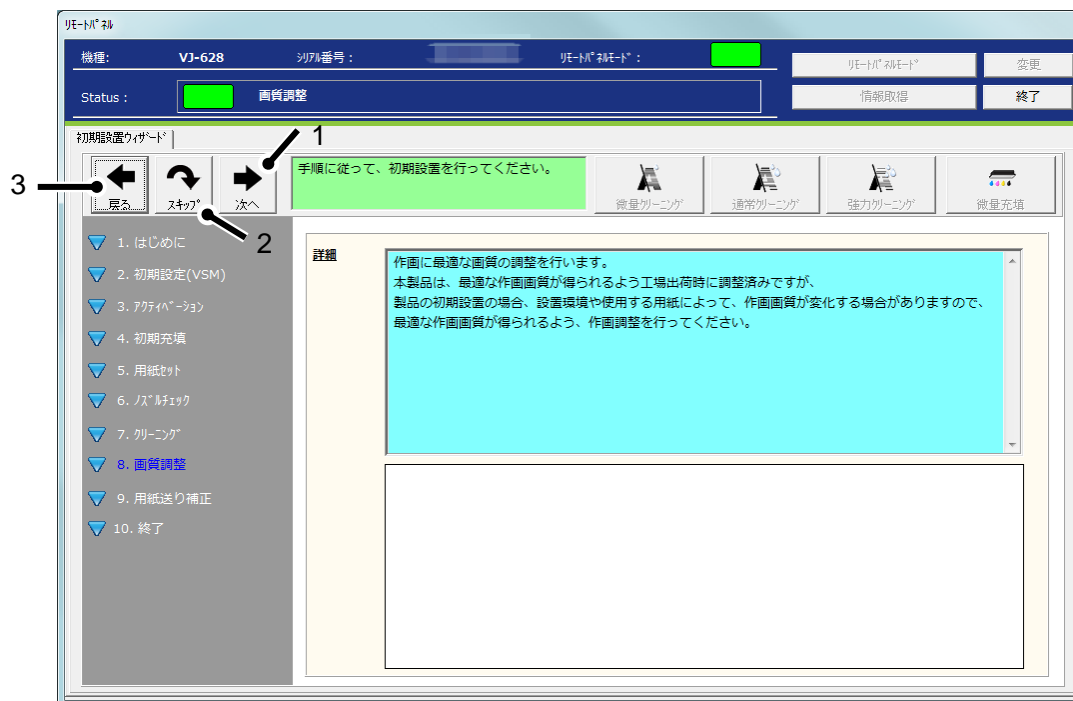
プリンタがクリーニングを開始した場合に表示します。



番号	名称	内容
1	次へ	ノズルチェックに移行します。
2	スキップ	画質調整に移行します。
3	戻る	前項に戻る。
4	クリーニング	各種クリーニングを行います。

画質調整

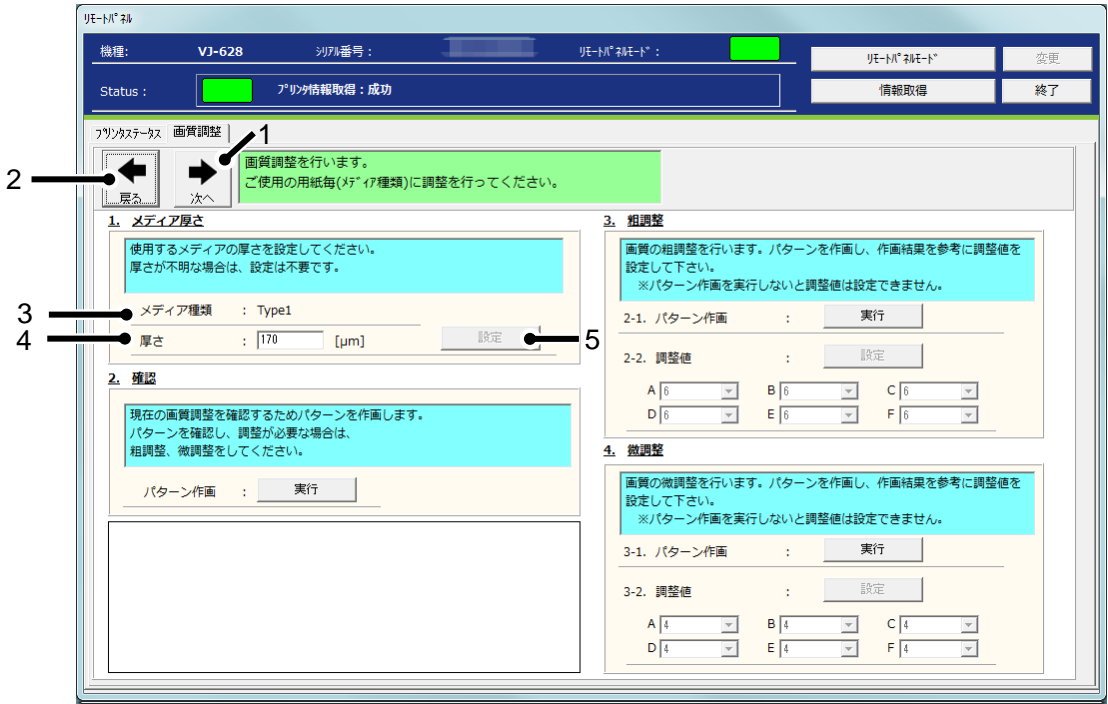
作画に最適な画質の調整を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	画質調整に移行します
2	スキップ	送り補正に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

メディア厚さ

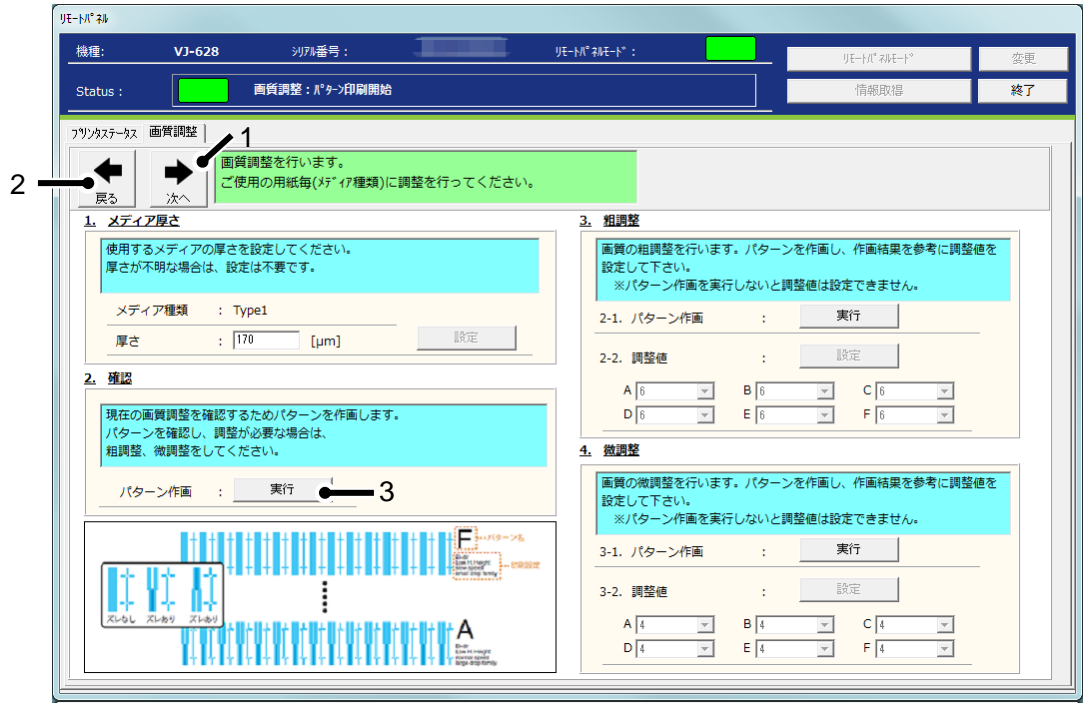
使用するメディアの厚さを設定します。



番号	名称	内容
1	次へ	送り補正に移行します
2	戻る	前項に戻る。
3	メディア種類	現在設定されているメディア種類を表示します。
4	厚さ	セットしているメディアの厚さを設定します。
5	設定	変更したメディア厚さをプリンタに設定します。

確認

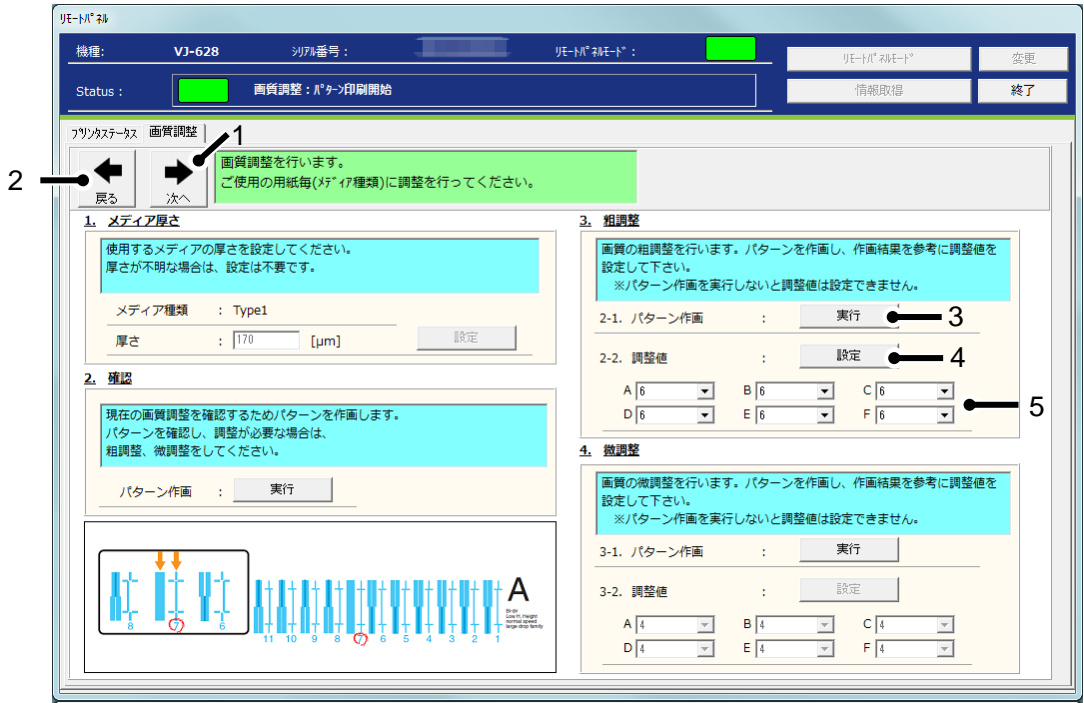
現在の画質調整を確認するパターンを作画します。



番号	名称	内容
1	次へ	送り補正に移行します
2	戻る	前項に戻る。
3	実行	現在の画質調整を確認するパターンを作画します。

粗調整

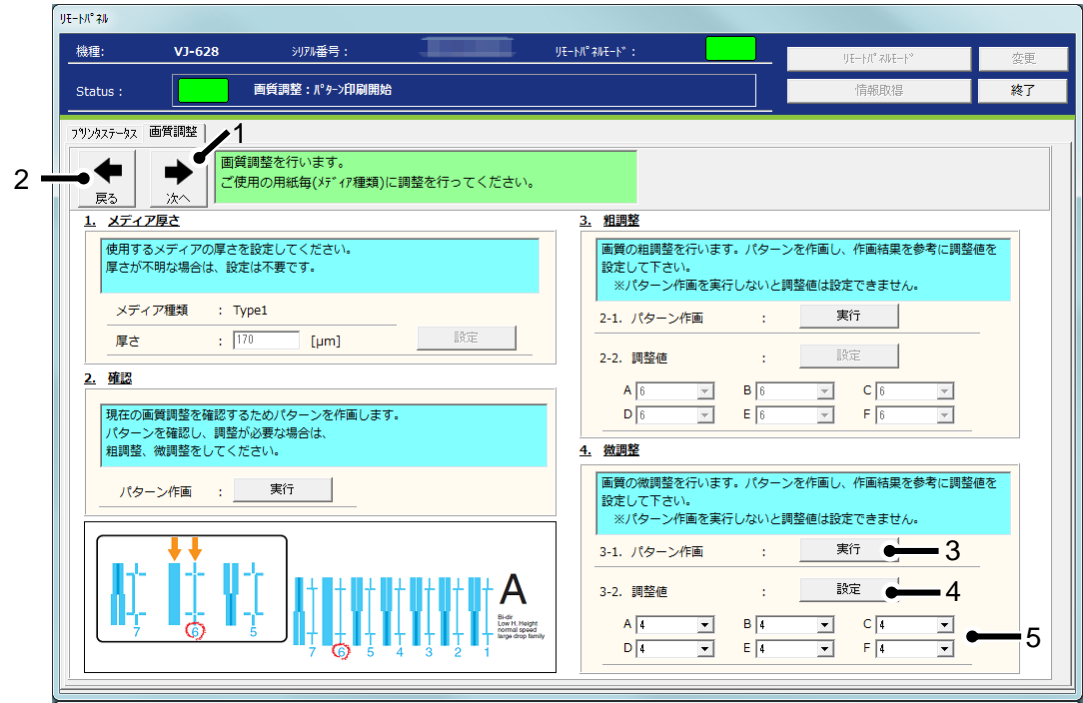
画質の粗調整を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	送り補正に移行します
2	戻る	前項に戻る。
3	実行	粗調整パターンを作画します。
4	設定	変更した調整値をプリンタに設定します。
5	調整値	各パターンの調整値を変更します。 ※パターン数、調整範囲は、機種やインク種類によって異なる。

微調整

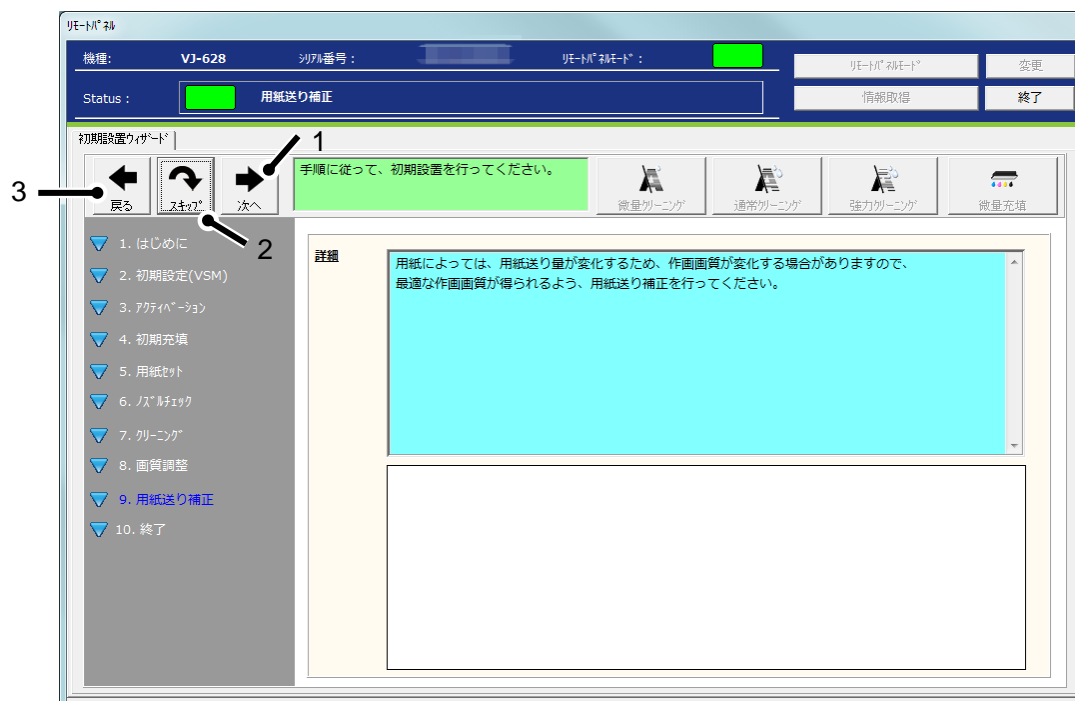
画質の微調整を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	送り補正に移行します
2	戻る	前項に戻る。
3	実行	微調整パターンを作画します。
4	設定	変更した調整値をプリンタに設定します。
5	調整値	各パターンの調整値を変更します。 ※パターン数、調整範囲は、機種やインク種類によって異なる。

用紙送り補正

用紙によっては、用紙送り量が変わり、作画画質が変わる場合があります。最適な作画画質が得られるよう、用紙送り補正を行います。

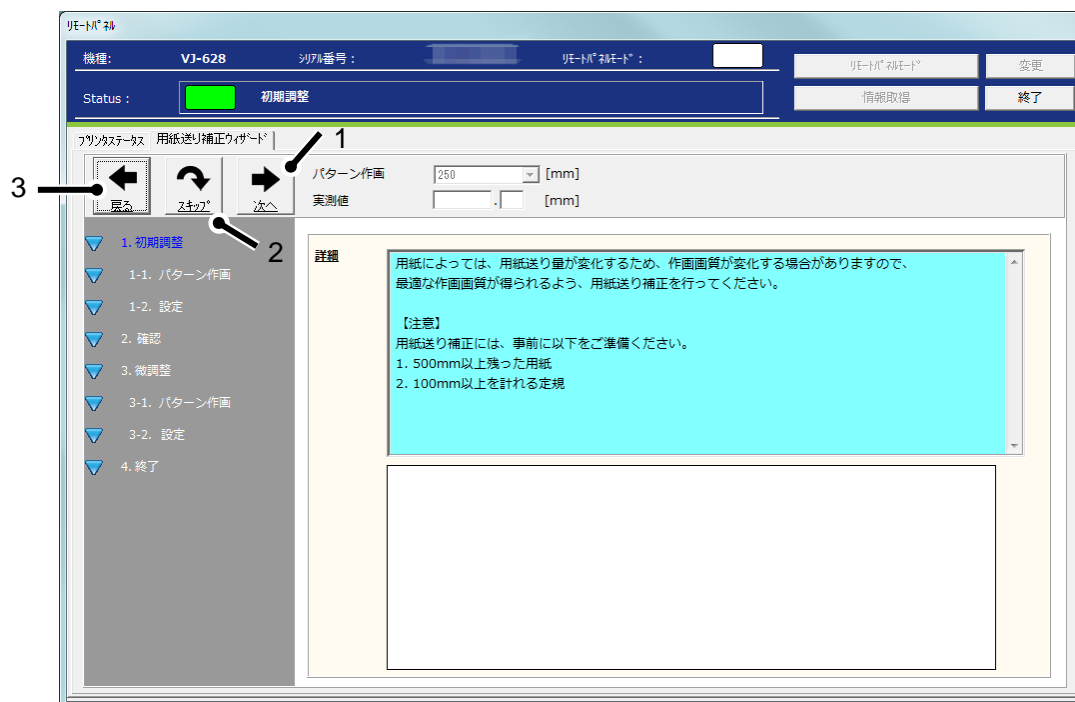


番号	名称	内容
1	次へ	用紙送り補正ウィザードに移行します
2	スキップ	終了に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

初期調整

初期調整

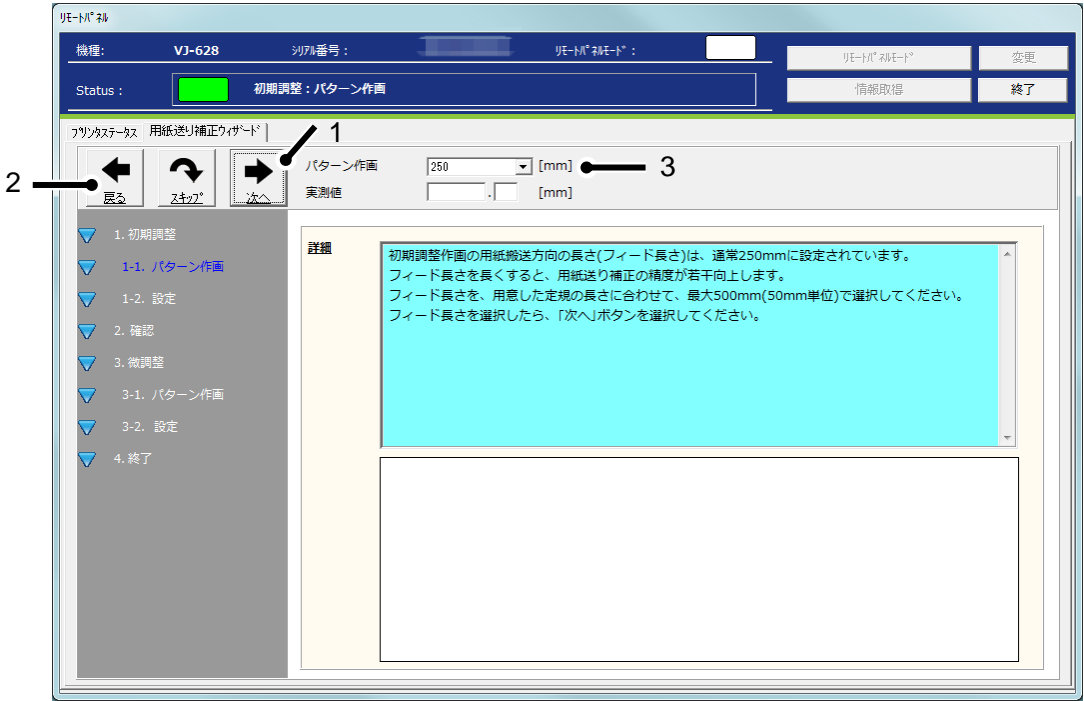
送り補正の初期調整を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	パターン作画に移行します
2	スキップ	確認に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

パターン作画

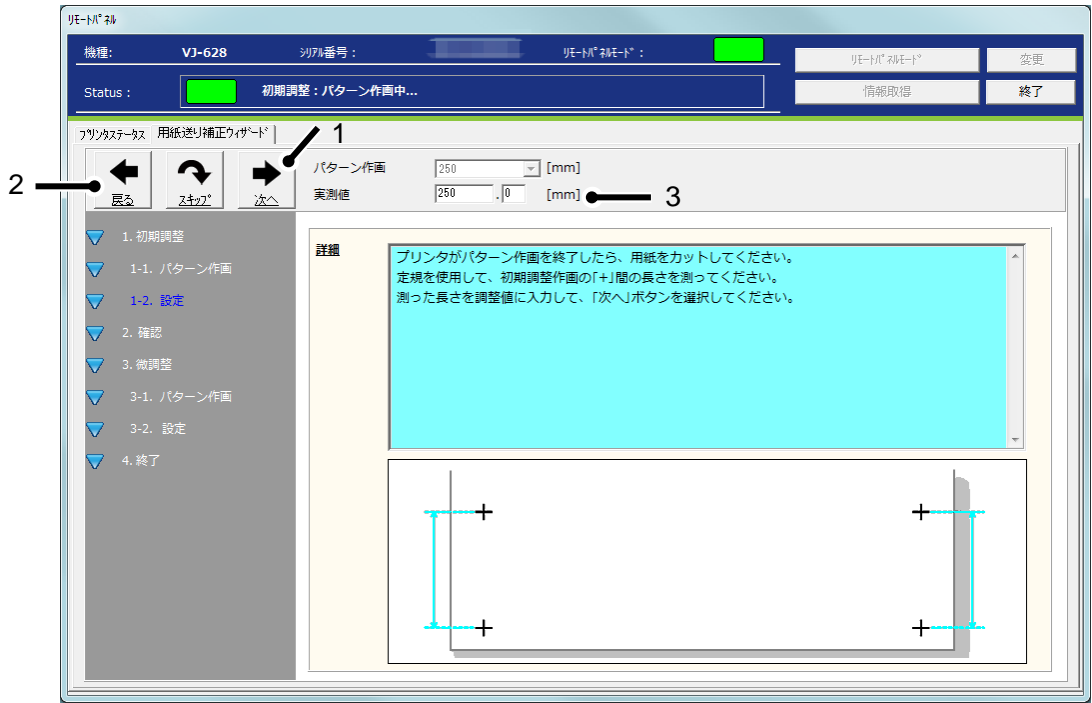
初期調整のパターン作画を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	パターン作画を実行します。
2	戻る	前項に戻る。
3	パターン作画	リストから、パターン作画長を選択します。 パターン作画長範囲： 100mm ～ 250mm(初期値) ～ 500mm ※50mm刻み

設定

初期調整の設定を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	初期調整の調整値をプリンタに設定します。
2	戻る	前項に戻る。
3	実測値	初期調整の実測値を入力します。 実測値範囲: パターン作画長の±50mm ※0.1mm刻み 例)パターン作画長:250mm 200mm ～ 300mm

確認

調整結果を確認するため、パターン作画を行います。

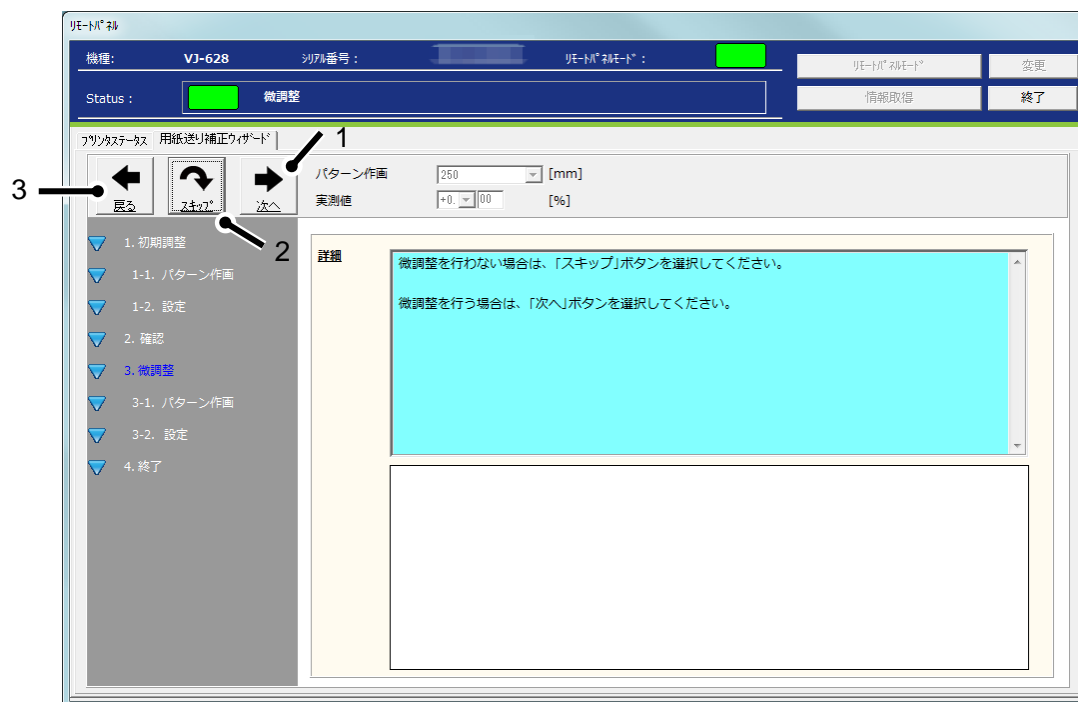


番号	名称	内容
1	次へ	パターン作画を行います。
2	スキップ	微調整に移行します。
3	戻る	前項に戻る。
4	パターン作画	リストから、パターン作画長を選択します。 パターン作画長範囲: 100mm ～ 250mm(初期値) ～ 500mm ※50mm刻み

微調整

微調整

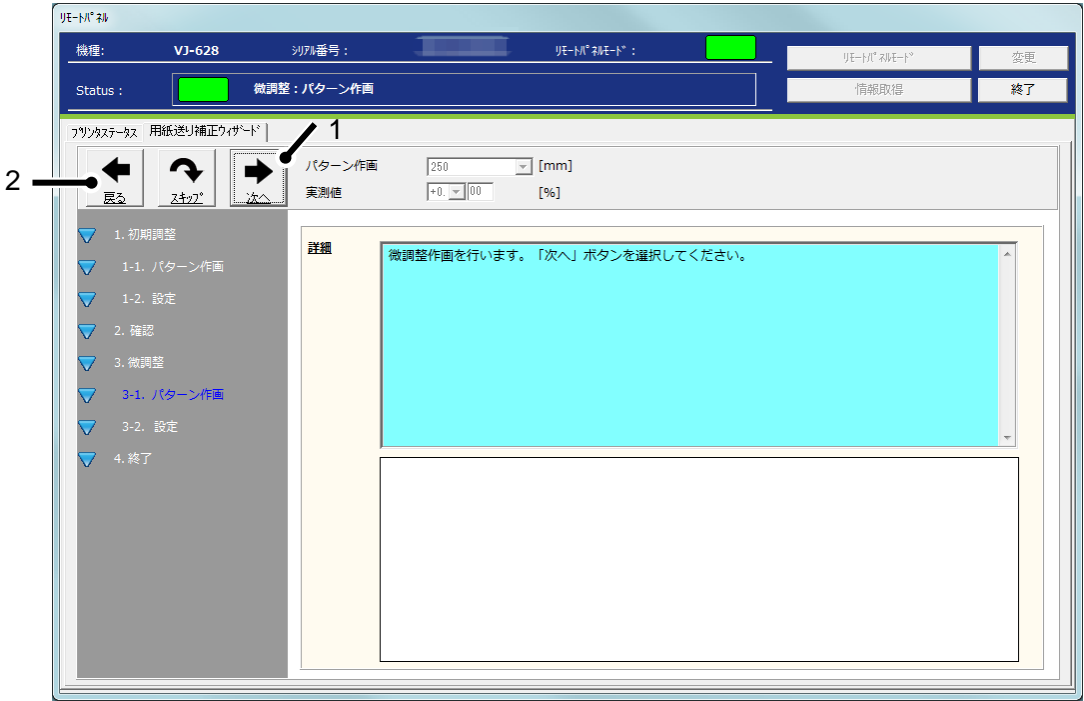
送り補正の微調整を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	パターン作画に移行します
2	スキップ	終了に移行します。
3	戻る	前項に戻る。

パターン作画

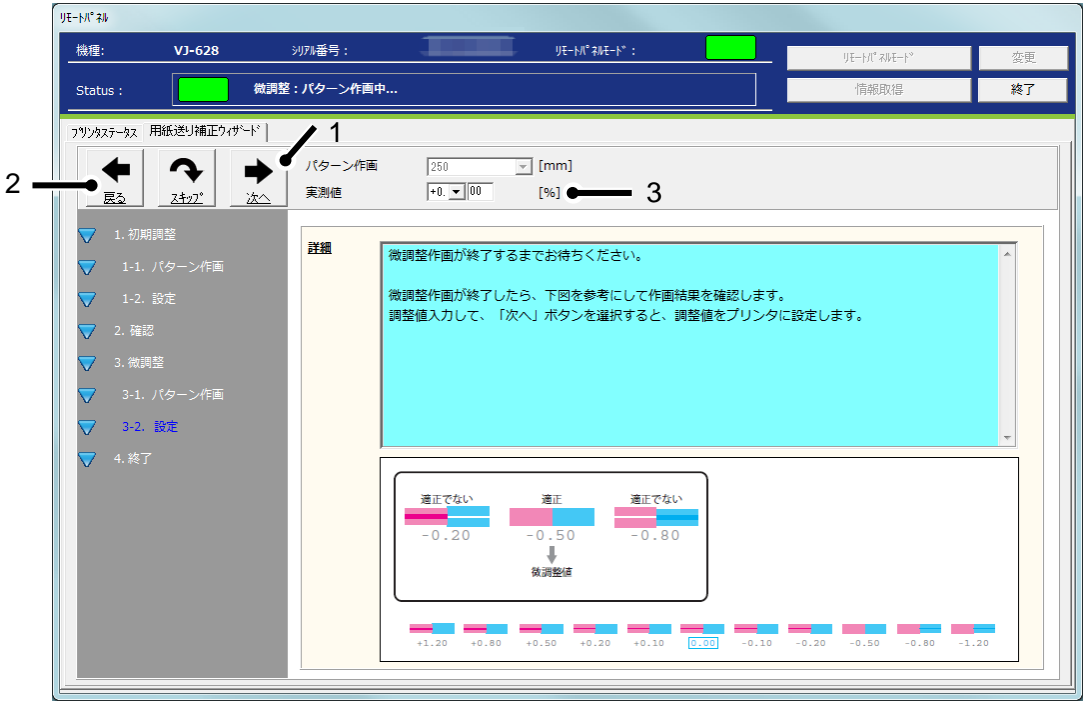
微調整のパターン作画を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	パターン作画を実行します。
2	戻る	前項に戻る。

設定

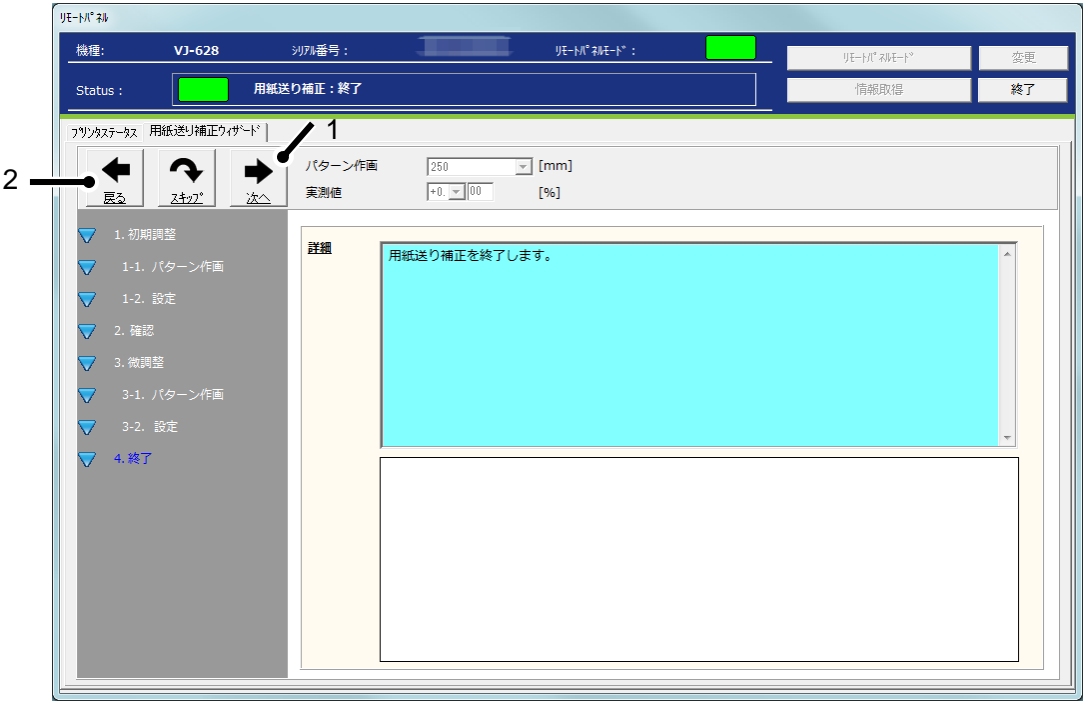
微調整の設定を行います。



番号	名称	内容
1	次へ	微調整の調整値をプリンタに設定します。
2	戻る	前項に戻る。
3	調整値	微調整の調整値を入力します。 調整値範囲： ±5.00% ※0.01%刻み

終了

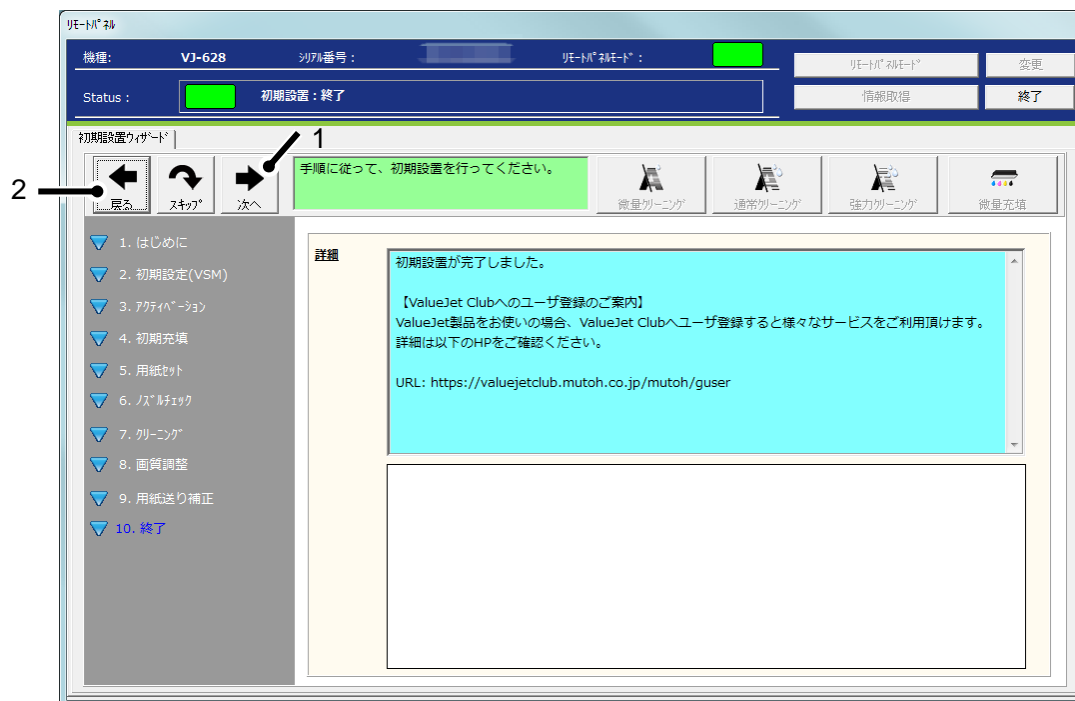
用紙送り補正ウィザードを終了します。



番号	名称	内容
1	次へ	初期設置ウィザードに進む。
2	戻る	前項に戻る。

終了

初期設置ウィザードを終了します。



番号	名称	内容
1	次へ	初期設置ウィザードを終了します。
2	戻る	前項に戻る。

MUTOH